

令和6年度 農林水産省・経済産業省請負事業

**令和6年度容器包装利用・製造等実態調査
及び分析における統計表作成等事業 報告書**

2025 年 1 月 31 日

エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社

はじめに

「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」（以下「容器包装リサイクル法」という。）では、第 11 条、第 12 条、第 13 条において、特定容器利用事業者、特定容器製造等事業者、特定包装利用事業者は、毎年度、容器リサイクル法及び主務省令で定める方法により再商品化をすることが義務づけられており、個々の特定事業者が再商品化義務量を算定するための手法を提示する必要がある。具体的には、第 11 条から第 13 条までに掲げる主務大臣が定める比率、量、算定方法を確定することが求められており、製品・容器包装の流通経路に応じた排出データ等の収集と分析が必要となる。

平成 7 年 6 月 16 日に公布された容器包装リサイクル法は、平成 9 年 4 月に本格施行され、ガラスびん、PET ボトルが同法の再商品化義務対象物になり、3 年後の平成 12 年 4 月からは、紙製容器包装及びプラスチック製容器包装が加わり、かつ、中小規模事業者に対する再商品化義務の適用除外期間が終了し、完全施行に移行した。

また、産業構造審議会環境部会 廃棄物・リサイクル小委員会容器包装リサイクルワーキンググループにおいて平成 18 年 1 月に取りまとめられた「容器包装リサイクル法の評価検討に関する報告書―持続可能な省資源社会を目指して―」において、再商品化義務量の算定方法について「算定の根拠となる実態調査等の精度の向上に引き続き努めるべき」との方向性が示された。

本事業は、こうした背景を踏まえ、国内の容器製造事業者、容器包装の利用事業者を対象に、その利用、製造に係る実態を把握し、事業者の容器包装廃棄物の再商品化義務量算定の情報を収集、分析することを目的として実施した。

目次

1. 本事業の概要	1-1
1.1 事業の目的及び内容	1-1
1.1.1 事業の目的	1-1
1.1.2 調査内容	1-1
1.2 調査実施の流れ	1-4
2. 事前準備	2-1
3. 調査客体からの問合せ・苦情等の対応	3-1
3.1 問合せ件数	3-1
3.2 ファクシミリ着信件数	3-1
4. 調査票の回収・督促	4-1
4.1 調査票の回収	4-1
4.2 督促	4-1
5. 調査票の回収状況の管理及び電子化	5-1
5.1 回収状況の管理	5-1
5.1.1 回収状況	5-1
5.1.2 オンライン回答数	5-3
5.1.3 有効回答数	5-5
5.2 調査票の電子化	5-7
6. 調査票の内容審査、調査客体への疑義照会	6-1
6.1 内容審査（エラーチェック）	6-1
6.2 疑義照会	6-1
7. 第1報から第3報までの集計データ及び統計表等の作成、報告	7-1
7.1 集計プログラムの準備	7-1
7.1.1 単純集計方法	7-1
7.1.2 拡大推計方法	7-3
7.2 拡大推計結果	7-9
7.3 検討基礎データの算定	7-30
7.3.1 利用事業者の販売額における容器代の考え方	7-30
7.3.2 利用量と製造量の整合性	7-30
7.4 特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出方法	7-47
7.4.1 特定事業者責任比率の算出	7-47
7.4.2 業種別負担割合等の算出	7-47
7.5 特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出結果	7-53
7.5.1 ガラスびん無色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）	7-54

7.5.2	ガラスびん茶色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）	7-55
7.5.3	ガラスびんその他の色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）	7-56
7.5.4	PETボトルの特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）	7-57
7.5.5	紙製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）	7-58
7.5.6	プラスチック製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）	7-60
7.6	公表数値（案）算出の手順	7-62
7.6.1	分類調査による各種係数の算定方法	7-62
7.7	分類調査による業種別・規模別排出割合の算出結果	7-63
7.7.1	ガラスびん無色の業種別・規模別排出割合（分類調査）	7-64
7.7.2	ガラスびん茶色の業種別・規模別排出割合（分類調査）	7-65
7.7.3	ガラスびんその他の色の業種別・規模別排出割合（分類調査）	7-66
7.7.4	紙製容器の業種別・規模別排出割合（分類調査）	7-67
7.7.5	プラスチック製容器の業種別・規模別排出割合（分類調査）	7-68
7.8	分類調査による特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出結果	7-69
7.8.1	ガラスびん無色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）	7-70
7.8.2	ガラスびん茶色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）	7-71
7.8.3	ガラスびんその他の色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）	7-72
7.8.4	PETボトルの特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）	7-73
7.8.5	紙製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）	7-74
7.8.6	プラスチック製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）	7-76
8.	報告書統計表等の作成、報告	8-1
8.1	最終的な数値の算定	8-1
8.2	紙製容器包装における例外処理	8-1
8.3	特定事業者責任比率と再商品化義務総量	8-2
8.4	再商品化義務総量	8-2
8.5	特定容器比率	8-3
8.6	業種別比率	8-4
8.7	業種別特定容器利用事業者比率	8-6
8.8	事業系比率	8-8
8.9	当該業種全体の容器包装廃棄物の排出見込量	8-10
8.10	量・比率の変動要因	8-12
8.10.1	表1関係：特定事業者責任比率	8-12
8.10.2	表3関係：業種別比率	8-13
8.10.3	表4関係：業種別特定容器利用事業者比率	8-15
8.10.4	表5関係：事業系比率	8-16
8.10.5	表6関係：排出見込量	8-17
9.	本調査結果の推移	9-1
9.1	容器包装利用量	9-1
9.2	容器製造等量	9-4

9.3 容器包装廃棄物排出見込量	9-7
10. 紙製容器包装の特例措置の経緯について	10-1
10.1 審議会資料より抜粋	10-1
10.2 検討の経緯	10-2
11. 本年度調査を踏まえた改善提案等	11-1
11.1 本年度実施事項と改善提案	11-1
11.1.1 督促回数及び督促状発送数	11-1
11.1.2 オンライン回答による回収の促進	11-1
11.1.3 調査スケジュールの調整	11-1
11.1.4 分類調査結果の疑義及び回答データ精査	11-2

1. 本事業の概要

本事業の目的は、「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」（以下「容器包装リサイクル法」という。）に基づき、個々の特定事業者が再商品化義務量を算定するために必要となる主務大臣が定める比率、量、算定方法を確定させるための基礎データを収集することであり、昨年度調査の結果を踏まえて、より精度の高い容器包装の利用・製造実態の調査・分析を行った。

1.1 事業の目的及び内容

1.1.1 事業の目的

「容器包装リサイクル法」では、第 11 条、第 12 条、第 13 条において、特定容器利用事業者、特定容器製造事業者、特定包装利用事業者は、毎年度、容器リサイクル法及び主務省令で定める方法により再商品化をすることが義務づけられており、個々の特定事業者が再商品化義務量を算定するための手法を提示する必要がある。具体的には、第 11 条から第 13 条までに掲げる主務大臣が定める比率、量、算定方法を確定することが求められており、製品・容器包装の流通経路に応じた排出データ等の収集と分析が必要となる。

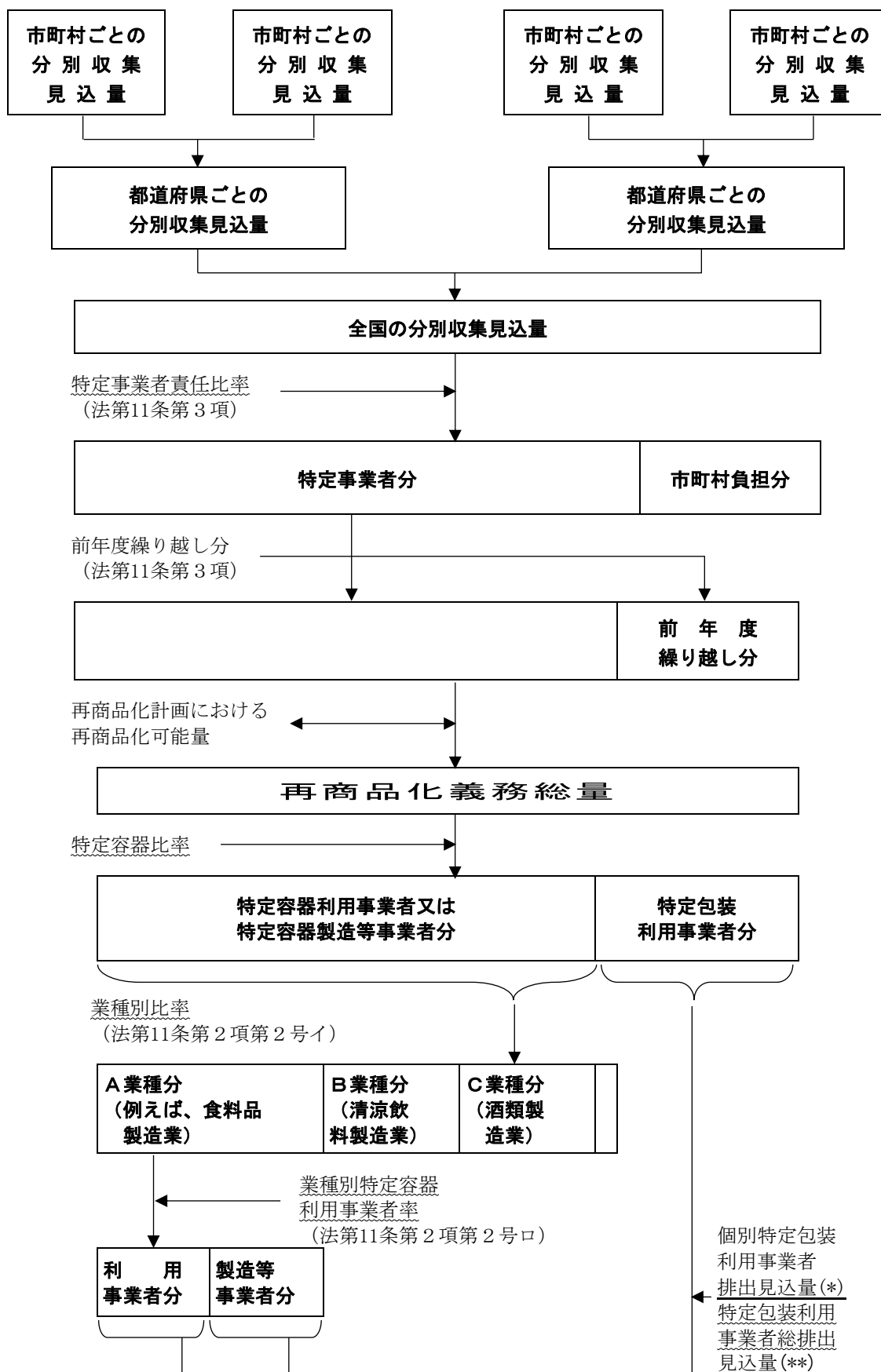
本事業は、こうした背景を踏まえ、国内の容器製造事業者、容器包装の利用事業者を対象にその利用、製造に係る実態を調査し、情報を収集、分析することを目的として「政府統計容器包装利用・製造等実態調査（以下「本調査」とする。また、本調査を環境省が実施する「容器包装廃棄物分類調査」と区別する際には、「実態調査」という。）」を実施した。

1.1.2 調査内容

本調査で算出する数値は、「容器包装リサイクル法」に基づき主務大臣が定める比率、量、算定方法に係る以下の基礎データである。図 1-1 にこれらの数値の再商品化義務量算定手順における位置づけを示す。

- 特定事業者責任比率（法第 11 条第 3 項）
- 特定容器比率（法第 11 条第 2 項第 1 号）
- 業種別比率（法第 11 条第 2 項第 2 号イ）
- 業種別特定容器利用事業者比率（法第 11 条第 2 項第 2 号ロ）
- 業種別特定容器利用事業者総排出見込量（法第 11 条第 2 項第 2 号ニ）
- 業種別特定容器製造事業者総排出見込量（法第 12 条第 2 項第 2 号ニ）
- 特定包装利用事業者総排出見込量（法第 13 条第 2 項第 3 号）
- 事業系比率（容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律施行規則第 10 条及び特定容器製造等事業者に係る特定分別基準適合物の再商品化に関する省令第 2 条）

- 年度ごと、特定分別基準適合物ごと（無色のガラスびん、茶色のガラスびん、その他のガラスびん、PETボトル、紙製容器包装、プラスチック製容器包装）に以下の手順で再商品化義務総量を算定



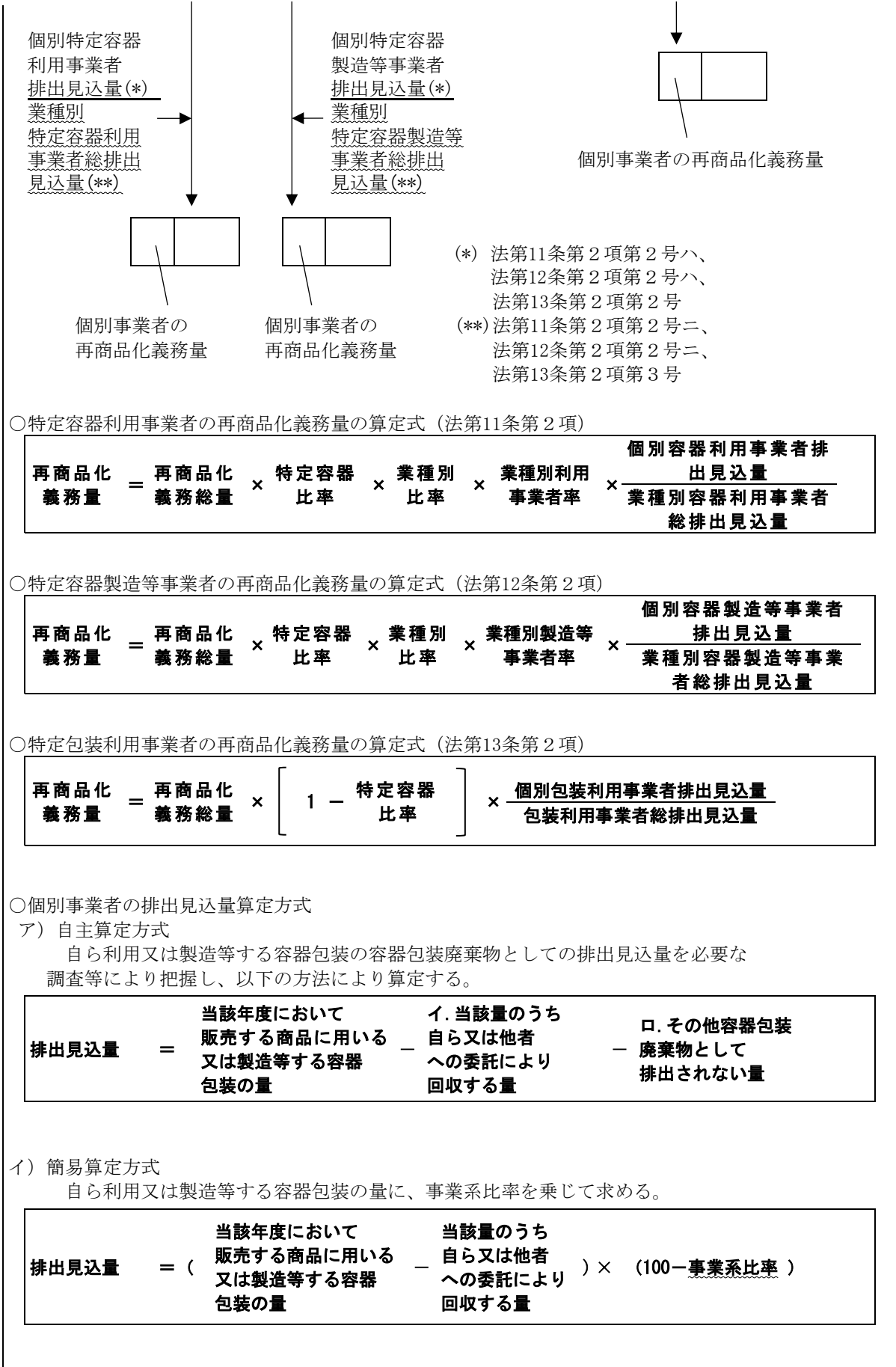


図 1-1 再商品化義務量の算定手順

1.2 調査実施の流れ

本調査は「令和6年度容器包装利用・製造等実態調査及び分析における抽出計画作成等事業（以下、抽出計画作成等事業）」と一体的な事業である。両者の事業全体の実施項目とそれぞれの分担は、図 1-2 のとおりであり、図中の二重枠線内が本事業の範囲である。

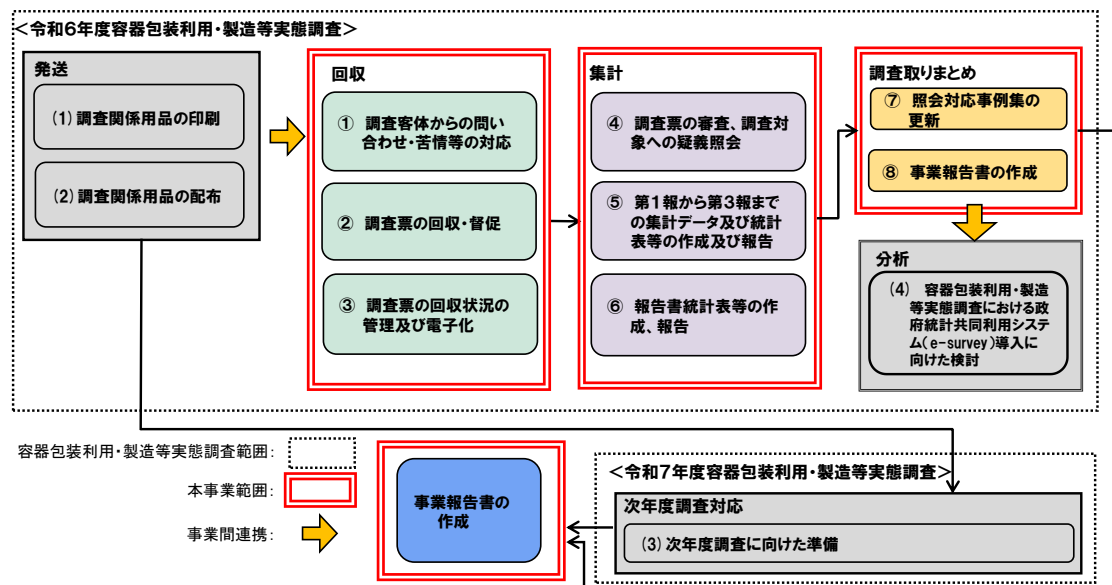


図 1-2 事業全体像と分担

本調査の本年度の実施手順を、概ね図 1-3 に示す。図中の網掛け枠内が、本事業が担当する工程（破線枠内が抽出計画作成等事業）である。

調査精度を高めるため、「各業種の主要品目毎に、シェア上位企業の回答の有無、誤記入のチェック、回答がない場合の督促、誤記入部分の修正依頼」及び「義務量算定に係わる主要業種毎の昨年度データとの比較」、「販売額／国内利用量（国内出荷量）に基づく異常データのチェック」を行った。

また、図 1-4 に本年度調査のスケジュールを示した。

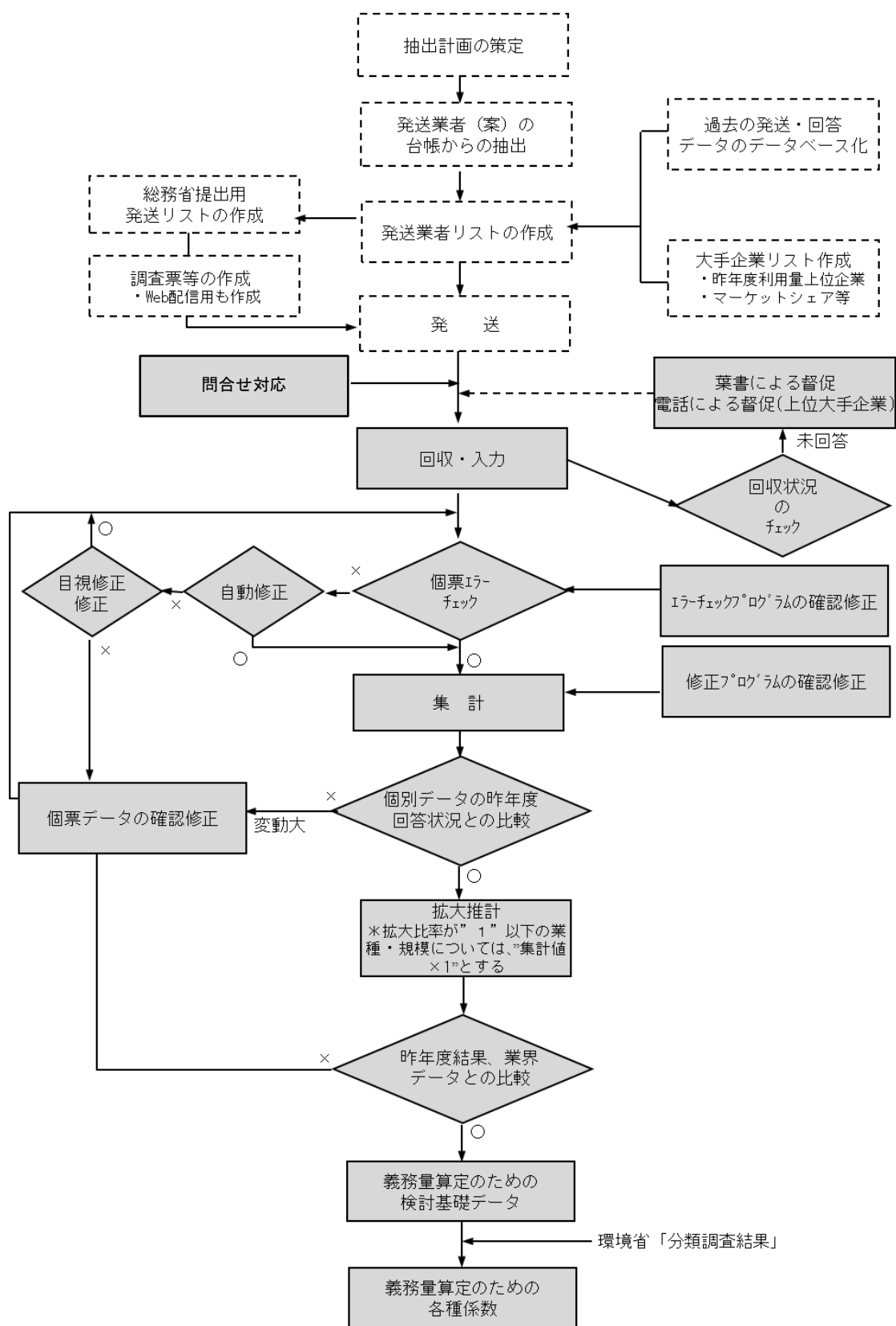
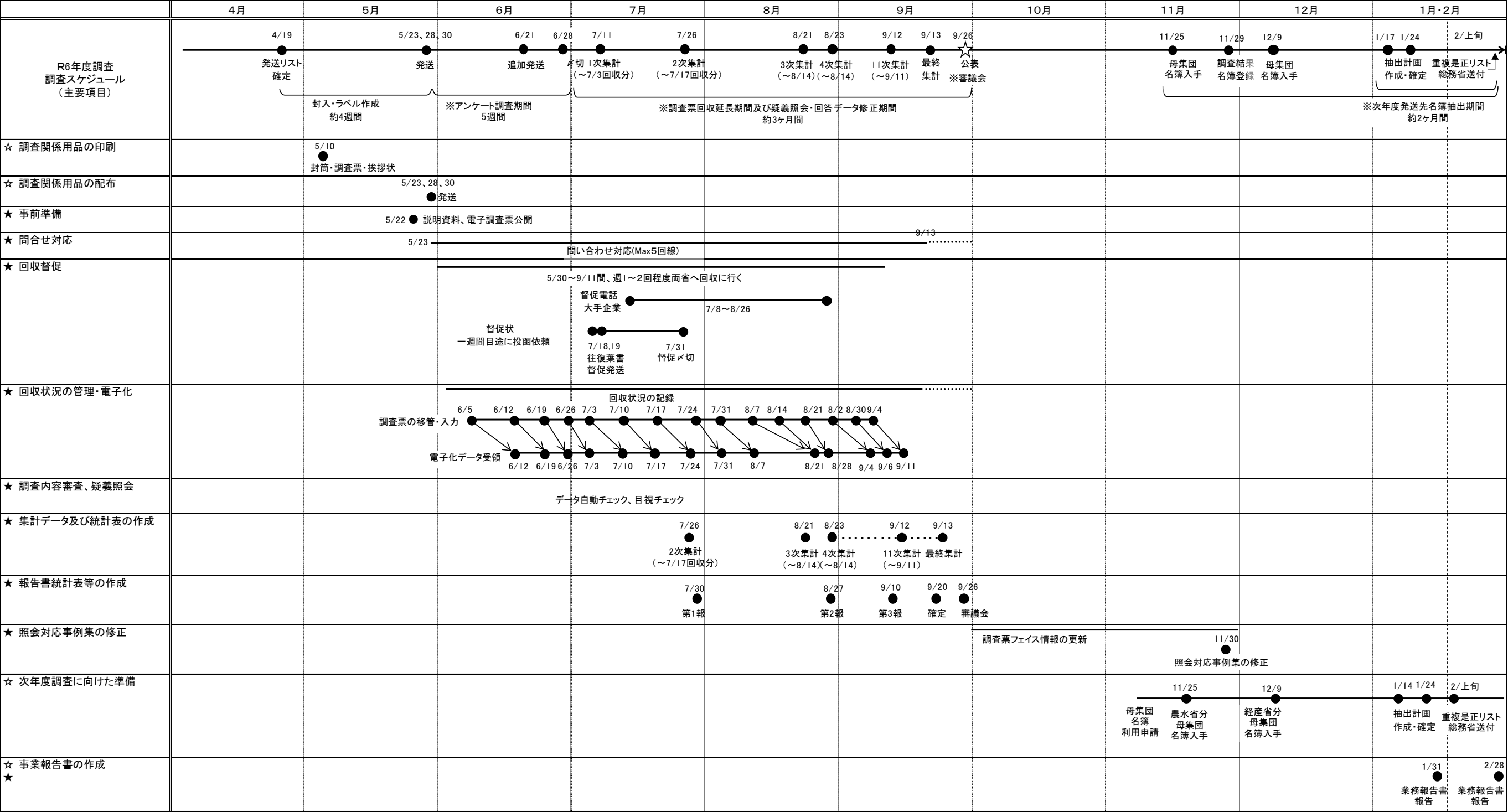


図 1-3 本調査の実施フロー



☆は抽出計画作成等事業、★は統計表作成等事業の項目

図 1-4 本年度調査のスケジュール

2. 事前準備

調査説明会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった令和 2 年度以降開催しておらず、本年度も開催はなかった。そのため、昨年度同様、調査客体を対象とした説明資料を、経済産業省及び農林水産省のホームページにて公開した。電子調査票についてもホームページに掲載し、電子申請システム **e-Gov** については経済産業省に依頼し、調査票発送初日にはオンライン回答が可能となるように準備した。

3. 調査客体からの問合せ・苦情等の対応

調査客体からの問合せ・苦情等の対応については、問合せ対応専用の電話回線を設置し、予め対応マニュアルを作成し、その内容に沿って対応を行った。

3.1 問合せ件数

問合せの総件数は、1,742 件で昨年度比 80.7%（昨年度 2,159 件）と約 19%減少した。日別の着信件数を図 3-1 に示す。なお、対応できなかった混雑着信件数は 9 件で、問合せの総件数に対する混雑着信率は 0.5%となり、昨年度の混雑着信率（0.8%）をわずかに下回った。督促回数及び事務局の電話開設期間は例年並みの対応であり、受信の集中等に大きな変化はなかった。オペレーター人数を常時 5 名配置して対応にあたったため、ほぼ 100%の応答率となった。

また、問合せの分散化については、昨年度同様、調査票については 3 日間、計 3 回に分けて発送し、督促状についても、各回、2 日間に分けて発送し、調査票等受領直後の調査客体からの問合せの集中を回避した。さらに、大手企業に対する督促電話発信時期と督促状発送の時期についても、昨年度同様、時期をずらし、問合せセンターにおける発信業務と着信対応業務の重複を避けるようにした。

問合せの総件数から時間外着信および混雑着信を除いた問合せ件数は 1,719 件で昨年度比 81.6%（昨年度 2,106 件）と減少した。その内訳を図 3-2 に示す。

3.2 ファクシミリ着信件数

問合せ対応専用の電話回線の設置だけでなく、ファクシミリによる回答を受け付けるためにファクシミリ専用回線を設置した。調査票回収を担当した事業者と問合せ対応を担当した事業者が同一であることから、専用電話回線と同じ場所にて設置した。ファクシミリ着信件数を図 3-3 に示す。着信件数は、2,447 件で、（昨年度 2,587 件）と昨年度比 94.6%と約 5%減少した。ファクシミリ設置期間は、昨年度とほぼ同じであった。

ファクシミリによる回答受付については、近年でも、2,400 件を超える回答があり、総回答数の 1 割以上を占めるため、回答方法の一つとして、今後もファクシミリの設置が必要である。

問合せ・苦情等の対応状況の詳細については、「容器包装利用・製造等実態調査 問合せ・苦情等の対応状況」に記録した。

受信内容内訳	件数	割合	2023年度 割合
一般問合せ	1,243	72.3%	73.8%
クレーム	0	0.0%	0.1%
締切守れず	152	8.8%	7.0%
調査対象外	254	14.8%	15.6%
再送付希望	21	1.2%	1.2%
用紙複数到着	9	0.5%	0.5%
意見・要望	1	0.1%	0.2%
支店・グループ企業に到着	0	0.0%	0.0%
その他	39	2.3%	1.6%
合計	1,719	100.0%	100.0%

※折り返し発信等が含まれる。

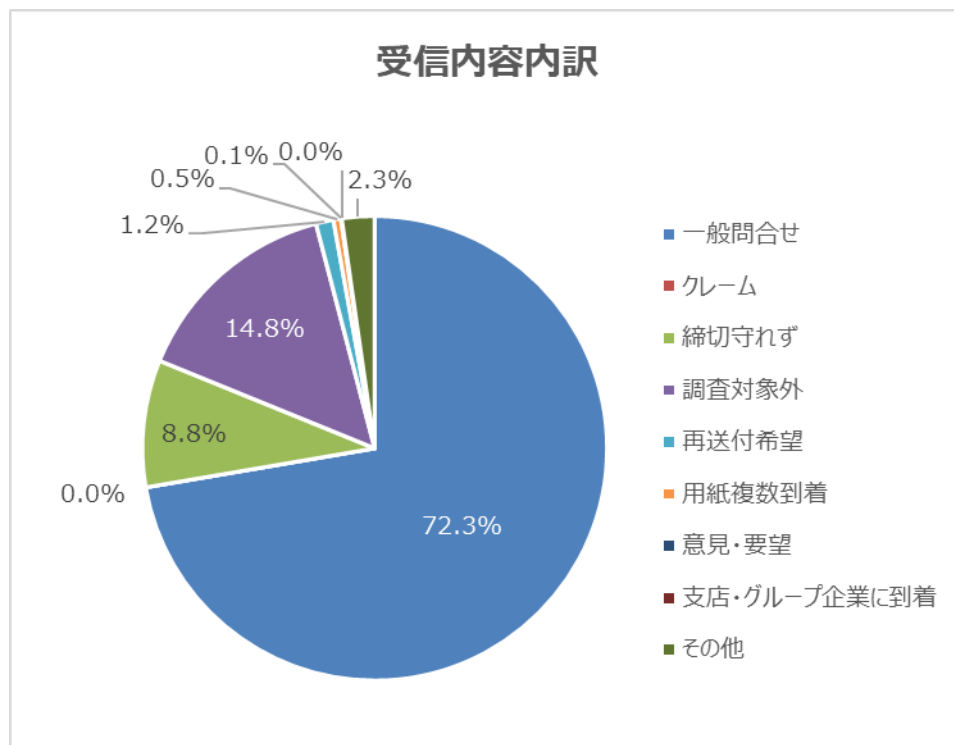


図 3-2 問合せセンター受信内訳

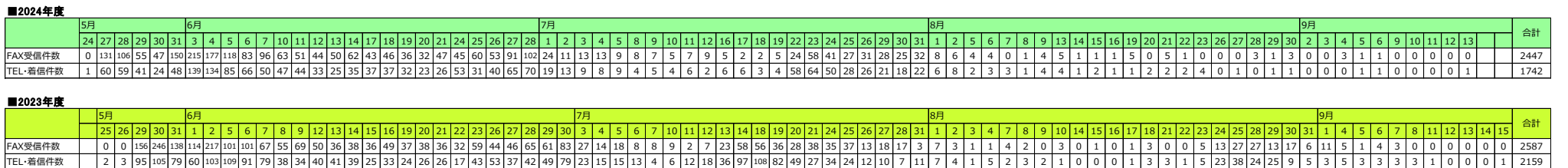


図 3-3 ファクシミリ着信件数

4. 調査票の回収・督促

4.1 調査票の回収

経済産業省イノベーション・環境局 GX グループ資源循環経済課及び農林水産省大臣官房統計部生産流通消費統計課 消費統計室に届く調査票について、発送後一週間程度は毎日、それ以降は週 2 回の頻度を原則として訪問し、調査票の回収を行った。

4.2 督促

未提出の調査客体に対して、督促状を発送した。発送件数は表 4-1 に示す。督促状は往復はがきとして、返信面は簡易回答票を掲載する様式とした。容器包装の利用・製造等を行っていない事業者においては、返信面に記載して返送するだけで調査票に記載する必要がないため、調査対象者の利便性が向上することを目的として採用している。情報漏洩防止の観点から回答部分の保護シールを添付した。昨年度（令和 5 年度）は 2 回の督促状発送を行ったが、本年度は、以下の 2 点について変更し、コスト削減及び効率化を図った。

- 督促状の発送は、昨年度は締切直前で未提出の客体を対象としていたが、今年度は回答締切後まで回収し発送通数を抑えつつ、回答締切日の 1 ヶ月後である 7 月 31 日を督促状上の締切日と設定し、それまでに発送が完了するよう 7 月中旬を発送日に設定した。
- 督促状の発送回数を減らすことによる回収率の低下を抑えるため、大手企業への電話督促や回収分の疑義照会について例年よりも早期に実施し、質的な低下を防止した。

なお本年度は、督促はがきの名簿入稿の段階にて 4 月以降、新たに災害救助法適用となった地域は無かったことから、督促対象からの災害地地域における客体の除外は実施していない。

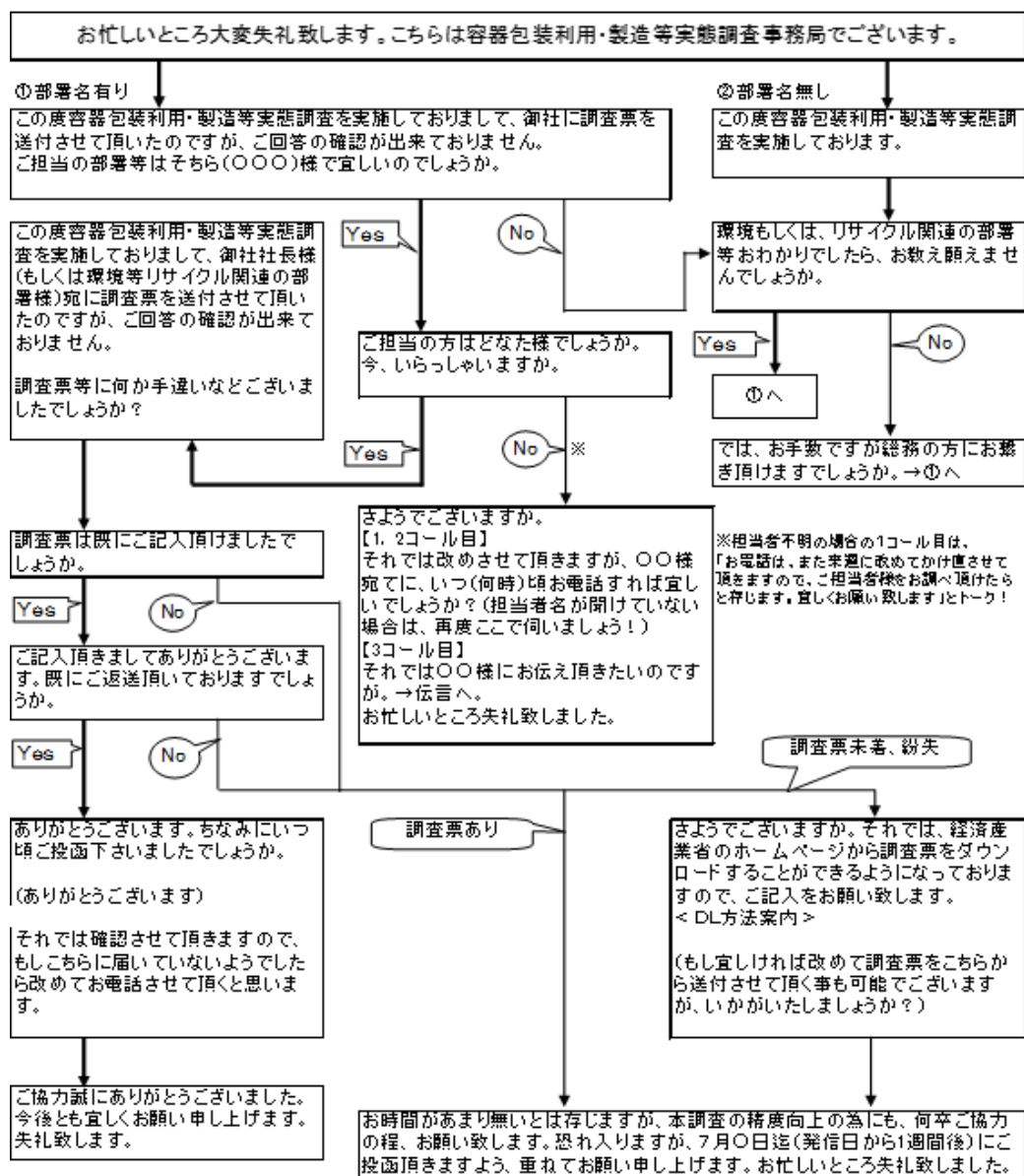
表 4-1 督促状発送件数

	督促はがき発送	
	発送日	発送数
経済産業省	2024 年 7 月 18 日	10,431
農林水産省	2024 年 7 月 19 日	11,946
合計	—	22,377

また、さらに調査精度を高めるため、本調査の対象となる容器包装の利用・製造等を行っていると考えられる主要企業において未回答の場合は、電話による督促を督促状発送に追加して実施した。事業者への督促コールの発信フローを図 4-1、発信結果を表 4-2 に示す。

なお、ここでの主要企業は、昨年度（令和 5 年度）調査の回答において、容器種類別業種別の容器利用量上位 20 社及び容器製造量上位 10 社に入る企業とした。

督促状況の詳細については、「容器包装利用・製造等実態調査 督促状況」に記録した。



<伝言>

この度、容器包装利用・製造等実態調査を実施しております、御社リサイクル担当部署様宛に調査票を送らせて頂きましたが、ご回答の確認ができておりません。
つきましては、本調査の精度向上の為に、7月〇日迄(発信日から1週間後)に調査票をご記入の上、ご投函頂きますようお願い申し上げます。
なお、調査票が未着、又は紛失された場合は、XX-XXXX-XXXX(容器包装利用・製造等実態調査事務局)までお電話頂きますようお願い致します。

図 4-1 督促コール発信フロー

表 4-2 督促発信結果

発信結果		内容	督促 発信結果
1	返送了承	返送しますと担当者が回答	34
2	返送拒否	返送を担当者・担当部署が拒否	8
3	調査票返送検討	返送を検討しますと担当者が回答	6
4	返送済み	返送しましたと担当者が回答	17
5	調査票未着・紛失 (返送意思あり)	調査票の不認知・未着・紛失 (調査票再送希望)	20
6	取次拒否	取次拒否、担当者・担当部署名不明等による 取次拒否も含む	5
7	(不在・担当者不明で) 伝言	担当者への伝言	38
8	多忙	担当者多忙により会話できず	1
9	不出	応答せず	11
10	電話番号間違い	電話番号間違い	12
11	留守電・ファクシミリ	留守電・ファクシミリに繋がり会話できず	5
12	その他	合併、廃業等	1
合計			158

5. 調査票の回収状況の管理及び電子化

5.1 回収状況の管理

5.1.1 回収状況

調査票の回収状況については、「容器包装利用・製造等実態調査 調査票回収状況」に調査票の回収日等の必要事項を記載し、管理した。

本年度調査の回収状況を表 5-1 に示す。本項でいう回収数とは、調査票の返送や回答があった時点で検票した際に有効票と判定した回答数であり、有効回答数とは異なる。本年度は、16,752 票を回収し、回収率：47.02%であった。回収率を、発送規模毎に見ると、大規模：57.34%、中規模：44.94%、小規模：43.92%であった。

また、抽出計画と回収状況の関係を表 5-2 に示す。なお、抽出計画における発送数（36,856 件）と実際の発送数（37,730 件）が異なる点については、発送後に宛先不明等の理由により未達となった事業者は、同じ層の事業者を予備リストから追加して発送しているためである。それにより、抽出計画における発送数と実際の発送数では実際の発送数が多い。前者は抽出計画作成時点の件数であるが、母集団名簿間での重複や企業グループでの一括した回答等の理由により発送先リスト作成の過程において抽出計画で定めた発送数に満たない層が発生する。そのような場合を想定して発送数以上の事業者を予備（代替）リストとして抽出しているが、抽出計画における抽出率が 100%となっている全数発送すべき層においては同じ層内での代替できないため、下の規模で同一業種の事業者で代替している。そのため、抽出計画における発送数と実際の発送数とで層別の件数が異なる。

表 5-1 回収状況

		抽出数	未達等数	回収数	R6年度 回収率 (最終)	R5年度 回収率 (最終)	R4年度 回収率 (最終)	R3年度 回収率 (最終)	R2年度 回収率 (最終)	R1年度 回収率 (最終)
合計	合計	37,730	2,102	16,752	47.02	50.01	55.88	55.67	55.18	52.67
	食料品製造	2,692	107	1,199	46.38	51.12	54.62	57.32	55.93	53.81
	清涼飲料	1,675	66	717	44.56	46.54	49.66	50.66	54.15	49.54
	酒類製造業	1,077	13	572	53.76	57.60	61.49	63.39	64.31	62.84
	油脂加工製品	1,066	50	496	48.82	53.69	55.30	57.92	59.11	59.36
	医薬品製造	772	50	431	59.70	58.44	66.80	66.92	67.05	68.28
	化粧品	991	80	408	44.79	46.47	52.00	51.55	52.25	53.64
	その他製造	5,185	234	2,698	54.49	57.08	60.25	62.48	64.06	62.36
	卸売業	7,781	469	3,963	54.20	56.19	62.74	62.60	63.00	61.59
	小売業	4,838	303	2,213	48.80	50.54	58.08	56.90	57.63	55.21
	一般飲食店	3,582	345	989	30.55	32.65	41.88	40.09	38.82	34.02
	農家・林家	4,282	217	1,214	29.86	36.15	44.49	43.35	38.07	33.03
	農事法人	1,820	73	1,000	57.24	63.42	66.74	63.85	60.56	58.35
	漁家	1,969	95	852	45.46	46.92	52.62	51.17	45.81	44.50
大	合計	7,662	424	4,150	57.34	56.66	63.99	65.40	66.81	65.06
	食料品製造	139	2	95	69.34	75.00	77.70	79.87	77.63	76.00
	清涼飲料	20	0	13	65.00	76.47	88.24	68.75	68.75	75.00
	酒類製造業	10	0	9	90.00	70.00	100.00	90.00	90.00	90.00
	油脂加工製品	26	0	18	69.23	56.67	68.97	78.57	75.86	83.33
	医薬品製造	90	3	58	66.67	68.82	75.26	77.78	75.86	75.28
	化粧品	13	1	8	66.67	58.33	75.00	83.33	81.82	75.00
	その他製造	1,512	47	942	64.30	62.97	70.18	73.00	73.27	71.95
	卸売業	3,998	252	2,132	56.91	56.86	64.82	65.63	68.05	65.44
	小売業	1,454	91	723	53.04	51.45	58.73	59.22	61.14	60.63
	一般飲食店	238	27	72	34.12	27.24	37.59	44.64	43.94	42.21
	農家・林家	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	農事法人	162	1	80	49.69	59.01	55.90	53.85	53.79	52.38
	漁家	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
中	合計	13,800	713	5,881	44.94	48.37	54.11	52.55	52.12	50.28
	食料品製造	582	18	362	64.18	65.35	70.77	71.53	71.08	70.19
	清涼飲料	56	2	31	57.41	60.00	72.00	68.52	64.41	71.43
	酒類製造業	45	1	30	68.18	75.00	83.72	94.87	94.87	92.31
	油脂加工製品	80	3	51	66.23	74.19	76.92	85.00	82.09	75.36
	医薬品製造	137	8	77	59.69	55.37	64.00	73.21	68.14	64.35
	化粧品	46	6	27	67.50	52.63	69.44	74.29	71.43	74.29
	その他製造	1,635	69	864	55.17	61.89	61.36	60.49	65.84	65.98
	卸売業	1,962	100	1,055	56.66	59.39	64.49	62.27	61.89	63.53
	小売業	2,044	119	985	51.17	53.67	58.81	59.20	59.21	56.67
	一般飲食店	2,618	231	720	30.16	34.20	42.69	38.85	39.77	35.39
	農家・林家	2,445	68	673	28.31	32.38	40.61	41.01	37.96	33.77
	農事法人	329	10	177	55.49	61.04	64.06	57.31	53.56	55.23
	漁家	1,821	78	829	47.56	48.76	54.21	53.18	47.22	46.60
小	合計	16,268	965	6,721	43.92	48.24	53.44	53.38	51.90	48.57
	食料品製造	1,971	87	742	39.38	45.02	47.99	51.19	49.60	47.15
	清涼飲料	1,599	64	673	43.84	45.76	48.49	49.84	53.61	48.50
	酒類製造業	1,022	12	533	52.77	56.72	60.16	61.90	62.87	61.43
	油脂加工製品	960	47	427	46.77	52.22	53.33	55.39	56.76	57.26
	医薬品製造	545	39	296	58.50	57.28	65.89	63.33	65.24	67.92
	化粧品	932	73	373	43.42	46.03	50.91	49.86	50.89	52.26
	その他製造	2,038	118	892	46.46	48.99	52.28	55.22	54.85	51.12
	卸売業	1,821	117	776	45.54	51.04	56.10	56.26	53.46	52.11
	小売業	1,340	93	505	40.50	43.51	55.91	49.91	50.18	45.10
	一般飲食店	726	87	197	30.83	29.43	40.86	42.23	33.79	26.54
	農家・林家	1,837	149	541	32.05	41.70	50.09	46.76	38.23	32.09
	農事法人	1,329	62	743	58.64	64.60	68.80	66.09	62.90	59.77
	漁家	148	17	23	17.56	24.65	32.35	25.90	26.42	24.11

表 5-2 抽出計画と回収状況の関係

業種	業種	計調査 抽出計画時										計調査 調査結果										参考：過年度有効回答率（回収率） ※黄色色表示、抽出回収率を下回った場合			
		全世帯調査 フラグ	抽出計画時 母集団数	有効 回収率	必要 母本数	有効 回収率	抽出率	全世帯時 抽出 割合	設定 回収率	初回 抽出率	追加 抽出率	最終抽出 割合	回収率	有効 回収率 (回収 率)	母集団 数	調査 対象数	有効 回答数	1次 回収率	有効 回答数 (回収 率)	回収率	R5有効 回答率	R4有効 回答率	R3有効 回答率	R2有効 回答率	
大	食料品製造業	1	142	5.76	85	60.00	142	100.00%	5.76	3.00	139	0	139	95	137	137	97	69.24%	70.80%	5.46	75.0%	77.2%	79.2%	77.0%	
	（清涼飲料製造業、酒・コーヒーマーケティング及び製菓業）	1	19	19.70	11	60.00	19	100.00%	19.70	3.00	20	0	20	13	0	20	20	13	65.00%	65.00%	16.50	70.0%	88.2%	68.8%	
	（清涼飲料製造業）	1	9	30.99	5	60.00	9	100.00%	30.99	3.00	10	0	10	9	0	10	10	8	90.00%	90.00%	16.33	70.0%	100.0%	99.0%	
	飼料加工製品・石綿・合成繊維・非難用性材料・塗料製造業	1	26	15.50	16	60.00	26	100.00%	15.50	3.00	26	0	26	18	0	26	26	18	69.23%	69.23%	13.07	56.7%	65.9%	71.4%	
	医薬品製造業	1	86	8.60	52	60.00	86	100.00%	8.60	3.00	90	0	90	58	3	87	87	60	66.67%	66.67%	7.09	68.8%	75.2%	76.7%	
	化粧品・歯磨・その他の化粧品用調剤品製造業	1	11	23.42	7	60.00	11	100.00%	23.42	3.00	13	0	13	8	1	12	12	8	66.67%	66.67%	20.89	58.3%	75.0%	81.8%	
	その他製造業	1	1,505	2.06	902	60.00	1,505	100.00%	2.06	3.00	1,512	0	1,512	942	47	1,465	1,465	915	64.30%	62.46%	1.99	60.9%	68.5%	68.8%	
	（卸売業）	1	4,052	1.26	2,431	60.00	4,052	100.00%	1.26	3.00	3,998	0	3,998	2,132	252	3,746	3,746	2,004	56.91%	53.50%	1.49	54.1%	61.0%	56.7%	
	（小売業）	1	1,503	2.06	902	60.00	1,503	100.00%	2.06	3.00	1,454	0	1,454	722	81	1,363	1,363	678	53.04%	49.74%	2.67	48.4%	55.4%	54.2%	
	外食産業	1	248	5.08	149	60.00	248	100.00%	5.08	3.00	238	0	238	72	27	211	211	61	34.12%	28.91%	10.60	22.4%	27.8%	37.9%	
	農家・林家	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	農事組合法人	1	166	6.20	100	60.00	166	100.00%	6.20	3.00	162	0	162	80	1	161	161	71	49.99%	44.10%	8.72	56.5%	52.2%	45.2%	
	漁業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中	食料品製造業	1	586	4.97	234	40.00	586	100.00%	4.97	3.00	582	0	582	362	18	564	564	347	64.18%	61.52%	3.27	63.7%	68.7%	68.0%	
	（清涼飲料製造業、酒・コーヒーマーケティング及び製菓業）	1	50	15.63	24	40.00	50	100.00%	15.63	3.00	56	0	56	31	2	54	54	30	57.41%	55.56%	12.04	60.0%	70.0%	64.8%	
	（清涼飲料製造業）	1	46	18.22	18	40.00	46	100.00%	18.22	3.00	45	0	45	30	1	44	44	28	68.18%	63.64%	11.30	75.0%	83.7%	92.3%	
	飼料加工製品・石綿・合成繊維・非難用性材料・塗料製造業	1	78	13.75	31	40.00	78	100.00%	13.75	3.00	80	0	80	51	3	77	77	48	66.23%	62.34%	8.74	72.6%	75.4%	83.3%	
	医薬品製造業	1	144	9.98	88	40.00	144	100.00%	9.98	3.00	137	0	137	77	8	129	129	74	58.89%	57.36%	7.47	53.7%	62.4%	70.5%	
	化粧品・歯磨・その他の化粧品用調剤品製造業	1	49	17.03	20	40.00	49	100.00%	17.03	3.00	46	0	46	27	6	40	40	25	67.50%	62.50%	12.16	50.0%	69.4%	66.6%	
	その他製造業	1	4,597	3.00	868	55.00	1,575	34.26%	1.31	3.00	1,575	60	1,635	864	69	4,528	1,566	843	55.17%	53.83%	3.05	60.3%	59.0%	55.1%	
	（卸売業）	1	18,886	3.00	1,004	55.00	1,826	10.74%	0.68	3.00	1,879	83	1,962	1,055	100	18,886	1,862	1,005	56.66%	53.97%	3.00	57.2%	60.0%	55.0%	
	（小売業）	1	9,133	3.00	956	50.00	1,912	20.94%	1.03	3.00	1,961	83	2,044	985	119	9,014	1,925	943	51.17%	48.99%	3.02	51.2%	55.8%	52.6%	
	外食産業	1	12,389	3.00	882	40.00	2,455	19.85%	1.08	3.00	2,465	153	2,618	720	231	12,138	2,387	676	30.16%	28.32%	3.66	31.2%	39.0%	33.8%	
	農家・林家	10,307	3.00	967	40.00	2,418	23.46%	1.18	3.00	2,418	27	2,445	673	68	10,239	2,377	629	28.31%	26.46%	3.79	30.2%	38.2%	36.3%		
	農事組合法人	338	5.91	152	45.00	338	100.00%	5.91	3.00	329	0	329	177	10	319	319	174	55.49%	54.95%	5.02	59.2%	62.8%	53.8%		
	漁業	2,119	3.00	710	40.00	1,735	83.77%	2.61	3.00	1,735	46	1,821	828	78	2,041	1,743	782	47.56%	45.44%	2.72	45.7%	52.7%	48.5%		
小	食料品製造業	1	32,788	3.50	766	40.00	1,915	5.84%	0.66	3.50	1,922	49	1,971	742	87	32,711	1,884	895	39.38%	36.89%	3.68	41.4%	44.9%	41.4%	
	（清涼飲料製造業、酒・コーヒーマーケティング及び製菓業）	1	3,094	3.50	626	40.00	1,565	50.58%	2.16	3.50	1,568	31	1,599	673	64	3,030	1,535	631	43.84%	41.11%	3.47	41.5%	45.0%	39.7%	
	（清涼飲料製造業）	1	1,628	3.50	558	55.00	1,015	62.35%	2.01	3.50	1,015	7	1,022	533	12	1,627	1,010	512	52.73%	50.69%	3.71	54.1%	58.4%	57.5%	
	飼料加工製品・石綿・合成繊維・非難用性材料・塗料製造業	1	959	3.50	432	45.00	960	100.10%	3.50	3.50	958	2	960	427	47	913	913	399	46.77%	43.70%	3.68	48.6%	49.9%	47.6%	
	医薬品製造業	1	547	5.13	219	40.00	547	100.00%	5.13	3.50	545	0	545	296	39	506	506	276	58.50%	54.55%	3.98	53.0%	61.0%	55.7%	
	化粧品・歯磨・その他の化粧品用調剤品製造業	1	841	3.92	378	40.00	841	100.00%	3.92	3.50	832	0	832	373	72	859	859	331	43.42%	38.53%	4.23	42.3%	46.7%	43.2%	
	その他製造業	1	290,827	3.50	782	40.00	1,955	0.67%	0.22	3.50	1,963	75	2,038	892	118	290,519	1,920	820	48.46%	42.71%	3.42	46.1%	47.9%	44.8%	
	（卸売業）	1	183,827	3.50	781	45.00	1,738	0.94%	0.25	3.50	1,738	85	1,821	776	117	183,720	1,704	724	45.54%	42.49%	3.63	46.4%	51.0%	45.1%	
	（小売業）と外食産業	1	817,478	3.50	783	40.00	1,958	0.28%	0.13	3.50	1,958	108	2,066	702	188	817,288	1,886	850	57.22%	54.96%	3.84	33.8%	43.9%	36.9%	
	農家・林家・漁業	1,096,591	3.50	783	40.00	1,958	0.18%	0.11	3.50	1,958	27	1,985	584	166	1,096,425	1,819	404	31.81%	29.21%	4.87	28.5%	37.2%	30.7%		
	農事組合法人	6,786	3.50	783	55.00	1,270	18.85%	1.08	3.50	1,281	36	1,329	743	60	6,724	1,267	715	58.84%	56.45%	3.46	60.9%	65.7%	60.2%		
	計		2,500,181		36,858					36,866	874	37,732	18,797	2,500	2,497,941	36,628	18,704	47.90%	46.06%	46.63	52.1%	58.2%	50.8%		
	計	大規模								7,787		7,662	0	7,662	4,196	420		7,238	3,935	57.34%	54.34%		54.0%	60.8%	63.0%
		中規模								19,351		19,348	450	19,800	8,881	713		19,087	8,614	44.95%	42.90%		46.0%	51.7%	47.2%
		小規模								18,820		18,846	422	19,268	6,721	605		18,303	6,167	49.92%	49.23%		61.4%	69.0%	62.0%
計									36,958		36,956	472	37,430	15,290	1,518		36,628	15,516	47.81%	46.14%		57.4%	64.7%	58.2%	

注）食料品製造業～その他製造業：「事業所母集団データベース」（令和3年次フレーム）
 卸売業：卸売業、代理店を除く「事業所母集団データベース」（令和3年次フレーム）
 小売業：「事業所母集団データベース」（令和3年次フレーム）
 外食産業：「事業所母集団データベース」（令和3年次フレーム）
 農家・林家・農事法人：「農林業センサス2020」
 漁業：「漁業センサス2018」

5.1.2 オンライン回答数

表 5-3 に直近 5 年間のオンライン回答数の推移を示す。本年度のオンライン回答数は、1285 件（昨年度 1088 件）であり、昨年度に比べて 18.1%増であった。新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策による在宅勤務などの環境の変化によるオンライン回答が増加し、以降オンライン回答数が増加していることから、オンライン回答へのニーズの高まりが継続しているものと考えられる。また、表 5-4 に発送区分別のオンライン回答数とオンライン回答率を示す。オンライン回答率は、大規模企業を中心に高くなっている。中小規模の農家・林家や農事法人等のオンライン回答率は低い傾向にある。

表 5-3 回収数とオンライン回答数の推移

調査年度	調査対象 件数 (件) (7)	調査方法 別件数 郵送 (件) (イ)	調査票の回収件数					調査票の 回収率 (%) (イ) / (7) × 100
			(件) (イ)	郵送		オンライン		
				件数 (件) (エ)	回収件数 に占める 割合 (%) (エ) / (イ) × 100	件数 (件) (オ)	回収件数 に占める 割合 (%) (オ) / (イ) × 100	
令和 2 年	34,689	34,689	19,140	18,805	98.2	335	1.8	55.2
令和 3 年	34,445	34,445	19,176	18,485	96.4	691	3.6	55.7
令和 4 年	35,704	35,704	19,952	19,022	95.3	930	4.7	55.9
令和 5 年	35,192	35,192	17,599	16,511	93.8	1088	6.2	50.0
令和 6 年	35,628	35,628	16,752	15,467	92.3	1285	7.7	47.0

注) 令和 6 年調査におけるオンライン回答件数のカウント方法は以下のとおり。

- ・回収時点で有効票と判断されたもののうちオンラインの利用があった回答。(有効回答データとなったかどうかは問わない)
- ・同一回答者より他の手段で回答があった場合でもオンラインの利用が 1 回でもあればオンライン回答としてカウント。
- ・同一回答者より複数回の回答があり、いずれもオンライン回答であった場合は重複カウントしない。(1 事業者につき 1 カウント)

表 5-4 令和 6 年調査における発送層別オンライン回答状況

台帳・所管省庁		業種	R 6 オンライン回収数 (件)				R 6 回収数に占める オンライン回答率 (%)			
			規模 (資本金区分)			総計	(資本金区分)			総計
			大	中	小		大	中	小	
工業統計	経産省	酒類	3	6	74	83	33.3	20.0	13.9	14.5
		油脂加工	2	9	40	51	11.1	17.6	9.4	10.3
		医薬品	17	19	55	91	29.3	24.7	18.6	21.1
		化粧品	3	7	55	65	37.5	25.9	14.7	15.9
		その他 (飼料等を除く)	172	88	23	283	18.5	10.3	2.6	10.6
	農水省	食料品	22	61	46	129	23.2	16.9	6.2	10.8
		清涼飲料	3	6	38	47	23.1	19.4	5.6	6.6
		飼料・有機質肥料	1	1	0	2	8.3	12.5	0.0	7.7
商業統計	経産省	卸売 (飲食料品以外)	155	57	12	224	8.6	6.6	1.9	6.8
		小売 (酒を除く) 以外	69	52	3	124	11.7	6.4	0.8	7.0
	農水省	卸売 (飲食料品)	49	15	2	66	15.0	8.1	1.4	10.1
		小売 (酒を除く)	18	14	1	33	13.4	8.1	0.8	7.6
外食産業	農水省	外食	6	25	1	32	8.3	3.5	0.5	3.2
農業センサス	農水省	農家・林家		3	4	7		0.4	0.7	0.6
		農事法人	5	4	17	26	6.3	2.3	2.3	2.6
漁業センサス	農水省	漁家		22	0	22		2.7	0.0	2.6
総数			525	389	371	1,285	12.7	6.6	5.5	7.7

凡例		オンライン回収数50件以上		オンライン回収率15%以上
		オンライン回収数30件以上		オンライン回収率310%以上
		オンライン回収数10件以上		オンライン回収率5%以上

注) オンライン回答率の母数である回収数は、無効票、重複票、未着分等を除く

5.1.3 有効回答数

容器包装リサイクル法に基づく特定事業者の再商品化義務量に係る量・比率等の数値案及びその算定関係資料に掲載する数値の確定時点における調査票の有効回答率を表 5-2 に示す。企業規模別に、大規模 54.3%（昨年度 54.0%）、中規模 42.9%（昨年度 46.0%）、小規模 40.2%（昨年度 43.4%）となり、大規模については昨年度の実績を上回ったものの、中規模、小規模では昨年度の実績を下回った。なお、有効回答率は、分母は「発送数」-「無効回答数」、分子は「有効回答数」として算出している。

今年度は、督促はがきの総発送数が昨年度から減少しており、特に、架電による督促を実施しなかった中規模、小規模では有効回答数が低下していると考えられる。

一方で、本年度は母集団名簿のうちの事業所母集団データベースの情報更新が最も新しい時期であるため、督促はがきの総発送数は減少したものの、有効回答率の大幅な減少にはならず、全体の有効回収率でも約 2.5 ポイントの減少に留まった。

また、本年度も一昨年度、昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の影響によるものと考えられる移転、休業等もあり、郵便戻りとなった調査票も多く発生した。全数調査層については、郵便戻りに対しては、移転先を調査し発送し直す等対応を行った。一方で、中規模、小規模の未着先については、発送リストを入れ替えて、調査資材を発送したが、代替リスト内の事業者においても、移転した先などが多く存在し、郵便が再び戻ってくるケースもあった。

例年、回答数の増加の方策を取っているものの、本年度も、調査期間前半の回収数は例年どおり低迷し、調査期間後半の回答数が多くなった。

また、層毎の有効回答率の詳細について、以下に示す。

(1) 有効回答率が想定回収率に満たない層について

本年度、表 5-2 のとおり、有効回答率が、想定回収率に満たなかった層が 16 あった（大規模の卸売業、小売業、外食産業、農事組合法人。中規模のその他製造業、卸売業、小売業、外食産業、農家・林家。小規模の食料品製造業、酒類製造業、油脂加工製品・石鹼・合成洗剤・界面活性剤・塗料製造業、化粧品・歯磨・その他の化粧用調整品製造業、卸売業、小売業および外食産業、農家・林家・漁家。）。昨年と比べてやや増加する結果となった。

① 農家・林家と農事組合法人

農家・林家の層については、すべての規模（大規模の層の設定はなし）で想定回収率を下回った。農家・林家の層については、事業を行っていない事業者も母集団名簿に一定数含まれることにより、例年、有効回答率は低い傾向にあり、本年度もその傾向に変わりはなかった。

農事組合法人の層については、大規模において有効回答率が昨年度よりも 10 ポイント以上、下回る結果となった。母集団名簿である農林業センサスの情報更新が比較的古い時期であることも影響していると考えられる。

② 小売業と外食産業

小売業と外食産業の層については、いずれの層でも想定回収率を下回った。

外食産業や小売業の中規模、小規模の層の事業者は頻繁に開廃のある業種であり、従来から有効回答率は低い傾向にあるが、本年度もその傾向に変わりなかった。

③ 酒類製造業

酒類製造業の層については、小規模で想定回収率を下回った。

小規模の酒類製造業については例年、回収率が高く、想定回収率を 55.0%と小規模の中で高めに設定していた。今年度は督促はがきの送付総数が減少したこともあり、例年より回答が少なかったことで想定回収率を下回る結果となったと考えられる。

④ 規模別の有効回答率について

有効回答率を規模別にみると、小規模の層の有効回答率が最も低く、40.23%であった。回収率（表 5-1）においても、小規模の層が 43.92%と最も低かった。回収率と有効回答率の差はいずれの層においても、2～3 ポイント程度となっており、層別の一次回収数の傾向と、最終的な有効回答率の傾向とが連動しているように考えられる。小規模の層別の有効回答率向上のためには、一次回収数を向上させるための有効な督促方法の検討が必要と考えられる。

(2) 有効回答率及び回収率の改善策について

農家・林家の層については、昨年度に引き続き、想定回収率を下回った。農家・林家・漁家などの層において、母集団情報となるのは、農林業センサス、漁業センサスであるが、これらは5年に一度の周期年調査であり、母集団情報は次回センサス公表まで更新されないことから、事業の開廃等の更新が十分でない。また、個人事業主も多く、事業主の高齢化が進んでいる業種でもあるため、調査への協力が得にくい層であり、有効回答率は低い傾向にある。この層についての対策としては、調査により把握した廃業等を次年度発送名簿に反映し、極力、無駄な発送を少なくするとともに、オンライン回答などは得にくい層であるため、はがき等回答しやすい形式での督促による回収促進が効果的であると考えられる。なお、調査結果により判明した事業の開廃等の情報については、抽出計画作成等事業実施者に提供し、次年度名簿作成時に反映を実施してもらう必要がある。

小売業、外食産業の層については、いずれの層においても想定回収率を下回ったが、大規模の小売業、外食産業、小規模の小売業および外食産業については昨年の有効回収率を上回った。これは、新型コロナウイルス感染症の影響による廃業の事業者が昨年度よりも減少していることが影響していると考えられる。一方で、中規模の小売業、外食産業は昨年度の有効回答率を下回った。これら2層については、一次回収したものの有効回答とならなかった回答の割合が比較的高く、有効回答率の低下につながっているものとみられる。より有効回答を増やすための効果的な疑義照会等の取組の検討が必要である。

有効回答率改善策としては、可能な限り新しい名簿情報で発送を行うこと、また、未着となった場合、大規模層においては全数調査であることから、予備標本がなく代替発

送は不可であるため、移転先調査等による再発送等が考えられる。但し、短期間のうち移転先を調査することが困難な場合や、母集団情報への改廃の反映が間に合わないことも考えられるため、調査で廃業を把握できている場合は、それらの情報をあらかじめ反映させることが有効と考えられる。また、小規模の層においては、個人事業主が一定数存在し、調査協力を得にくい点は、農家等の特徴とも共通するため、有効回答率改善策として、はがき形式の督促状の発送は有効と考えられる。

政府統計専用のシステム（e-survey）の活用も、有効回収率の改善に資すると考えられる。電子政府の総合窓口（e-gov）から政府統計専用のシステム（e-survey）に移行することで、回答値入力時に、入力を制限することができ、不正な数値（合計値や大小関係の不整合）が入った際にエラーを表示させることで回答精度が向上し、有効回答数の確保に寄与すると考えられる。特に、現状でもオンライン回答率が比較的高い層がみられる中規模、大規模の層の事業者については、政府統計専用のシステム（e-survey）導入による有効回収率の向上の効果が一定程度見込まれるものと考えられる。オンライン回答率が比較的低い小規模の層においては、中規模、大規模よりも効果は限定的と思われるものの、政府統計専用のシステム（e-survey）の導入により、回答のハードルが下がり、有効回収数の増加に繋がると考えられる。

5.2 調査票の電子化

回収した調査票データについては電子化し、回収調査票入力データを作成した。週2回の頻度で回収する調査票について、開封、検票、回収記録等を当該週中に実施した上で翌週中に電子化を行うスケジュールにて実施した。調査票発送後、締め切り前後等の回収数が急激に増加する時期を除いて、調査票を回収した翌週中には電子化を終了している。

なお、データ入力前の検票時、データを入力する上で、不備（エラー）がないかについて目視による確認を行うとともに、データ入力は、ベリファイ入力方式（複数名で入力を行い、入力結果を照合し入力エラーを検知する方法）を採用し、複数名での確認を行った。

6. 調査票の内容審査、調査客体への疑義照会

6.1 内容審査（エラーチェック）

回収調査票入力データについて、表 6-1 の項目（チェック内容）毎にエラーチェックを行い、エラーデータの自動検出及び自動修正（論理的に明らかに「0」が入る場合など一部のみ）を行った。

表 6-1 エラーチェック結果

項目	データ項目	エラー番号	チェック内容	実態調査票	簡易回答票	エラー件数
1	フェイス・表1	001	全データ未記入	0	33	33
2	総販売額・業務内容販売額	002	総販売額と内訳の相違	107	319	426
3	従業員数・総販売額	003	従業員数または総販売額の記載なし⇒規模が特定できない場合	97	300	397
4	抽出規模	004	抽出規模“大”で、回答規模“小”の場合	8	93	101
5	業務内容販売額	005	抽出台帳・業種の対象となる販売額合計が“0”	740	2259	2999
6	販売額	006	すべて販売額が無記入か販売額合計が“0”	199	684	883
7	業務内容販売額	007	業種番号に“0”が付けられているが、対応する販売額に記入がない	20	0	20
8	国内利用量	008	表3-1において、I>0でBがblankの場合	424	0	424
9	国内利用量	009	表3-1において、 $B \times 0.9 \leq C + V \leq B \times 1.1$	42	0	42
10	家庭系排出比率	010	表3-1において、 $F > 0 \& C < R + D$	34	0	34
11	家庭系排出比率	011	表3-1において、 $F \leq 0 \& C < R + D$	84	0	84
12	家庭系排出比率	012	表3-1において、R、Dに記入がなく、Fが100%を超えた場合	16	0	16
13	業種	013	表3-1において、一つの欄で複数の業種が選択されている場合	23	0	23
14	業種	014	表3-1において、業種がblankで、表3-1で複数の欄に記入がある場合	404	0	404
15	国内利用量	015	表3-2において、I>0でBがblankの場合	24	0	24
16	国内利用量	016	表3-2において、 $B \times 0.9 \leq C + V \leq B \times 1.1$	8	0	8
17	家庭系排出比率	017	表3-2において、 $F > 0 \& C < R + D$	1	0	1
18	家庭系排出比率	018	表3-2において、 $F \leq 0 \& C < R + D$	2	0	2
19	家庭系排出比率	019	表3-2において、R、Dに記入がなく、Fが100%を超えた場合	3	0	3
20	業種	020	表3-2において、一つの欄で複数の業種が選択されている場合	10	0	10
21	業種	021	表3-2において、業種がblankで、表3-2で複数の欄に記入がある場合	73	0	73
22	国内出荷量	022	国内出荷量の記載なし	52	0	52
23	国内出荷量	023	$C \leq R + D$ の場合	23	0	23
24	出荷対象業種	024	一つの欄で複数の業種が選択されている場合	6	0	6
25	出荷対象業種	025	業種がblankで対応する項目に記入がある場合	36	0	36
26	クロスチェック	026	表1-表3業種	67	0	67
27	クロスチェック	027	表1-表3販売額	6266	0	6266
28	クロスチェック	028	表1-表4販売額	517	0	517
29	クロスチェック	029	表2-表3・4	1611	0	1611
30	発送ナンバー	030	発送ナンバーなし	0	0	0

注)「表3-1」とは、調査票「3-1 容器包装の利用の量及び販売額」のこと。その他についても同様。

6.2 疑義照会

エラーチェックの結果、無効票となった調査票を中心に、提出された調査票の内容について審査を行い、必要に応じて調査客体に対して疑義照会を行った。疑義照会の結果、修正が生じた場合は調査票の内容を修正した。なお、疑義照会の状況及び詳細は「容器包装利用・製造等実態調査 疑義照会状況」に記録した。

7. 第1報から第3報までの集計データ及び統計表等の作成、報告

7.1 集計プログラムの準備

集計準備として、データのエラーチェック、単純集計、拡大推計の各プログラムを準備し、プログラムを用いた試算を行った。

単純集計及び拡大推計の方法について、以下に整理した。

7.1.1 単純集計方法

本調査では、標本抽出のために層化した区分毎に集計を行った。集計を行うに際しては、法律上の規模別、容器の利用・製造等の形態別、業種別（担当業務）に層化して集計を行った。

(1) 規模別の分類

フェイスシートの回答に基づき、「容器包装リサイクル法」における特定事業者・小規模事業者（適用除外）に分類した。表 7-1 に、「容器包装リサイクル法」における小規模事業者の基準を示す。

表 7-1 「容器包装リサイクル法」における小規模事業者の基準

【会社・個人・組合等※1】

業種	売上高	従業員数
製造業等	2億4,000万円以下	かつ20名以下
商業、サービス業	7,000万円以下	かつ5名以下

【一般社団法人等※2】

売上高	従業員数
2億4,000万円以下	かつ20名以下

※1：組合等とは、農業協同組合、農業協同組合連合会、農事組合法人、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、水産業協同組合、消費生活協同組合、消費生活協同組合連合会、事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会、商店街振興組合及び商店街振興組合連合会をいう。（容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律施行令（平成七年政令第四百十一号。以下「施行令」という。）第2条第3号）

※2：一般社団法人等とは、一般社団法人、一般財団法人、酒造組合、酒販組合、酒造組合連合会、酒販組合連合会、酒造組合中央会、酒販組合中央会、学校法人、私立学校法（昭和二十四年法律第二百七十号）第六十四条第四項の規定により設立された法人、宗教法人、医療法人、社会福祉法人、中小企業団体中央会、商工会議所、商工会及び都道府県商工会連合会をいう。（施行令第2条第5号）

(2) 業種別の分類

容器利用事業者における業種別の分類及び、容器製造事業者における出荷先業種別の分類は、それぞれ調査票における「表 3-1 容器包装の利用の量及び販売額」、「表 3-2 容器の利用の量及び販売額」、「表 4 容器の製造等の量及び販売額」の回答に基づいて行った。

(3) 容器の利用・製造等の形態の分類

調査票は、表 2 の容器の利用・製造等の形態の回答に基づいて、容器の利用・製造等の形態毎に表 3-1、表 3-2、表 4 を回答する形式とした。

表 7-2 容器の利用・製造等の形態別分類

委託・受託の関係がない商品	7. ・自ら製造又は輸入した商品を 国内で購入した容器に入れている。もしくは、包装に包んでいる。 ・商品の販売（小売）にあたり、 国内で購入した容器に入れている。もしくは、包装に包んでいる。 ・包装に包まれた商品を、輸入している。	調査票における 表 3-1 に回答	利用事業者
	4. ・自ら購入又は輸入した商品を 自ら製造又は輸入した容器に入れている。 ・商品の販売（小売）にあたり、 自ら製造又は輸入した容器に入れている。 ・容器に入れられた商品を、輸入している	調査票における 表 3-2 に回答	利用事業者 かつ 製造事業者
	7. ・容器を、製造又は輸入している。	調査票における 表 4 に回答	製造事業者
	1. 上記ア～ウ以外【容器の利用・製造・輸入は行っていない／ 包装材の製造・輸入のみを行っている 等】	回答の必要なし	なし
委託・受託の関係がある商品	6. ・商品の容器包装への充填や梱包のみについて受委託があり、 その委託者である。（充填委託） ・商品の容器包装への充填や梱包に加え、中身商品の製造・輸入 や、販売について受委託があり、 容器包装の素材、構造、自己の商標使用等の決定権をもつ。（プライベートブランド等） ・包装に包まれた商品の輸入について受委託があり、 容器包装の素材、構造、自己の商標使用等の決定権をもつ。	調査票における 表 3-1 に回答	利用事業者
	6. ・容器に入れられた商品の輸入について受委託があり、 容器の素材、構造、自己の商標使用等の決定権をもつ。	調査票における 表 3-2 に回答	利用事業者 かつ 製造事業者
	6. ・容器の製造又は輸入について受委託があり、 受託者である（容器利用事業者の委託の場合）又は、 容器の素材、構造、自己の商標、使用等の決定権をもつ （容器利用事業者以外の委託の場合）。	調査票における 表 4 に回答	製造事業者
	7. 受委託関係にあるが、上記オ～キに該当しない。	回答の必要なし	なし

7.1.2 拡大推計方法

本調査は規模別業種別に設定した層別に抽出する標本調査であり、集計時には拡大推計を実施している。容器包装の利用・製造等量は商品の販売額、容器自体の出荷額が最も密接に関連する指標であると考えられる。調査票における表1にて拡大係数の設定に用いる業種別の販売額を調査している。

(1) 拡大推計の考え方

抽出した業種区分、規模区分毎に、法律上の業種区分、規模区分毎に集計し、抽出した業種区分、規模区分毎に調査票における表1で回答された販売額を利用して拡大推計を行う。具体的には、既存統計（製造業、卸・小売業、外食産業は経済センサス、農家・林家・農事組合法人は農林業センサス、漁家は漁業センサス）で公表されている各区分に該当する販売額を分子とし、本調査で得られた各区分の販売額合計を分母として拡大係数を設定する。

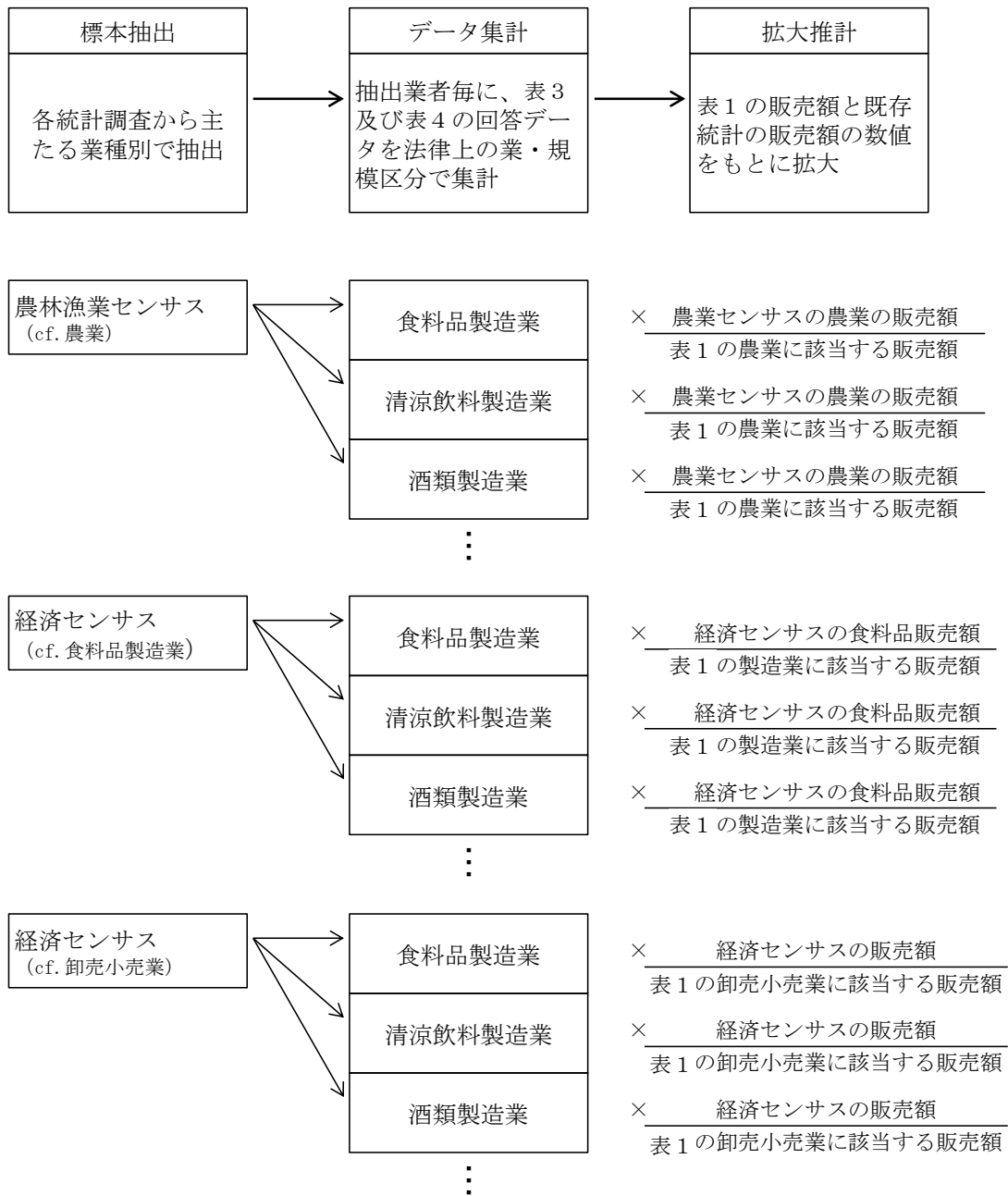


図 7-1 拡大推計の考え方

(2) 容器包装の利用事業の実態

「表3 容器包装の利用実態」の各項の算出方法を、以下に示す。

「表 3 容器包装の利用実態」で得られる項目

- 容器包装を利用している商品の販売額（輸入されているものも含む）：表 3 ①_i
- 輸出品に利用される容器包装の量：表 3 ②_i
- 国内利用量（国内出荷商品に利用している容器包装の量）：表 3 ③_i
- 自主回収認定を受けた容器の国内利用量：表 3 ④_i
- 容器包装利用量（自主回収認定を受けた容器以外の容器包装の国内利用量）：表 3 ⑤_i
- 容器包装利用量のうち自ら又は他者に委託して回収している容器の量
（自主回収認定を受けた容器の回収量は除く）：表 3 ⑥_i
- 表 3 ⑤_i－表 3 ⑥_iのうち業務用に出荷される容器包装の量：表 3 ⑦_i
- 排出見込み量：表 3 ⑧_i（iは、業種を表す。）

▼ 容器包装を利用している商品の販売額（①）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ①}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の当該容器利用商品の販売額 B (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

ここで、b は該当する業務の販売額合計（工業統計・商業統計・農林業センサス・漁業センサス等）である（以下同様）。

▼ 輸出品利用量（②）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ②}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の輸出品利用量 C (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

▼ 国内利用量（③）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ③}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の国内利用量 D (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

▼ 自主回収認定を受けた容器の国内利用量（④）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ④}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の自主回収認定を受けた容器の国内利用量 E (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

▼ 容器包装利用量（⑤）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ⑤}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の容器包装利用量 F (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

▼ 自ら回収している容器包装の量（⑥）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ⑥}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者が自ら又は他者に委託して回収している容器包装の量 G (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

▼ 業務用出荷量（⑦）の拡大推計方法

$$\text{表 3 ⑦}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の業務用に出荷される容器包装の量 H (3-1、3-2表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 A (1 表)}} \times b$$

(3) 容器製造等事業の実態

「表 4 容器の製造等の量及び販売額」の算出方法を示す。

「表 4 容器の製造等の量及び販売額」で得られる項目

- 出荷業種別容器の国内販売額：表 4 ①_i
- 出荷業種別容器の国内出荷量：表 4 ②_i
- 出荷業種別容器の自主回収量：表 4 ③_i
- 出荷業種別容器の業務用出荷量：表 4 ④_i (i は業種を表す。)

▼出荷業種別容器の国内販売額：表 4 ①_i

$$\text{表 4 ①}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の出荷業種別国内販売額 } J \text{ (4表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 } A \text{ (1表)}} \times b$$

▼出荷業種別容器の国内出荷量：表 4 ②_i

$$\text{表 4 ②}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の出荷業種別国内出荷量 } K \text{ (4表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 } A \text{ (1表)}} \times b$$

▼出荷業種別容器の自主回収量：表 4 ③_i

$$\text{表 4 ③}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の出荷業種別自主回収量 } L \text{ (4表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 } A \text{ (1表)}} \times b$$

▼出荷業種別容器の輸出販売額：表 4 ④_i

$$\text{表 4 ④}_i = \frac{\Sigma \text{個別事業者の出荷業種別業務用出荷量 } M \text{ (4表)}}{\Sigma \text{個別事業者の業種別販売額 } A \text{ (1表)}} \times b$$

(i は販売先業種を表す。)

－ 結 果 表 様 式 －

＜義務量算定に必要なデータ＞

- 表3①_i：容器包装を利用している商品の販売額（表3）
表3②_i：輸出品利用量（表3）
表3③_i：国内利用量（表3）
表3④_i：自主回収認定を受けた容器の国内利用量（表3）
表3⑤_i：容器包装利用量（自主回収認定を受けた容器以外の容器包装の国内利用量）（表3）
表3⑥_i：容器包装利用量のうち、自ら又は他者に委託して収集している容器包装の量（表3）
表3⑦_i：表3⑤_i－表3⑥_iのうち、業務用に出荷される容器包装の量（表3）
表3⑧_i：排出見込み量(簡易算定分)（表3）
表4①_i：出荷業種別容器の国内販売額（表4）
表4②_i：出荷業種別容器の国内出荷量（表4）
表4③_i：出荷業種別容器の自主回収量（表4）
表4④_i：表4②_i－表4③_iのうち、業務用に出荷される容器の量（表4）

＜変数の定義＞

- A：個別事業者の描出台帳に該当する業種別の販売額
B：個別事業者の当該容器包装利用商品の販売額
C：個別事業者の輸出品利用量でその他紙・プラ製容器のみ
D：個別事業者の国内利用量
E：個別事業者の自主回収認定を受けた容器の国内利用量
F：個別事業者の容器包装利用量（自主回収認定を受けた容器以外の容器の国内利用量）
G：個別事業者の自ら又は他者に委託して回収している容器包装の量（D－Eのうち）
H：個別事業者の業務用に出荷される容器包装の量（D－Eのうち）
I：個別事業者の家庭から容器包装廃棄物として排出されることが見込まれる量の割合
J：個別事業者の出荷業種別容器の国内販売額
K：個別事業者の出荷業種別容器の国内出荷量
L：個別事業者の出荷業種別容器の自ら又は他者に委託して回収している量
M：個別事業者の出荷業種別容器のJ－Kのうち業務用商品に用いられる容器の量

拡大係数式

(1) 1)

$$\frac{\Sigma B}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3①}_i$$
$$\frac{\Sigma C}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3②}_i$$
$$\frac{\Sigma D}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3③}_i$$
$$\frac{\Sigma E}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3④}_i$$
$$\frac{\Sigma F}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3⑤}_i$$
$$\frac{\Sigma G}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3⑥}_i$$
$$\frac{\Sigma H}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3⑦}_i$$
$$\frac{\Sigma F \times I / 100 + \Sigma F \cdot G \cdot H}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表3⑧}_i$$

(1) 2)

$$\frac{\Sigma J}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表4①}_i$$
$$\frac{\Sigma K}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表4②}_i$$
$$\frac{\Sigma L}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表4③}_i$$
$$\frac{\Sigma M}{\Sigma A+A'} \times b = \text{表4④}_i$$

※b：該当する業種・規模の既存統計における販売額合計

＜調査票回答結果＞

1 貴社（あなた）の業務の内容とその販売額について

表 番 号	業 務	平成19年度販売額（百万円）									
1	I. 農林業としての販売額										
	II. 漁業としての販売額										
	III. 製造業としての販売額										
	IV. 卸・小売業としての販売額										
	V. 飲食店としての販売額										
	VI. その他の業（建設業、サービス業等）としての販売額										

＜簡易回答表回答結果＞

●貴社（あなた）の業務の内容とその販売額

業 務	平成19年度販売額（百万円）									
I. 農林業としての販売額										
II. 漁業としての販売額										
III. 製造業としての販売額										
IV. 卸・小売業としての販売額										
V. 飲食店としての販売額										
VI. その他の業（建設業、サービス業等）としての販売額										

3-1 容器包装の利用の量及び販売額

表 番 号	業 種 (あてはまる業種 番号に各欄1つ だけ○を付けて 下さい。)	容器包装の種類
3 1	1. 食料品 2. 清涼飲料等 3. 酒類 4. 油脂加工等 5. 医薬品 6. 化粧品等 7. 小売業 8. その他 〔1つだけ ○〕	a. ガラスびん（無色）

①：容器包装 利用商品 販売額 (百万円)
百万円

3-2 容器の利用の量及び販売額

②：輸出品 利用量(kg)

③：国内 利用量(kg) (※中身重量は占 みません（他の 欄も同様）
kg

④：自主回収 認定容器 利用量(kg)
kg

⑤：容器包装 利用量 (③-④)(kg) (※③-④の値が 入ります。)
kg

⑥：自主回収 認定容器分を 除く容器包装 回収量(kg)
kg

⑦：③-④-⑥の うち業務用 出荷容器 包装量(kg)
kg

⑧：家庭系 排出比率(%)
%

⑥、⑦がわからない
場合は⑧欄に記入
して下さい

4 容器の製造等の量及び販売額

表 番 号	出荷対象業種 (容器に入れる商品の業種) 〔1つだけ○〕	単 位
4	1. 食料品 2. 清涼飲料等 3. 酒類 4. 油脂加工等 5. 医薬品 6. 化粧品等 7. 小売業 8. その他	①： 容器の販売額(百万円)

②： 国内出荷量(kg)
kg

③： 回収容器量(kg)
kg

④： ②-③のうち業務用出荷容器量(kg)
kg

a. ガラスびん (無色)
百万円

b. ガラスびん (茶色)
百万円

c. ガラスびん (a. b以外)
百万円

d. ペットボトル (飲料、しょうゆ、 食酢等、酒用)
百万円

e. 紙製容器
百万円

f. プラスチック 製容器
百万円

＜推計結果＞

表 3 容器包装の利用実態（描出台帳別規模別業種別利用形態別）

表 番 号	業 種 (あてはまる業種 番号に各欄1つ だけ○を付けて 下さい。)	容器包装の種類
3 1	1. 食料品 2. 清涼飲料等 3. 酒類 4. 油脂加工等 5. 医薬品 6. 化粧品等 7. 小売業 8. その他 〔1つだけ ○〕	a. ガラスびん（無色）

①：容器包装 利用商品 販売額 (百万円)
百万円

②：輸出品 利用量(kg)

③：国内 利用量(kg) (※中身重量は占 みません（他の 欄も同様）
kg

④：自主回収 認定容器 利用量(kg)
kg

⑤：容器包装 利用量 (③-④)(kg) (※③-④の値が 入ります。)
kg

⑥：自主回収 認定容器分を 除く容器包装 回収量(kg)
kg

⑦：③-④-⑥の うち業務用 出荷容器 包装量(kg)
kg

⑧：家庭系 排出比率(%)
%

⑥、⑦がわからない
場合は⑧欄に記入
して下さい

↑表3①_i ↑表3②_i ↑表3③_i ↑表3④_i ↑表3⑤_i ↑表3⑥_i ↑表3⑦_i ↑表3⑧_i

表 4 容器の製造等の量及び販売額

表 番 号	出荷対象業種 (容器に入れる商品の業種) 〔1つだけ○〕	単 位
4	1. 食料品 2. 清涼飲料等 3. 酒類 4. 油脂加工等 5. 医薬品 6. 化粧品等 7. 小売業 8. その他	①： 容器の販売額(百万円)

②： 国内出荷量(kg)
kg

③： 回収容器量(kg)
kg

④： ②-③のうち業務用出荷容器量(kg)
kg

a. ガラスびん (無色)
百万円

b. ガラスびん (茶色)
百万円

c. ガラスびん (a. b以外)
百万円

d. ペットボトル (飲料、しょうゆ、 食酢等、酒用)
百万円

e. 紙製容器
百万円

f. プラスチック 製容器
百万円

表4①_i
表4②_i
表4③_i
表4④_i

図 7-2 拡大推計フロー

(4) 拡大係数に用いるパラメータ

拡大推計に用いるパラメータは販売額であり、既存統計（製造業、卸・小売業、外食産業は経済センサス、農家・林家・農事組合法人は農林業センサス、漁家は漁業センサス）の販売額合計値を基に調査結果のアンケートデータを、容器別、業種別、規模別に以下の式のとおりに拡大した。具体的には、既存統計で公表されている各業種区分に該当する販売額合計値を分子とし、本調査で得られた各業種区分の販売額合計を分母として拡大係数を設定する。

$$\text{拡大係数} = \frac{\text{既存統計の販売額合計値}}{\text{本調査から得られた販売額合計値}}$$

○秘匿値の推計

なお、以下の業種では、資本金階級別・製造品出荷額等の一部が秘匿値（ χ ）となっていたため、各業種ごとに既知の「従業員規模別企業数」と「製造品出荷額等」をもとに、一人当たり平均製造品出荷額等を算出し、それに秘匿値となっているランクの中間値（例：100～199人ならば150）を掛けて推計した。

[秘匿値の推計を実施した業種]

飼料・有機質肥料製造業、木製容器製造業、その他の木製品製造業、出版業、潤滑油・ガリス製造業、その他プラスチック製品製造業、タイヤ・チューブ製造業、ゴム製・プラスチック製履物・同付属製品製造業、その他のゴム製品製造業、革製履物用材料・同付属製品製造業、革製履物製造業、革製手袋製造業、かばん製造業、袋物製造業、ガラス・同製品製造業、陶磁器・同関連製品製造業、金属製食器製造業、繊維機械製造業、その他の機械・同部品製造業、その他の電気機械器具製造業、自転車・同部分品製造業、計量器・測定器・分析機器・試験機製造業、光学機械器具・レンズ製造業、時計・同部分品製造業、化学繊維製造業、その他の化学工業

拡大推計のパラメータとして販売額を用いた場合、抽出規模”大”の拡大係数（既存統計の販売額合計値／アンケートデータの販売額合計値）が”1”以下になるケースが存在する（縮小推計）。

このように縮小推計になった原因としては、①既存統計で得られる販売額は、過去の実績値であること、かつ、②抽出規模”大”は、全数抽出であり、かつ回収率が高かったこと、が挙げられる。

これらを踏まえ、縮小推計となった規模、業種については、拡大比率を”1”として拡大推計を行うことにした。

調査票データを集計し、第1報の集計データ及びそれを拡大推計した統計表の電子媒体を作成した。集計結果の数値検証のため、容器包装種類別・業種別の利用量上位20社及び製造量上位10社の本年度調査と昨年度調査データとの比較表を作成し、昨年度結果との比較検証を行った。比較検証の結果、下記に該当する事業者については、その変動が誤りでな

いか 6.2 で示す疑義照会とは別に電話にて確認するとともに、誤りである場合は正しい値、誤りでない場合はその変動理由を伺い数値検証を行った。

第 2 報及び第 3 報についても同様に対応し、第 3 報の際には、7.4 に示す方法に従って、容器包装リサイクル法に基づく特定事業者の再商品化義務量に係る量・比率等の数値案及びその算定関係資料（暫定版）を作成した。

7.2 拡大推計結果

拡大推計結果を表 7-3 から表 7-22 に示す。

表 7-3 拡大推計結果（ガラス（無色）：利用事業者）

量：kg、販売額：百万円

①容器利用商品販売額		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	272,437	221,721,846	109,715,110	112,018,642	163,057	1,937,583	108,062,368
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	58,503	100,430,256	35,082,079	65,348,177	909,297	5,724,333	58,074,785
	3. 酒類	157,208	123,251,036	1,260,098	121,991,936	464,078	25,580,333	88,460,606
	4. 油脂加工	391	118,276	0	118,269	5,667	7,751	100,861
	5. 医薬品	529,015	8,317,186	1,401	8,315,786	19,964	2,808,135	5,235,571
	6. 化粧品	140,615	5,763,176	12,134	5,751,115	23,163	370,724	5,336,532
	7. 小売業	9,236	559,683	4,825	554,858	41,922	95,999	415,846
	8. その他	2,496	392,067	0	392,067	73	130,551	259,793
小規模	1. 食料品	6,712	3,607,230	93	3,607,137	3,409	156,749	3,054,937
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,346	1,216,833	257,924	958,910	378,016	29,720	565,286
	3. 酒類	3,417	1,724,874	148,171	1,576,703	126,587	230,214	988,735
	4. 油脂加工	11	2,576	0	2,576	0	413	2,163
	5. 医薬品	160	9,028	0	9,028	0	2,570	2,112
	6. 化粧品	629	30,017	2	30,016	0	218	29,280
	7. 小売業	132	45,202	153	45,049	0	1,503	43,227
	8. その他	73	12,418	519	11,899	5,638	3	6,258
合計	1. 食料品	279,149	225,329,077	109,715,204	115,625,779	166,466	2,094,332	111,117,304
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	59,848	101,647,089	35,340,003	66,307,086	1,287,313	5,754,054	58,640,071
	3. 酒類	160,625	124,975,910	1,408,269	123,568,639	590,665	25,810,547	89,449,341
	4. 油脂加工	402	120,852	0	120,844	5,667	8,163	103,024
	5. 医薬品	529,175	8,326,215	1,401	8,324,814	19,964	2,810,706	5,237,683
	6. 化粧品	141,244	5,793,193	12,135	5,781,131	23,163	370,941	5,365,813
	7. 小売業	9,368	604,885	4,978	599,907	41,922	97,502	459,073
	8. その他	2,570	404,484	519	403,966	5,712	130,554	266,051
合計		1,182,381	467,201,704	146,482,508	320,732,166	2,140,871	37,076,799	270,638,361

表 7-4 拡大推計結果（ガラス（無色）：利用かつ製造等業者）

		量：kg、販売額：百万円						
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	21,835	4,079,814	0	4,079,814	36,492	182,303	3,272,645
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,096	1,537,111	0	1,537,111	53,706	853,560	629,845
	3. 酒類	76,854	26,881,135	74	26,881,062	22,677	5,658,661	18,564,780
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	9,936	157,885	0	157,885	0	153,646	4,239
	6. 化粧品	20,392	1,106,402	6,207	1,100,195	34	3,011	1,092,628
	7. 小売業	75	5,093	0	5,093	0	0	5,093
	8. その他	753	76,947	0	76,947	0	4,171	69,417
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0	0	0
	3. 酒類	189	47,036	0	47,036	0	0	32,927
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	0	0	0	0	0	0	0
	7. 小売業	0	0	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	21,835	4,079,814	0	4,079,814	36,492	182,303	3,272,645
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,096	1,537,111	0	1,537,111	53,706	853,560	629,845
	3. 酒類	77,043	26,928,171	74	26,928,098	22,677	5,658,661	18,597,707
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	9,936	157,885	0	157,885	0	153,646	4,239
	6. 化粧品	20,392	1,106,402	6,207	1,100,196	34	3,012	1,092,628
	7. 小売業	75	5,093	0	5,093	0	0	5,093
	8. その他	753	76,947	0	76,947	0	4,171	69,417
合計		131,130	33,891,423	6,280	33,885,143	112,909	6,855,353	23,671,572

表 7-5 拡大推計結果（ガラス（無色）：製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	25,795	189,826,744	5,168,507	0	184,658,237
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	11,111	81,275,345	4,011,433	0	77,263,912
	3. 酒類	14,708	108,673,360	5,138,524	0	103,534,836
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	10,064	17,652,562	140,100	4,338,100	13,174,362
	6. 化粧品	11,598	13,696,855	60,619	0	13,636,236
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	437	1,285,154	0	0	1,285,154
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	60	48,000	0	0	48,000
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	14	11,800	0	0	11,800
合計	1. 食料品	25,795	189,826,744	5,168,507	0	184,658,237
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	11,111	81,275,345	4,011,433	0	77,263,912
	3. 酒類	14,708	108,673,360	5,138,524	0	103,534,836
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	10,064	17,652,562	140,100	4,338,100	13,174,362
	6. 化粧品	11,658	13,744,855	60,619	0	13,684,236
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	451	1,296,954	0	0	1,296,954
合計		73,788	412,469,820	14,519,183	4,338,100	393,612,537

表 7-6 拡大推計結果（ガラス（茶）：利用事業者）

		量：kg、販売額：百万円						
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	68,625	6,541,443	292,880	6,248,563	250,385	450,273	5,166,223
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	113,005	143,794,245	2,671,688	141,122,560	15,041,050	34,778,650	88,334,031
	3. 酒類	166,113	301,392,765	239,455,317	61,937,439	928,811	5,204,992	43,110,534
	4. 油脂加工	577	21,039	0	21,039	0	1,527	19,450
	5. 医薬品	292,937	110,858,958	586	110,858,432	78,166	2,826,089	89,875,404
	6. 化粧品	18,188	1,897,430	78	1,897,352	0	133,380	1,763,214
	7. 小売業	4,549	91,554	0	91,554	920	1,055	78,831
	8. その他	24,511	4,472,352	0	4,472,352	1,076	873,597	3,595,826
小規模	1. 食料品	512	718,802	101,132	617,670	330,764	1,563	226,712
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	201	287,798	0	287,798	39,923	0	247,451
	3. 酒類	19,904	8,119,556	2,389,552	5,729,886	301,428	797,206	3,766,113
	4. 油脂加工	3	1,051	0	1,051	0	0	1,023
	5. 医薬品	1,034	219,200	0	219,200	680	36,530	181,308
	6. 化粧品	130	5,237	6	5,206	0	1,032	3,315
	7. 小売業	275	23,730	4,015	19,715	862	3,349	15,398
	8. その他	116	12,617	1,296	11,320	11,277	8	36
合計	1. 食料品	69,137	7,260,245	394,012	6,866,233	581,149	451,836	5,392,935
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	113,206	144,082,043	2,671,688	141,410,358	15,080,973	34,778,650	88,581,482
	3. 酒類	186,017	309,512,321	241,844,869	67,667,325	1,230,239	6,002,198	46,876,647
	4. 油脂加工	581	22,090	0	22,090	0	1,527	20,473
	5. 医薬品	293,971	111,078,157	586	111,077,631	78,846	2,862,620	90,056,712
	6. 化粧品	18,318	1,902,667	84	1,902,559	0	134,412	1,766,529
	7. 小売業	4,824	115,284	4,015	111,269	1,782	4,404	94,229
	8. その他	24,628	4,484,969	1,296	4,483,672	12,353	873,605	3,595,862
合計		710,683	578,457,776	244,916,551	333,541,137	16,985,343	45,109,251	236,384,868

表 7-7 拡大推計結果（ガラス（茶）：利用かつ製造等事業者）

		量：kg、販売額：百万円						
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	3,377	495,945	0	495,945	1,727	6,299	481,106
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0	0	0
	3. 酒類	12,978	4,835,955	15,156	4,820,799	47,527	1,401,425	3,015,105
	4. 油脂加工	12	187	0	187	0	0	187
	5. 医薬品	279	314,644	0	314,644	0	36	314,608
	6. 化粧品	643	17,014	385	16,630	0	0	16,630
	7. 小売業	91	287	0	287	0	0	287
	8. その他	1,490	8,437	0	8,437	0	315	8,122
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0	0	0
	3. 酒類	102	29,267	0	29,267	0	0	4,010
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	16	94	0	94	0	1	93
	7. 小売業	0	0	0	0	0	0	0
	8. その他	10	31	0	31	0	31	0
合計	1. 食料品	3,377	495,945	0	495,945	1,727	6,299	481,106
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0	0	0
	3. 酒類	13,080	4,865,222	15,156	4,850,066	47,527	1,401,425	3,019,114
	4. 油脂加工	12	187	0	187	0	0	187
	5. 医薬品	279	314,644	0	314,644	0	36	314,608
	6. 化粧品	658	17,108	385	16,724	0	1	16,723
	7. 小売業	91	287	0	287	0	0	287
	8. その他	1,501	8,468	0	8,468	0	346	8,122
合計		18,998	5,701,861	15,541	5,686,320	49,254	1,408,107	3,840,147

表 7-8 拡大推計結果（ガラス（茶）：製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	270	1,948,215	86,185	0	1,862,030
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	5,059	56,744,426	280,461	0	56,463,965
	3. 酒類	6,984	65,377,955	1,686,553	0	63,691,402
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	18,419	153,660,993	4,471,581	369,280	148,820,133
	6. 化粧品	259	734,495	6,759	0	727,735
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	2	1,800	0	0	1,800
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	270	1,948,215	86,185	0	1,862,030
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	5,059	56,744,426	280,461	0	56,463,965
	3. 酒類	6,984	65,377,955	1,686,553	0	63,691,402
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	18,419	153,660,993	4,471,581	369,280	148,820,133
	6. 化粧品	261	736,295	6,759	0	729,535
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0
合計		30,993	278,467,884	6,531,539	369,280	271,567,065

表 7-9 拡大推計結果（ガラス（その他の色）：利用事業者）

		量：kg、販売額：百万円						
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	19,257	9,422,507	573,261	8,849,247	6,240	458,275	8,381,152
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	19,329	68,804,624	50,651,674	18,152,950	399,465	1,997,931	15,715,406
	3. 酒類	230,987	85,706,211	6,788,703	78,918,831	1,118,790	18,344,710	54,363,900
	4. 油脂加工	6	1,560	0	1,560	0	623	357
	5. 医薬品	377	71,830	0	71,830	173	8,289	60,593
	6. 化粧品	15,787	683,813	5,194	678,618	601	42,020	635,351
	7. 小売業	600	17,292	0	17,292	0	0	17,292
	8. その他	740	43,068	0	43,068	318	4,723	38,027
小規模	1. 食料品	195	94,311	0	94,311	16,823	0	23,657
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	150	149,764	0	149,764	59,300	0	90,464
	3. 酒類	22,221	6,431,107	1,069,092	5,362,002	223,550	771,640	3,373,187
	4. 油脂加工	6	3,774	0	3,774	0	0	3,774
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	65	1,523	3	1,520	292	333	874
	7. 小売業	115	23,886	0	23,886	319	1,558	21,821
	8. その他	1	573	569	4	0	4	0
合計	1. 食料品	19,452	9,516,818	573,261	8,943,557	23,063	458,275	8,404,809
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	19,480	68,954,388	50,651,674	18,302,714	458,765	1,997,931	15,805,870
	3. 酒類	253,209	92,137,319	7,857,795	84,280,833	1,342,340	19,116,349	57,737,087
	4. 油脂加工	13	5,334	0	5,334	0	623	4,131
	5. 医薬品	377	71,830	0	71,830	173	8,289	60,593
	6. 化粧品	15,852	685,336	5,198	680,138	893	42,353	636,224
	7. 小売業	715	41,178	0	41,178	319	1,558	39,113
	8. その他	742	43,641	569	43,072	318	4,727	38,027
合計		309,839	171,455,843	59,088,496	112,368,657	1,825,871	21,630,105	82,725,856

表 7-10 拡大推計結果（ガラス（その他の色）：利用かつ製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	771	347,377	0	347,377	1,587	45,760	239,666
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	449	803,698	0	803,698	0	726,946	76,752
	3. 酒類	136,864	47,640,569	1,066	47,639,502	548,460	16,858,466	27,728,798
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	6,682	618,092	2,989	615,103	538	0	603,708
	7. 小売業	0	0	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0	0	0
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0	0	0
	3. 酒類	164	32,102	0	32,102	0	0	32,102
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	3	75	0	75	0	4	71
	7. 小売業	0	0	0	0	0	0	0
	8. その他	9	31	0	31	0	31	0
合計	1. 食料品	771	347,377	0	347,377	1,587	45,760	239,666
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	449	803,698	0	803,698	0	726,946	76,752
	3. 酒類	137,027	47,672,671	1,066	47,671,605	548,460	16,858,466	27,760,901
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	6,685	618,167	2,989	615,178	538	4	603,779
	7. 小売業	0	0	0	0	0	0	0
	8. その他	9	31	0	31	0	31	0
合計		144,941	49,441,944	4,055	49,437,889	550,585	17,631,207	28,681,098

表 7-11 拡大推計結果（ガラス（その他の色）：製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	972	7,850,646	325,317	0	7,525,329
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,035	18,956,024	1,227,338	0	17,728,686
	3. 酒類	9,161	58,896,033	2,670,346	0	56,225,687
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	23	146,823	0	0	146,823
	6. 化粧品	273	449,342	0	0	449,342
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	52	125,000	0	0	125,000
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	2,252	202,701	0	0	202,701
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	85	6,900	0	0	6,900
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	972	7,850,646	325,317	0	7,525,329
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,035	18,956,024	1,227,338	0	17,728,686
	3. 酒類	11,414	59,098,734	2,670,346	0	56,428,388
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	23	146,823	0	0	146,823
	6. 化粧品	358	456,242	0	0	456,242
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	52	125,000	0	0	125,000
合計		14,854	86,633,469	4,223,001	0	82,410,468

表 7-12 拡大推計結果（PET：利用事業者）

		量：kg、販売額：百万円				
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	220,055	24,331,307	90,472	1,596,815	21,572,429
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,356,235	430,577,567	70,225,667	18,679,027	312,111,979
	3. 酒類	214,669	14,947,487	23,013	1,683,507	12,705,325
	4. 油脂加工	532	7,860	5,760	0	2,100
小規模	1. 食料品	3,329	430,000	647	7,078	406,132
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,137	538,547	0	1,023	208,306
	3. 酒類	171	30,543	0	20,100	8,200
	4. 油脂加工	43	545	0	0	406
合計	1. 食料品	223,384	24,761,306	91,119	1,603,893	21,978,560
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,358,372	431,116,114	70,225,667	18,680,049	312,320,286
	3. 酒類	214,840	14,978,030	23,013	1,703,607	12,713,525
	4. 油脂加工	575	8,405	5,760	0	2,506
合計		1,849,967	472,912,010	71,776,978	23,400,294	349,034,654

表 7-13 拡大推計結果（PET：利用かつ製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	55,864	9,179,398	34	37,532	8,598,709
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,203,125	329,360,421	2,580,237	28,020,152	298,760,032
	3. 酒類	15,610	2,778,357	0	236,413	2,541,943
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	51	2,299	0	0	2,299
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	55,864	9,179,398	34	37,532	8,598,709
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,203,125	329,360,421	2,580,237	28,020,152	298,760,032
	3. 酒類	15,662	2,780,656	0	236,413	2,544,242
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
合計		1,275,826	341,326,492	2,580,271	28,294,475	309,903,516

表 7-14 拡大推計結果（PET：製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	③国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	16,035	26,403,255	0	1,866,522	24,536,733
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	200,835	445,633,942	0	16,858,479	428,775,463
	3. 酒類	5,681	8,658,321	0	242,894	8,415,427
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	16,035	26,403,255	0	1,866,522	24,536,733
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	200,835	445,633,942	0	16,858,479	428,775,463
	3. 酒類	5,681	8,658,321	0	242,894	8,415,427
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
合計		222,560	480,706,118	0	18,967,895	461,738,223

表 7-15 拡大推計結果（紙製容器：利用事業者）

		量：kg、販売額：百万円							
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	②輸出品利用量	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	5,169,740	825,689	305,491,353	645,284	304,847,598	131,100	44,687,589	247,645,898
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	447,775	248,751	45,726,879	4,950	45,721,929	23,384	3,069,119	40,134,661
	3. 酒類	192,698	233,217	14,793,429	849	14,791,994	13	603,720	11,695,824
	4. 油脂加工	109,474	593,571	9,201,326	40,020	9,158,815	71,359	1,462,102	7,123,788
	5. 医薬品	4,138,096	824,098	27,270,131	42,784	27,227,347	22,823	8,341,463	16,510,123
	6. 化粧品	920,353	558,013	14,505,098	47,774	14,457,299	7,513	1,048,883	13,397,074
	7. 小売業	6,571,374	105,231	109,189,227	40,273	109,148,374	520,403	8,912,894	59,153,809
	8. その他	11,776,828	18,221,880	150,287,698	973,483	149,344,222	1,073,277	41,235,039	106,091,612
小規模	1. 食料品	63,778	45	4,373,429	4,273	4,369,156	160,565	2,536,262	1,116,173
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,348	0	92,697	36	92,662	552	31,405	19,326
	3. 酒類	1,089	0	105,630	0	105,630	85	5,428	74,260
	4. 油脂加工	497	0	42,937	0	42,937	440	26,031	16,723
	5. 医薬品	1,037	526	17,113	0	17,113	85	692	16,302
	6. 化粧品	682	0	16,142	0	16,552	0	3,509	13,044
	7. 小売業	5,609	7,124	238,899	786	238,113	600	69,249	164,804
	8. その他	90,283	7,711	3,316,931	0	3,316,931	0	45,137	3,114,907
合計	1. 食料品	5,233,518	825,735	309,864,782	649,557	309,216,754	291,665	47,223,850	248,762,071
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	450,123	248,751	45,819,576	4,986	45,814,591	23,936	3,100,525	40,153,987
	3. 酒類	193,787	233,217	14,899,059	849	14,897,624	98	609,149	11,770,085
	4. 油脂加工	109,971	593,571	9,244,264	40,020	9,201,752	71,799	1,488,133	7,140,511
	5. 医薬品	4,139,133	824,624	27,287,245	42,784	27,244,461	22,908	8,342,155	16,526,425
	6. 化粧品	921,035	558,013	14,521,241	47,774	14,473,852	7,513	1,052,392	13,410,118
	7. 小売業	6,576,983	112,355	109,428,127	41,059	109,386,487	521,002	8,982,142	59,318,614
	8. その他	11,867,111	18,229,591	153,604,629	973,483	152,661,153	1,073,277	41,280,176	109,206,519
合計		29,491,661	21,625,857	684,668,923	1,800,512	682,896,674	2,012,199	112,078,522	506,288,329

表 7-16 拡大推計結果（紙製容器：利用かつ製造等事業者）

		量：kg、販売額：百万円							
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	②輸出品利用量	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	127,195	138,696	4,975,513	0	4,975,513	927	2,734,213	2,214,580
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	3,628	0	396,236	0	396,236	0	3,955	392,280
	3. 酒類	18,203	0	937,009	0	937,009	0	258,872	662,763
	4. 油脂加工	15,218	2,080	357,469	0	357,469	0	187,062	162,707
	5. 医薬品	24,403	0	184,794	0	184,794	0	33,204	121,234
	6. 化粧品	51,106	6,656	615,218	1,316	613,901	0	48,485	549,586
	7. 小売業	870,747	5,391	4,090,023	893	4,089,130	0	1,296,845	2,721,853
	8. その他	4,783,202	187,101	45,225,103	245,391	44,979,711	484,812	1,918,580	42,417,451
小規模	1. 食料品	2,883	0	206,235	0	206,235	0	3,787	202,447
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1	0	130	0	130	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	126	0	2,852	0	2,852	0	0	2,852
	6. 化粧品	101	0	435	0	435	0	435	0
	7. 小売業	8	0	18,642	0	18,642	0	18,602	40
	8. その他	5,176	1,228	14,470	123	14,347	0	10,927	3,420
合計	1. 食料品	130,078	138,696	5,181,747	0	5,181,747	927	2,738,000	2,417,028
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	3,629	0	396,366	0	396,366	0	3,955	392,280
	3. 酒類	18,203	0	937,009	0	937,009	0	258,872	662,763
	4. 油脂加工	15,218	2,080	357,469	0	357,469	0	187,062	162,707
	5. 医薬品	24,529	0	187,645	0	187,645	0	33,204	124,086
	6. 化粧品	51,207	6,656	615,653	1,316	614,336	0	48,920	549,586
	7. 小売業	870,755	5,391	4,108,665	893	4,107,772	0	1,315,447	2,721,893
	8. その他	4,788,378	188,328	45,239,573	245,514	44,994,059	484,812	1,929,508	42,420,871
合計		5,901,996	341,151	57,024,128	247,723	56,776,404	485,740	6,514,967	49,451,214

表 7-17 拡大推計結果（紙製容器：製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	221,310	362,837,132	248,682	84,978,968	277,609,482
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	55,829	65,678,215	304,303	1,865,603	63,508,308
	3. 酒類	12,159	17,111,375	37,838	1,032,385	16,041,152
	4. 油脂加工	2,619	5,612,351	20,910	118,395	5,473,045
	5. 医薬品	56,004	46,065,905	169,225	7,075,144	38,821,535
	6. 化粧品	18,507	14,610,215	97,277	1,089,857	13,423,081
	7. 小売業	76,039	141,154,255	3,257,897	50,474,949	87,421,409
	8. その他	168,880	192,143,614	401,550	77,043,141	114,698,924
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	0	0	0	0	0
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	221,310	362,837,132	248,682	84,978,968	277,609,482
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	55,829	65,678,215	304,303	1,865,603	63,508,308
	3. 酒類	12,159	17,111,375	37,838	1,032,385	16,041,152
	4. 油脂加工	2,619	5,612,351	20,910	118,395	5,473,045
	5. 医薬品	56,004	46,065,905	169,225	7,075,144	38,821,535
	6. 化粧品	18,507	14,610,215	97,277	1,089,857	13,423,081
	7. 小売業	76,039	141,154,255	3,257,897	50,474,949	87,421,409
	8. その他	168,880	192,143,614	401,550	77,043,141	114,698,924
合計		611,346	845,213,062	4,537,681	223,678,443	616,996,938

表 7-18 拡大推計結果（紙製包装：利用事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		③国内利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	20,859,999	28,151	3,807,795	16,674,895
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	5,259,860	21,086	117,781	5,038,211
	3. 酒類	43,430,900	179	651,237	42,722,995
	4. 油脂加工	814,060	0	188,636	607,362
	5. 医薬品	9,499,668	3,931	4,372,942	5,023,577
	6. 化粧品	1,436,787	4,150	228,363	1,194,491
	7. 小売業	13,773,094	49,936	3,575,577	10,043,437
	8. その他	40,143,895	248,207	24,179,524	13,479,070
小規模	1. 食料品	2,747,297	0	2,365,609	370,473
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	26,320	0	22,050	3,375
	3. 酒類	54,485	0	0	50,355
	4. 油脂加工	31,118	0	27,485	1,520
	5. 医薬品	31,665	2,227	4,077	25,362
	6. 化粧品	22,684	388	9,955	12,166
	7. 小売業	92,332	249	34,819	52,518
	8. その他	491,089	1,525	55,270	425,794
合計	1. 食料品	23,607,296	28,151	6,173,404	17,045,368
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	5,286,181	21,086	139,831	5,041,586
	3. 酒類	43,485,385	179	651,237	42,773,351
	4. 油脂加工	845,178	0	216,120	608,882
	5. 医薬品	9,531,333	6,158	4,377,019	5,048,939
	6. 化粧品	1,459,471	4,539	238,318	1,206,658
	7. 小売業	13,865,426	50,186	3,610,396	10,095,955
	8. その他	40,634,984	249,732	24,234,793	13,904,864
合計		138,715,254	360,031	39,641,118	95,725,602

表 7-19 拡大推計結果（プラスチック製容器：利用事業者）

		量：kg、販売額：百万円							
		①容器利用商品 販売額	②輸出品利用量	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	12,737,374	2,591,184	611,390,495	1,252,593	610,139,619	4,975,196	83,058,660	497,551,244
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,570,960	375,281	107,546,938	4,170,426	103,381,147	14,937,514	5,732,883	79,121,616
	3. 酒類	280,112	38,842	3,326,801	2,587	3,324,226	5,352	176,820	2,815,452
	4. 油脂加工	985,756	2,237,992	77,601,090	260,570	77,340,520	780,165	8,784,173	67,650,394
	5. 医薬品	6,239,505	1,128,949	53,281,736	364,875	52,916,841	1,195,272	19,117,330	29,704,328
	6. 化粧品	2,559,881	2,019,063	76,889,716	401,511	76,488,229	42,709	9,315,491	67,079,282
	7. 小売業	10,310,312	90,674	144,605,712	5,943,881	138,674,489	7,744,502	22,139,649	96,053,384
	8. その他	16,255,289	78,329,173	170,772,666	6,235,333	164,536,331	15,120,544	41,824,718	98,694,529
小規模	1. 食料品	137,667	14	3,500,395	72,314	3,428,081	249,442	673,607	2,154,339
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	4,481	36	841,952	71	841,881	603,537	26,025	155,220
	3. 酒類	202	19	5,039	0	5,037	155	962	3,564
	4. 油脂加工	5,056	6,213	233,143	4,231	228,913	4,867	146,334	74,656
	5. 医薬品	2,060	843	46,224	0	46,224	4	6,425	35,773
	6. 化粧品	4,288	1,824	198,915	19	198,896	2,388	130,671	63,771
	7. 小売業	36,265	49,266	943,013	1	943,012	335	56,494	883,113
	8. その他	34,701	15,017	1,662,332	12,294	1,650,038	1,397	711,463	893,195
合計	1. 食料品	12,875,040	2,591,197	614,890,890	1,324,906	613,567,700	5,224,639	83,732,268	499,705,583
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,575,442	375,316	108,388,890	4,170,497	104,223,028	15,541,051	5,758,908	79,276,836
	3. 酒類	280,314	38,862	3,331,840	2,587	3,329,263	5,507	177,782	2,819,015
	4. 油脂加工	990,811	2,244,205	77,834,234	264,801	77,569,433	785,032	8,930,508	67,725,050
	5. 医薬品	6,241,564	1,129,792	53,327,960	364,875	52,963,064	1,195,276	19,123,755	29,740,101
	6. 化粧品	2,564,168	2,020,887	77,088,631	401,530	76,687,125	45,097	9,446,162	67,143,053
	7. 小売業	10,346,577	139,940	145,548,725	5,943,882	139,617,501	7,744,837	22,196,143	96,936,497
	8. その他	16,289,991	78,344,190	172,434,999	6,247,627	166,186,369	15,121,941	42,536,181	99,587,725
合計		51,163,908	86,884,389	1,252,846,168	18,720,704	1,234,143,483	45,663,379	191,901,707	942,933,860

表 7-20 拡大推計結果（プラスチック製容器：利用かつ製造等事業者）

		量：kg、販売額：百万円							
抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	②輸出品利用量	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	694,533	68,186	33,575,564	0	33,575,564	7,979	3,325,814	22,780,236
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	76,915	0	2,344,359	0	2,344,359	0	763	2,343,596
	3. 酒類	4,359	0	167,975	0	167,975	0	32,017	123,258
	4. 油脂加工	66,031	2,145,127	6,063,456	0	6,063,456	13,372	1,107,427	4,937,776
	5. 医薬品	704,724	1,583	5,960,916	0	5,960,916	0	4,189,283	1,740,550
	6. 化粧品	1,797,332	140,321	7,103,358	9,458	7,093,900	2,645	883,163	6,135,166
	7. 小売業	649,532	9,745	4,716,593	894,755	3,821,838	38,183	87,115	3,576,433
	8. その他	4,926,060	727,142	35,940,068	16,925	35,923,141	11,273,641	3,113,450	19,521,529
小規模	1. 食料品	2,095	67	51,979	0	51,979	0	11,666	40,313
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	684	0	317,425	0	317,425	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	3,192	0	7,367	0	7,367	0	0	0
	5. 医薬品	4	0	55	0	55	0	0	55
	6. 化粧品	59	0	904	0	904	0	795	109
	7. 小売業	2	0	505	2	503	0	495	0
	8. その他	9,270	0	1,196,009	0	1,196,009	0	165	1,195,844
合計	1. 食料品	696,627	68,253	33,627,544	0	33,627,544	7,979	3,337,481	22,820,549
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	77,599	0	2,661,784	0	2,661,784	0	763	2,343,596
	3. 酒類	4,359	0	167,975	0	167,975	0	32,017	123,258
	4. 油脂加工	69,223	2,145,127	6,070,823	0	6,070,823	13,372	1,107,427	4,937,776
	5. 医薬品	704,728	1,583	5,960,971	0	5,960,971	0	4,189,283	1,740,606
	6. 化粧品	1,797,391	140,321	7,104,262	9,458	7,094,804	2,645	883,958	6,135,275
	7. 小売業	649,535	9,745	4,717,098	894,758	3,822,340	38,183	87,610	3,576,433
	8. その他	4,935,330	727,142	37,136,077	16,925	37,119,151	11,273,641	3,113,615	20,717,373
合計		8,934,792	3,092,171	97,446,534	921,141	96,525,392	11,335,820	12,752,154	62,394,866

表 7-21 拡大推計結果（プラスチック製容器：製造等事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑤家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	629,276	563,248,198	9,710,236	70,455,791	483,082,171
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	71,368	80,372,907	6	1,385,341	78,987,560
	3. 酒類	5,758	3,051,526	0	29,702	3,021,824
	4. 油脂加工	70,588	71,886,472	77,000	3,605,164	68,204,308
	5. 医薬品	102,294	46,778,166	0	10,823,526	35,954,640
	6. 化粧品	219,379	71,940,871	0	339,794	71,601,077
	7. 小売業	158,931	200,798,428	2,359,676	25,420,118	173,018,634
	8. その他	169,762	106,032,021	2,188,534	47,905,775	55,937,712
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	0	0	0	0	0
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	0	0	0	0
合計	1. 食料品	629,276	563,248,198	9,710,236	70,455,791	483,082,171
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	71,368	80,372,907	6	1,385,341	78,987,560
	3. 酒類	5,758	3,051,526	0	29,702	3,021,824
	4. 油脂加工	70,588	71,886,472	77,000	3,605,164	68,204,308
	5. 医薬品	102,294	46,778,166	0	10,823,526	35,954,640
	6. 化粧品	219,379	71,940,871	0	339,794	71,601,077
	7. 小売業	158,931	200,798,428	2,359,676	25,420,118	173,018,634
	8. その他	169,762	106,032,021	2,188,534	47,905,775	55,937,712
合計		1,427,356	1,144,108,589	14,335,452	159,965,210	969,807,926

表 7-22 拡大推計結果（プラスチック製包装：利用事業者）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		③国内利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	53,686,818	1,133,598	16,081,274	34,916,512
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	23,472,877	3,833,049	1,371,589	16,883,335
	3. 酒類	794,395	170	189,658	584,001
	4. 油脂加工	5,783,466	43	5,578,746	204,585
	5. 医薬品	4,768,813	0	2,907,947	1,804,299
	6. 化粧品	806,186	1,546	25,016	779,583
	7. 小売業	20,798,569	180,600	7,054,479	13,051,253
	8. その他	48,172,882	5,572,949	17,330,331	21,747,746
小規模	1. 食料品	2,284,607	45,445	773,818	1,379,192
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	11,802	5,559	2,020	4,109
	3. 酒類	4,330	38	894	2,502
	4. 油脂加工	2,833	0	2,411	423
	5. 医薬品	37,448	1	36,134	1,313
	6. 化粧品	1,511	78	228	1,199
	7. 小売業	113,038	81	72,595	22,109
	8. その他	477,992	39,262	212,840	198,998
合計	1. 食料品	55,971,425	1,179,044	16,855,092	36,295,704
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	23,484,679	3,838,608	1,373,609	16,887,444
	3. 酒類	798,725	209	190,552	586,503
	4. 油脂加工	5,786,300	43	5,581,156	205,008
	5. 医薬品	4,806,261	1	2,944,081	1,805,612
	6. 化粧品	807,697	1,624	25,245	780,782
	7. 小売業	20,911,608	180,681	7,127,075	13,073,362
	8. その他	48,650,874	5,612,211	17,543,171	21,946,744
合計		161,217,567	10,812,420	51,639,980	91,581,160

7.3 検討基礎データの算定

本調査の拡大推計結果を、量・比率等の数値案の材料（検討基礎データ）としてまとめるために、以下の検討を行った。

- 利用事業者の販売額として、「中身代＋容器代×1/2（＝商品代－容器代×1/2）」を採用
- 利用事業者と製造等事業者の量的な整合性

7.3.1 利用事業者の販売額における容器代の考え方

平成8年度の特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出では、主務省審議会での議論を踏まえ、「中身代＋容器代×1/2（＝商品代－容器代×1/2）」を利用事業者の販売額とした。今回の調査における特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出においても、その考え方を踏襲することとした。

7.3.2 利用量と製造量の整合性

拡大推計結果を公表数値の材料（検討基礎データ）とするために、(1)法律上、製造等事業者としての義務を負う利用事業者分についての補正、及び(2)利用量と製造量の整合性を保つための量的補正を実施した。

(1) 法律上、製造等事業者としての義務を負う利用事業者分についての補正

本調査結果を拡大推計して得た製造等事業者の排出見込量、販売額は、国内容器製造等事業者のみの排出見込量、販売額であり、法律上、容器製造等事業者になる輸入業者（容器入り商品を輸入している）等の排出見込量、販売額が概念上、含まれていない。

そこで、以下の計算を行い、製造等事業者の排出量及び販売額とした。

製造等事業者の排出見込量

＝本調査結果を拡大推計して得た製造等事業者の排出見込量
＋利用事業者の輸入等分の排出見込量

製造等事業者の販売額

＝本調査結果を拡大推計して得た製造等事業者の販売額
＋利用事業者の輸入等分の国内利用量×容器原単位（円/kg）

(2) 利用量と製造量の整合性を保つための量的補正

拡大推計された各種の数値は、以下のような原因等により、統計的な誤差を含むと考えられる。

- 回答者による誤差：思い違い、質問の解釈の違いからくる誤差、
回答拒否、無回答など回収不能データからくる誤差
- 調査実施上の誤差：質問の不備、指示の不徹底などからくる誤差

しかし、拡大推計された数値を検討基礎データとするためには、利用事業者の各種数値と製造事業者の各種数値の整合性が保たれている必要がある。そこで、業種別に製造事業者の製造量と、利用事業者の輸出分を含めた利用量が一致すると考え、補正を行った。

○補正方法について

ガラスびんについては、業種別に利用事業者側から見た排出量（業務用出荷量を含む。容器包装回収量、自主回収認定容器として回収される量は除く）に製造事業者側から見た製造量を一致させるという補正を実施した（図 7-3参照）。なお、ガラスびんについては、容器を付した商品の輸出量が少ないと考えられることから、容器を付した商品の輸出を無視できるという仮定が成り立つとして補正を行った。

PETボトルについても、ガラスびんと同様に、容器を付した商品の輸出量が少ないことから無視できると仮定し、利用事業者側から見た排出量（業務用出荷量、容器包装回収量を含む）に製造事業者側から見た製造量を一致させるという補正を実施した（図 7-4参照）。

一方、紙製・プラスチック製容器については、家電製品等輸出商品に付されている場合が非常に多く、上記に示した“国産分の廃棄量＝製造量”の仮定が成立するとは考えにくい。

そこで、紙製・プラスチック製容器については、容器の製造→利用→廃棄・リサイクルのフローを、図 7-5のように捉え、利用事業者側から見た排出量（輸出分、業務用出荷量、回収量を含む）に製造事業者側から見た製造量を一致させるよう補正を行った。

以上の（1）、（2）の補正を行った結果を、表 7-23 から表 7-34 に示す。

ガラスびん

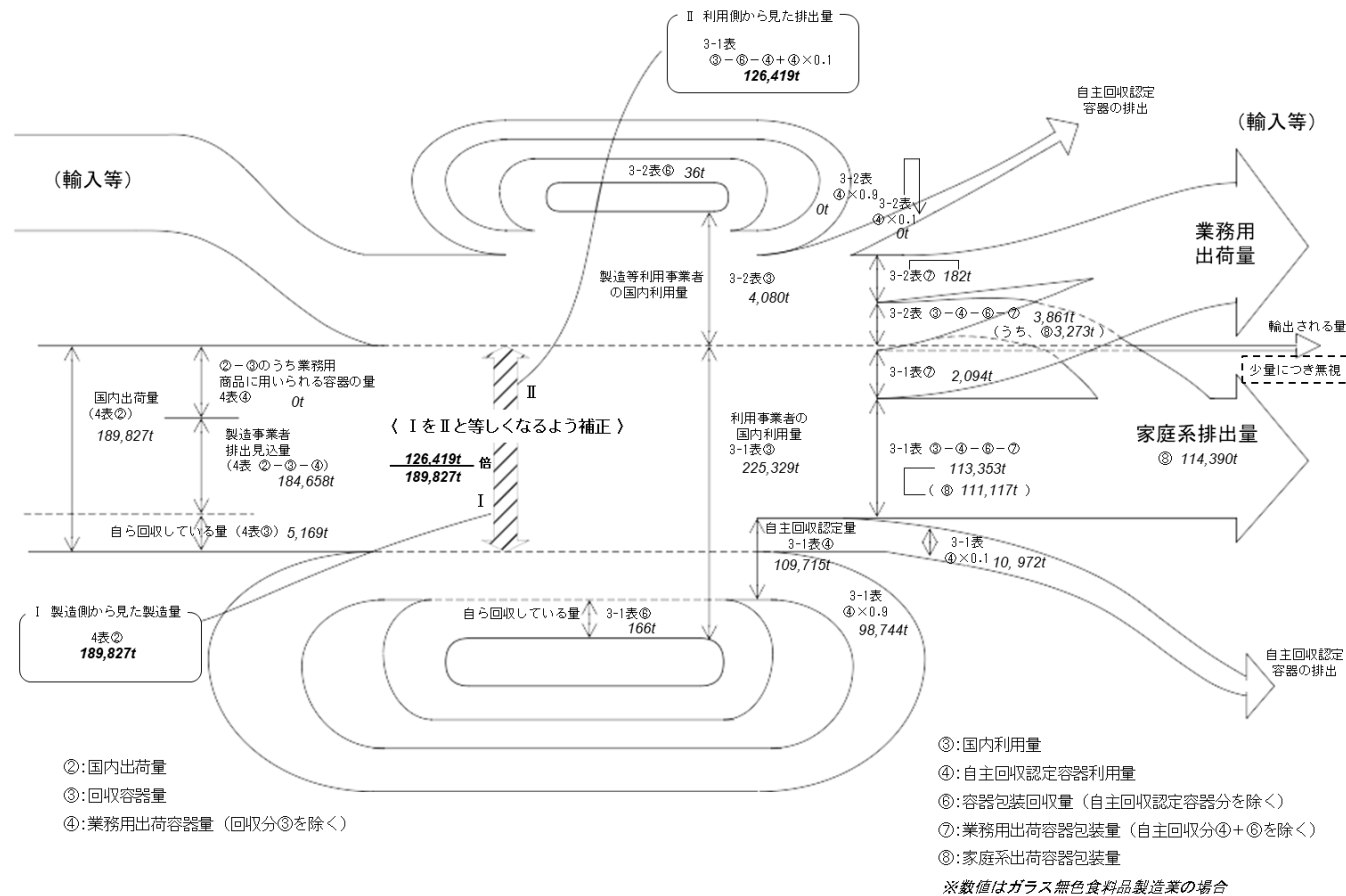


図 7-3 排出見込量及び販売額の定量的補正の考え方 (1)

PETボトル

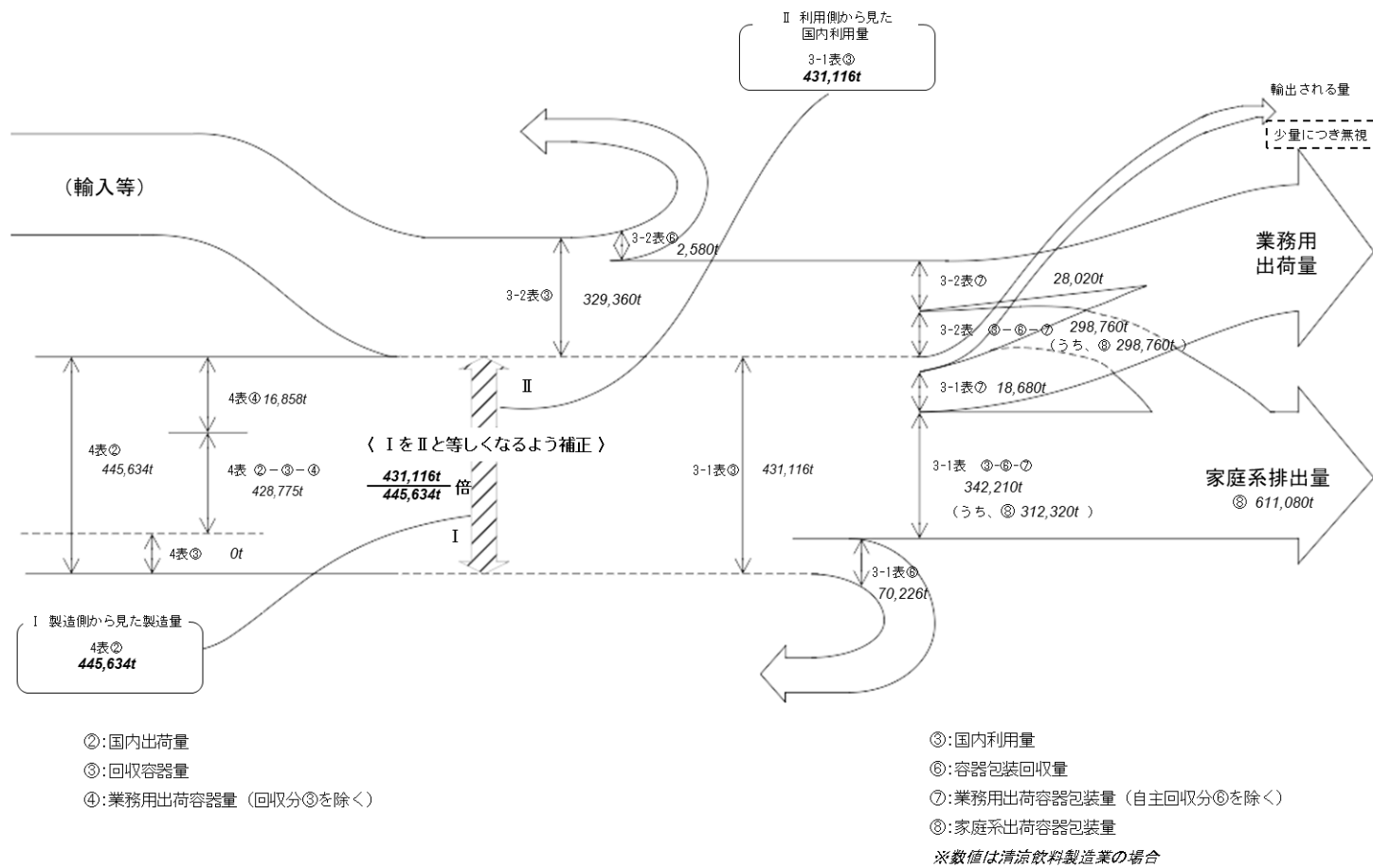
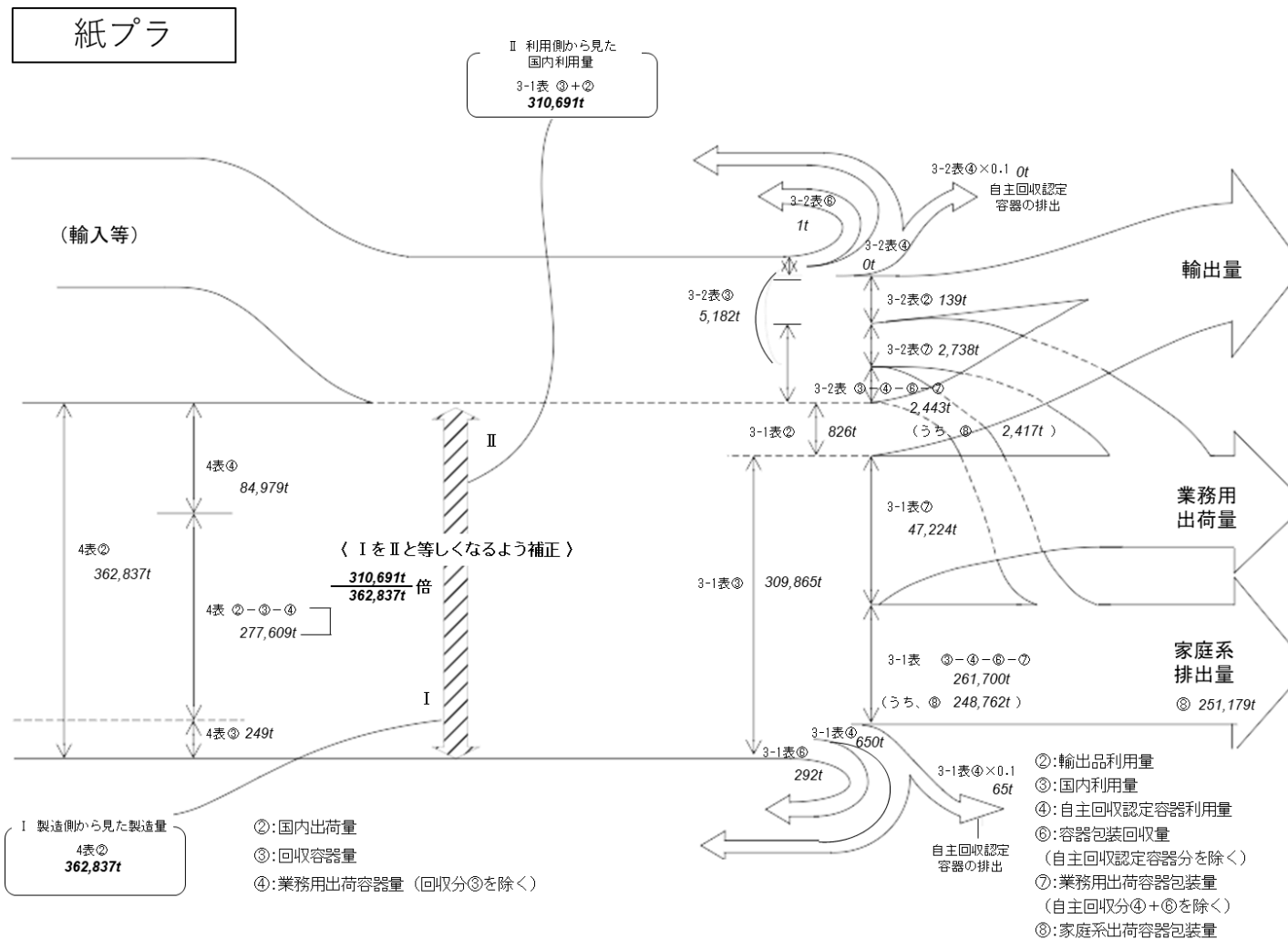


図 7-4 排出見込量及び販売額の定量的補正の考え方 (2)



※数値は紙容器食料品製造業の場合

図 7-5 排出見込量及び販売額の定量的補正の考え方 (3)

表 7-23 検討基礎データ（容器利用事業者：ガラスびん無色）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	286,063	225,801,660	109,715,110	116,098,456	199,548	2,119,886	111,335,013
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	55,017	101,967,367	35,082,079	66,885,288	963,003	6,577,894	58,704,630
	3. 酒類	223,336	150,132,171	1,260,172	148,872,998	486,755	31,238,994	107,025,386
	4. 油脂加工	391	118,276	0	118,269	5,667	7,751	100,861
	5. 医薬品	536,569	8,475,071	1,401	8,473,670	19,964	2,961,781	5,239,810
	6. 化粧品	158,479	6,869,578	18,340	6,851,311	23,197	373,735	6,429,160
	7. 小売業	9,311	564,776	4,825	559,951	41,922	95,999	420,939
	8. その他	3,175	469,014	0	469,014	73	134,722	329,210
小規模	1. 食料品	6,712	3,607,230	93	3,607,137	3,409	156,749	3,054,937
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,346	1,216,833	257,924	958,910	378,016	29,720	565,286
	3. 酒類	3,602	1,771,910	148,171	1,623,739	126,587	230,214	1,021,661
	4. 油脂加工	11	2,576	0	2,576	0	413	2,163
	5. 医薬品	160	9,028	0	9,028	0	2,570	2,112
	6. 化粧品	617	30,018	2	30,016	0	218	29,280
	7. 小売業	132	45,202	153	45,049	0	1,503	43,227
	8. その他	71	12,418	519	11,899	5,638	3	6,258
合計	1. 食料品	292,775	229,408,891	109,715,204	119,705,593	202,958	2,276,635	114,389,949
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	56,362	103,184,200	35,340,003	67,844,197	1,341,019	6,607,614	59,269,916
	3. 酒類	226,938	151,904,081	1,408,343	150,496,737	613,342	31,469,208	108,047,047
	4. 油脂加工	402	120,852	0	120,844	5,667	8,163	103,024
	5. 医薬品	536,729	8,484,099	1,401	8,482,699	19,964	2,964,352	5,241,922
	6. 化粧品	159,096	6,899,596	18,342	6,881,327	23,197	373,953	6,458,440
	7. 小売業	9,443	609,978	4,978	605,000	41,922	97,502	464,166
	8. その他	3,246	481,431	519	480,913	5,712	134,725	335,468
合計		1,284,991	501,093,128	146,488,788	354,617,310	2,253,780	43,932,152	294,309,933

表 7-24 検討基礎データ（容器製造等事業者：ガラスびん無色）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	16,418	119,527,221	3,179,836	182,303	115,576,708
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	9,164	66,556,884	3,262,828	853,560	62,440,496
	3. 酒類	21,453	149,858,038	5,837,535	5,658,661	135,726,898
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	4,763	8,462,735	65,912	2,194,555	6,202,268
	6. 化粧品	5,055	6,837,982	25,428	3,011	6,805,021
	7. 小売業	1	5,093	0	0	5,093
	8. その他	148	471,578	0	4,171	464,047
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	8	47,036	0	0	32,927
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	25	20,108	0	0	20,108
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	4	3,623	0	0	3,623
合計	1. 食料品	16,418	119,527,221	3,179,836	182,303	115,576,708
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	9,164	66,556,884	3,262,828	853,560	62,440,496
	3. 酒類	21,461	149,905,074	5,837,535	5,658,661	135,759,825
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	4,763	8,462,735	65,912	2,194,555	6,202,268
	6. 化粧品	5,080	6,858,091	25,428	3,012	6,825,129
	7. 小売業	1	5,093	0	0	5,093
	8. その他	152	475,201	0	4,171	467,671
合計		57,040	351,790,299	12,371,538	8,896,262	327,277,190

表 7-25 検討基礎データ（容器利用事業者：ガラスびん茶色）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	71,536	7,037,388	292,880	6,744,508	252,112	456,572	5,647,330
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	107,362	143,794,245	2,671,688	141,122,560	15,041,050	34,778,650	88,334,031
	3. 酒類	174,628	306,228,720	239,470,473	66,758,238	976,338	6,606,418	46,125,639
	4. 油脂加工	590	21,226	0	21,226	0	1,527	19,637
	5. 医薬品	286,546	111,173,602	586	111,173,076	78,166	2,826,125	90,190,012
	6. 化粧品	18,495	1,914,444	463	1,913,982	0	133,380	1,779,844
	7. 小売業	4,640	91,840	0	91,840	920	1,055	79,117
	8. その他	26,001	4,480,789	0	4,480,789	1,076	873,912	3,603,948
小規模	1. 食料品	512	718,802	101,132	617,670	330,764	1,563	226,712
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	201	287,798	0	287,798	39,923	0	247,451
	3. 酒類	20,005	8,148,822	2,389,552	5,759,153	301,428	797,206	3,770,122
	4. 油脂加工	3	1,051	0	1,051	0	0	1,023
	5. 医薬品	1,034	219,200	0	219,200	680	36,530	181,308
	6. 化粧品	143	5,331	6	5,300	0	1,033	3,408
	7. 小売業	275	23,730	4,015	19,715	862	3,349	15,398
	8. その他	127	12,648	1,296	11,351	11,277	39	36
合計	1. 食料品	72,048	7,756,190	394,012	7,362,178	582,875	458,135	5,874,042
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	107,563	144,082,043	2,671,688	141,410,358	15,080,973	34,778,650	88,581,482
	3. 酒類	194,633	314,377,542	241,860,025	72,517,391	1,277,766	7,403,623	49,895,761
	4. 油脂加工	593	22,277	0	22,277	0	1,527	20,660
	5. 医薬品	287,580	111,392,801	586	111,392,275	78,846	2,862,656	90,371,320
	6. 化粧品	18,638	1,919,776	469	1,919,282	0	134,412	1,783,252
	7. 小売業	4,915	115,571	4,015	111,556	1,782	4,404	94,515
	8. その他	26,128	4,493,437	1,296	4,492,140	12,353	873,951	3,603,984
合計		712,098	584,159,637	244,932,092	339,227,457	17,034,596	46,517,358	240,225,015

表 7-26 検討基礎データ（容器製造等事業者：ガラスびん茶色）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	932	6,820,431	281,509	6,299	6,525,810
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	11,287	126,596,550	625,707	0	125,970,843
	3. 酒類	8,925	83,350,254	2,073,349	1,401,425	79,518,739
	4. 油脂加工	0	187	0	0	187
	5. 医薬品	13,340	111,313,369	3,230,096	266,790	107,816,484
	6. 化粧品	671	1,914,562	17,466	0	1,897,096
	7. 小売業	0	287	0	0	287
	8. その他	1	8,437	0	315	8,122
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	3	29,267	0	0	4,010
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	5	4,745	0	1	4,744
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	31	0	31	0
合計	1. 食料品	932	6,820,431	281,509	6,299	6,525,810
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	11,287	126,596,550	625,707	0	125,970,843
	3. 酒類	8,929	83,379,521	2,073,349	1,401,425	79,522,748
	4. 油脂加工	0	187	0	0	187
	5. 医薬品	13,340	111,313,369	3,230,096	266,790	107,816,484
	6. 化粧品	677	1,919,307	17,466	1	1,901,840
	7. 小売業	0	287	0	0	287
	8. その他	1	8,468	0	346	8,122
合計		35,165	330,038,120	6,228,126	1,674,861	321,746,321

表 7-27 検討基礎データ（容器利用事業者：ガラスびんその他の色）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	19,443	9,769,884	573,261	9,196,624	7,827	504,035	8,620,818
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	18,480	69,608,322	50,651,674	18,956,648	399,465	2,724,877	15,792,158
	3. 酒類	357,277	133,346,780	6,789,770	126,558,333	1,667,249	35,203,176	82,092,698
	4. 油脂加工	6	1,560	0	1,560	0	623	357
	5. 医薬品	372	71,830	0	71,830	173	8,289	60,593
	6. 化粧品	22,213	1,301,905	8,183	1,293,721	1,139	42,020	1,239,059
	7. 小売業	600	17,292	0	17,292	0	0	17,292
	8. その他	731	43,068	0	43,068	318	4,723	38,027
小規模	1. 食料品	195	94,311	0	94,311	16,823	0	23,657
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	150	149,764	0	149,764	59,300	0	90,464
	3. 酒類	20,787	6,463,210	1,069,092	5,394,105	223,550	771,640	3,405,290
	4. 油脂加工	6	3,774	0	3,774	0	0	3,774
	5. 医薬品	0	0	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	5	1,598	3	1,595	292	337	945
	7. 小売業	115	23,886	0	23,886	319	1,558	21,821
	8. その他	10	604	569	35	0	35	0
合計	1. 食料品	19,638	9,864,195	573,261	9,290,934	24,650	504,035	8,644,475
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	18,630	69,758,086	50,651,674	19,106,412	458,765	2,724,877	15,882,622
	3. 酒類	378,065	139,809,989	7,858,862	131,952,438	1,890,800	35,974,816	85,497,988
	4. 油脂加工	13	5,334	0	5,334	0	623	4,131
	5. 医薬品	372	71,830	0	71,830	173	8,289	60,593
	6. 化粧品	22,218	1,303,503	8,187	1,295,317	1,431	42,357	1,240,004
	7. 小売業	715	41,178	0	41,178	319	1,558	39,113
	8. その他	742	43,672	569	43,103	318	4,758	38,027
合計		440,391	220,897,787	59,092,551	161,806,546	2,376,455	39,261,312	111,406,954

表 7-28 検討基礎データ（容器製造等事業者：ガラスびんその他の色）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑤家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	1,171	9,325,197	373,612	45,760	8,845,461
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,597	23,712,815	1,483,287	726,946	21,502,581
	3. 酒類	21,147	131,075,306	4,331,439	16,858,466	107,381,623
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	11	71,657	0	0	71,657
	6. 化粧品	512	1,284,075	538	0	1,272,680
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	18	42,755	0	0	42,755
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	3,196	319,261	0	0	319,261
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	0	0	0	0	0
	6. 化粧品	127	10,348	0	4	10,344
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	0	31	0	31	0
合計	1. 食料品	1,171	9,325,197	373,612	45,760	8,845,461
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,597	23,712,815	1,483,287	726,946	21,502,581
	3. 酒類	24,343	131,394,568	4,331,439	16,858,466	107,700,885
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	11	71,657	0	0	71,657
	6. 化粧品	638	1,294,423	538	4	1,283,024
	7. 小売業	0	0	0	0	0
	8. その他	18	42,785	0	31	42,755
合計		28,779	165,841,445	6,188,876	17,631,207	139,446,363

表 7-29 検討基礎データ（容器利用事業者：PET）

量：kg、販売額：百万円

		①容器利用商品 販売額	②国内利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	266,275	33,510,705	90,506	1,634,346	30,171,138
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,385,970	759,937,988	72,805,905	46,699,178	610,872,011
	3. 酒類	224,723	17,725,844	23,013	1,919,920	15,247,268
	4. その他	53,953	2,055,289	1,436,863	1,410,414	2,019,354
小規模	1. 食料品	3,329	430,000	647	7,078	406,132
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,137	538,547	0	1,023	208,306
	3. 酒類	221	32,842	0	20,100	10,499
	4. その他	592	7,288	315	2,709	3,462
合計	1. 食料品	269,604	33,940,704	91,153	1,641,425	30,577,269
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,388,107	760,476,535	72,805,905	46,700,201	611,080,318
	3. 酒類	224,944	17,758,685	23,013	1,940,020	15,257,767
	4. その他	54,545	2,062,578	1,437,178	1,413,122	2,022,816
合計		2,937,200	814,238,502	74,357,249	51,694,768	656,915,354

表 7-30 検討基礎データ（容器製造等事業者：PET）

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系 排出見込量
大規模	1. 食料品	19,288	33,940,704	34	1,787,980	31,609,568
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	346,781	760,476,535	2,580,237	44,329,417	713,566,881
	3. 酒類	11,114	17,756,386	0	656,596	17,099,790
	4. その他	3	5,599	0	0	492
小規模	1. 食料品	0	0	0	0	0
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	0	0	0	0
	3. 酒類	1	2,299	0	0	2,299
	4. その他	0	418	0	378	40
合計	1. 食料品	19,288	33,940,704	34	1,787,980	31,609,568
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	346,781	760,476,535	2,580,237	44,329,417	713,566,881
	3. 酒類	11,115	17,758,685	0	656,596	17,102,089
	4. その他	3	6,017	0	378	532
合計		377,186	812,181,941	2,580,271	46,774,370	762,279,070

量：kg、販売額：百万円

表 7-31 検討基礎データ（容器利用事業者：紙製容器包装）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	②輸出品利用量	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	5,200,384	964,386	310,466,866	645,284	309,823,111	132,027	47,421,802	249,860,478
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	431,680	248,751	46,123,115	4,950	46,118,165	23,384	3,073,075	40,526,941
	3. 酒類	205,186	233,217	15,730,438	849	15,729,003	13	862,592	12,358,587
	4. 油脂加工	122,267	595,651	9,558,796	40,020	9,516,284	71,359	1,649,164	7,286,495
	5. 医薬品	4,145,345	824,098	27,454,925	42,784	27,412,141	22,823	8,374,667	16,631,357
	6. 化粧品	961,687	564,668	15,120,316	49,089	15,071,200	7,513	1,097,368	13,946,660
	7. 小売業	7,411,138	110,622	113,279,251	41,166	113,237,504	520,403	10,209,738	61,875,662
	8. その他	16,468,248	18,408,981	195,512,801	1,218,874	194,323,933	1,558,089	43,153,619	148,509,063
小規模	1. 食料品	66,586	45	4,579,663	4,273	4,575,390	160,565	2,540,049	1,318,621
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	2,349	0	92,827	36	92,791	552	31,405	19,326
	3. 酒類	1,089	0	105,630	0	105,630	85	5,428	74,260
	4. 油脂加工	497	0	42,937	0	42,937	440	26,031	16,723
	5. 医薬品	1,161	526	19,965	0	19,965	85	692	19,154
	6. 化粧品	783	0	16,577	0	16,988	0	3,944	13,044
	7. 小売業	5,609	7,124	257,541	786	256,755	600	87,851	164,844
	8. その他	95,455	8,939	3,331,401	123	3,331,279	0	56,064	3,118,327
合計	1. 食料品	5,266,970	964,431	315,046,529	649,557	314,398,502	292,592	49,961,851	251,179,099
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	434,029	248,751	46,215,942	4,986	46,210,956	23,936	3,104,480	40,546,267
	3. 酒類	206,275	233,217	15,836,068	849	15,834,633	98	868,021	12,432,848
	4. 油脂加工	122,764	595,651	9,601,733	40,020	9,559,222	71,799	1,675,195	7,303,218
	5. 医薬品	4,146,506	824,624	27,474,890	42,784	27,432,106	22,908	8,375,358	16,650,511
	6. 化粧品	962,470	564,668	15,136,893	49,089	15,088,187	7,513	1,101,312	13,959,704
	7. 小売業	7,416,747	117,746	113,536,792	41,952	113,494,259	521,002	10,297,589	62,040,507
	8. その他	16,563,703	18,417,920	198,844,202	1,218,997	197,655,212	1,558,089	43,209,683	151,627,391
合計		35,119,463	21,967,008	741,693,050	2,048,234	739,673,077	2,497,938	118,593,489	555,739,543

表 7-32 検討基礎データ（容器製造等事業者：紙製容器包装）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	193,102	315,666,030	213,869	75,500,083	239,926,285
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	39,446	46,464,564	213,446	1,312,536	44,938,581
	3. 酒類	11,430	16,069,285	33,461	1,171,852	14,848,598
	4. 油脂加工	4,850	10,195,305	36,653	394,596	9,756,355
	5. 医薬品	34,310	28,296,662	103,270	4,350,834	23,812,203
	6. 化粧品	19,545	15,693,154	100,400	1,173,329	14,403,595
	7. 小売業	61,967	113,629,612	2,528,238	40,467,115	70,563,827
	8. その他	183,563	216,813,932	843,919	70,818,335	144,992,810
小規模	1. 食料品	149	206,235	0	3,787	202,447
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0	130	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	0	0	0	0	0
	5. 医薬品	2	2,852	0	0	2,852
	6. 化粧品	0	435	0	435	0
	7. 小売業	13	18,642	0	18,602	40
	8. その他	10	14,347	0	10,927	3,420
合計	1. 食料品	193,251	315,872,264	213,869	75,503,870	240,128,733
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	39,446	46,464,693	213,446	1,312,536	44,938,581
	3. 酒類	11,430	16,069,285	33,461	1,171,852	14,848,598
	4. 油脂加工	4,850	10,195,305	36,653	394,596	9,756,355
	5. 医薬品	34,312	28,299,514	103,270	4,350,834	23,815,054
	6. 化粧品	19,545	15,693,589	100,400	1,173,764	14,403,595
	7. 小売業	61,980	113,648,254	2,528,238	40,485,717	70,563,867
	8. その他	183,574	216,828,279	843,919	70,829,263	144,996,230
合計		548,389	763,071,184	4,073,256	195,222,431	563,451,015

表 7-33 検討基礎データ（容器利用事業者：プラスチック製容器包装）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器利用商品 販売額	③国内利用量	④自主回収認定量	⑤容器包装利用量	⑥自主回収量	⑦業務用出荷量	⑧家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	13,066,029	644,966,060	1,252,593	643,715,183	4,983,175	86,384,475	520,331,480
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,598,123	109,891,297	4,170,426	105,725,506	14,937,514	5,733,646	81,465,213
	3. 酒類	281,187	3,494,775	2,587	3,492,200	5,352	208,837	2,938,709
	4. 油脂加工	1,008,688	83,664,547	260,570	83,403,977	793,537	9,891,600	72,588,170
	5. 医薬品	6,880,967	59,242,652	364,875	58,877,756	1,195,272	23,306,614	31,444,879
	6. 化粧品	4,232,168	83,993,074	410,969	83,582,129	45,354	10,198,654	73,214,448
	7. 小売業	10,899,804	149,322,305	6,838,636	142,496,327	7,782,684	22,226,764	99,629,816
	8. その他	20,958,186	206,712,734	6,252,259	200,459,472	26,394,185	44,938,168	118,216,059
小規模	1. 食料品	139,729	3,552,374	72,314	3,480,061	249,442	685,273	2,194,652
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	4,968	1,159,377	71	1,159,305	603,537	26,025	155,220
	3. 酒類	202	5,039	0	5,037	155	962	3,564
	4. 油脂加工	8,244	240,510	4,231	236,280	4,867	146,334	74,656
	5. 医薬品	2,064	46,279	0	46,279	4	6,425	35,828
	6. 化粧品	4,346	199,819	19	199,800	2,388	131,467	63,880
	7. 小売業	36,267	943,518	3	943,514	335	56,989	883,113
	8. その他	43,225	2,858,342	12,294	2,846,048	1,397	711,628	2,089,039
合計	1. 食料品	13,205,758	648,518,434	1,324,906	647,195,244	5,232,618	87,069,748	522,526,133
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	1,603,091	111,050,674	4,170,497	106,884,812	15,541,051	5,759,671	81,620,432
	3. 酒類	281,389	3,499,815	2,587	3,497,237	5,507	209,799	2,942,273
	4. 油脂加工	1,016,931	83,905,057	264,801	83,640,257	798,404	10,037,934	72,662,826
	5. 医薬品	6,883,031	59,288,930	364,875	58,924,035	1,195,276	23,313,038	31,480,707
	6. 化粧品	4,236,514	84,192,893	410,988	83,781,929	47,742	10,330,120	73,278,328
	7. 小売業	10,936,071	150,265,823	6,838,640	143,439,841	7,783,020	22,283,753	100,512,930
	8. その他	21,001,411	209,571,076	6,264,553	203,305,520	26,395,582	45,649,797	120,305,098
合計		59,164,196	1,350,292,701	19,641,845	1,330,668,875	56,999,199	204,653,861	1,005,328,726

表 7-34 検討基礎データ（容器製造等事業者：プラスチック製容器包装）

量：kg、販売額：百万円

抽出規模・業種		①容器の販売額	②国内出荷量	③回収容器量	④業務用出荷量	⑤家庭系排出見込量
大規模	1. 食料品	731,755	651,057,652	10,653,191	80,565,633	552,377,292
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	99,504	111,108,565	8	1,875,467	109,233,090
	3. 酒類	6,570	3,538,676	0	64,826	3,461,151
	4. 油脂加工	86,197	86,141,895	99,147	5,123,425	80,914,442
	5. 医薬品	126,524	60,418,667	0	16,789,710	43,597,875
	6. 化粧品	250,090	86,203,418	2,645	1,256,816	84,871,030
	7. 小売業	120,080	149,510,503	1,750,238	18,530,602	129,109,556
	8. その他	446,326	286,702,330	16,449,802	116,416,688	151,821,319
小規模	1. 食料品	65	51,979	0	11,666	40,313
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	396	317,425	0	0	0
	3. 酒類	0	0	0	0	0
	4. 油脂加工	9	7,367	0	0	0
	5. 医薬品	0	55	0	0	55
	6. 化粧品	1	904	0	795	109
	7. 小売業	1	503	0	495	0
	8. その他	1,492	1,196,009	0	165	1,195,844
合計	1. 食料品	731,820	651,109,631	10,653,191	80,577,299	552,417,606
	2. 清涼飲料、茶・コーヒー	99,900	111,425,990	8	1,875,467	109,233,090
	3. 酒類	6,570	3,538,676	0	64,826	3,461,151
	4. 油脂加工	86,206	86,149,262	99,147	5,123,425	80,914,442
	5. 医薬品	126,524	60,418,722	0	16,789,710	43,597,930
	6. 化粧品	250,091	86,204,322	2,645	1,257,612	84,871,139
	7. 小売業	120,081	149,511,005	1,750,238	18,531,097	129,109,556
	8. その他	447,818	287,898,340	16,449,802	116,416,853	153,017,163
合計		1,869,009	1,436,255,948	28,955,032	240,636,289	1,156,622,076

7.4 特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出方法

算出した基礎データを基にした特定容器比率、特定事業者責任比率・業種別負担割合を算出する方法を取りまとめる。

以下、特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出手順・考え方を示す。

7.4.1 特定事業者責任比率の算出

- (ア) : 適用除外事業者分を含めた特定容器と特定包装の業種別排出量の比率で按分
(A : B)
- (イ) : 適用除外事業者分を含めた特定容器・特定包装の業種別排出見込量で、特定容器・特定包装に係わる部分をそれぞれ按分し、業種別排出比率を算出する。
(但し、今回の調査では、包装に関して業種区分なし)
- (ウ) : (イ) の比率のうち特定容器の部分を、適用除外事業者分を含めた特定容器を用いる事業者の販売額と製造等する事業者の販売額の比率で、業種毎に按分する。
- (エ) : 特定容器については(ウ) の業種別・利用製造別の比率に、特定包装については(イ) の業種別比率に、「特定事業者分の排出見込量／適用除外分を含んだ排出見込量」を乗じて、業種別利用製造等別の責任割合を算出する。
- (オ) : 特定容器・特定包装毎に(エ) で求めた責任割合の合計を算出し、特定容器分の(エ) の業種合計値に(ア) で求めた比率を、特定包装分の(エ) の業種合計値に $(1 - (\text{ア}) \text{ の比率})$ を、乗じたものの合計が、特定事業者責任比率となる。

7.4.2 業種別負担割合等の算出

- (カ) : 特定容器に関する責任割合の合計を、特定容器及び特定包装に関する責任割合の合計で除した値を、容器比率 (ε) とする。
- (キ) : (エ) で求めた特定容器・特定包装業種毎の責任割合の合計を 100 として、業種毎の比率を算出する。これが特定容器・特定包装の業種別負担率 (α) となる。
- (ク) : 特定容器に関して業種毎に、特定利用事業者の責任割合 (エ) と製造等事業者の責任割合 (エ) との比率を算出する。これが特定容器利用事業者と特定容器製造等事業者の負担率 (β) となる。

以上の手順により算出した ε 、 α 、 β を用いて、特定容器利用事業者の義務負担割合 $\varepsilon \times \alpha \times \beta$ 、特定容器製造事業者の義務負担割合 $\varepsilon \times \alpha \times (1 - \beta)$ 、特定包装利用事業者の義務負担割合 $(1 - \varepsilon) \times \alpha$ が算出される。

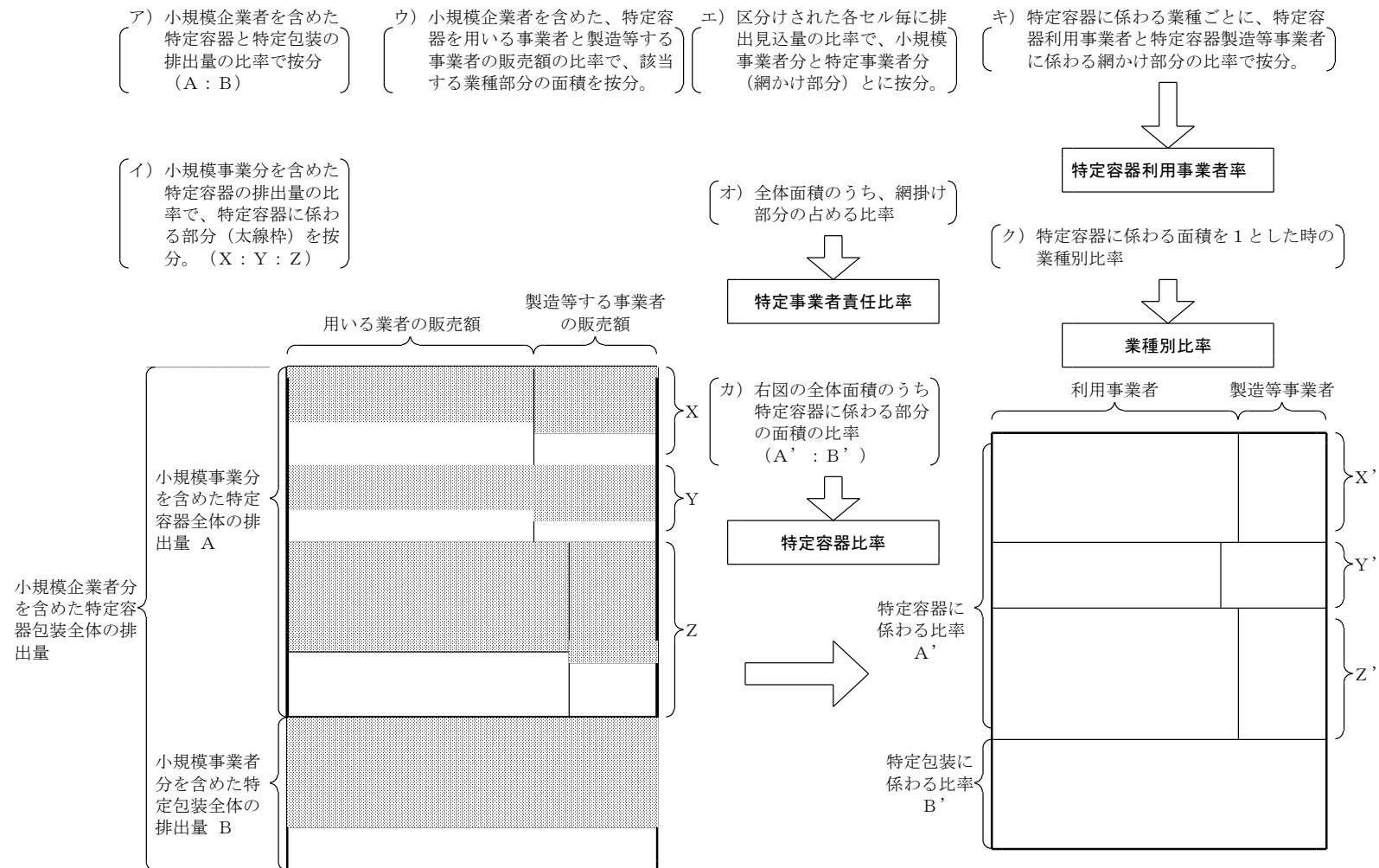


図 7-6 特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出手順 (その 1)

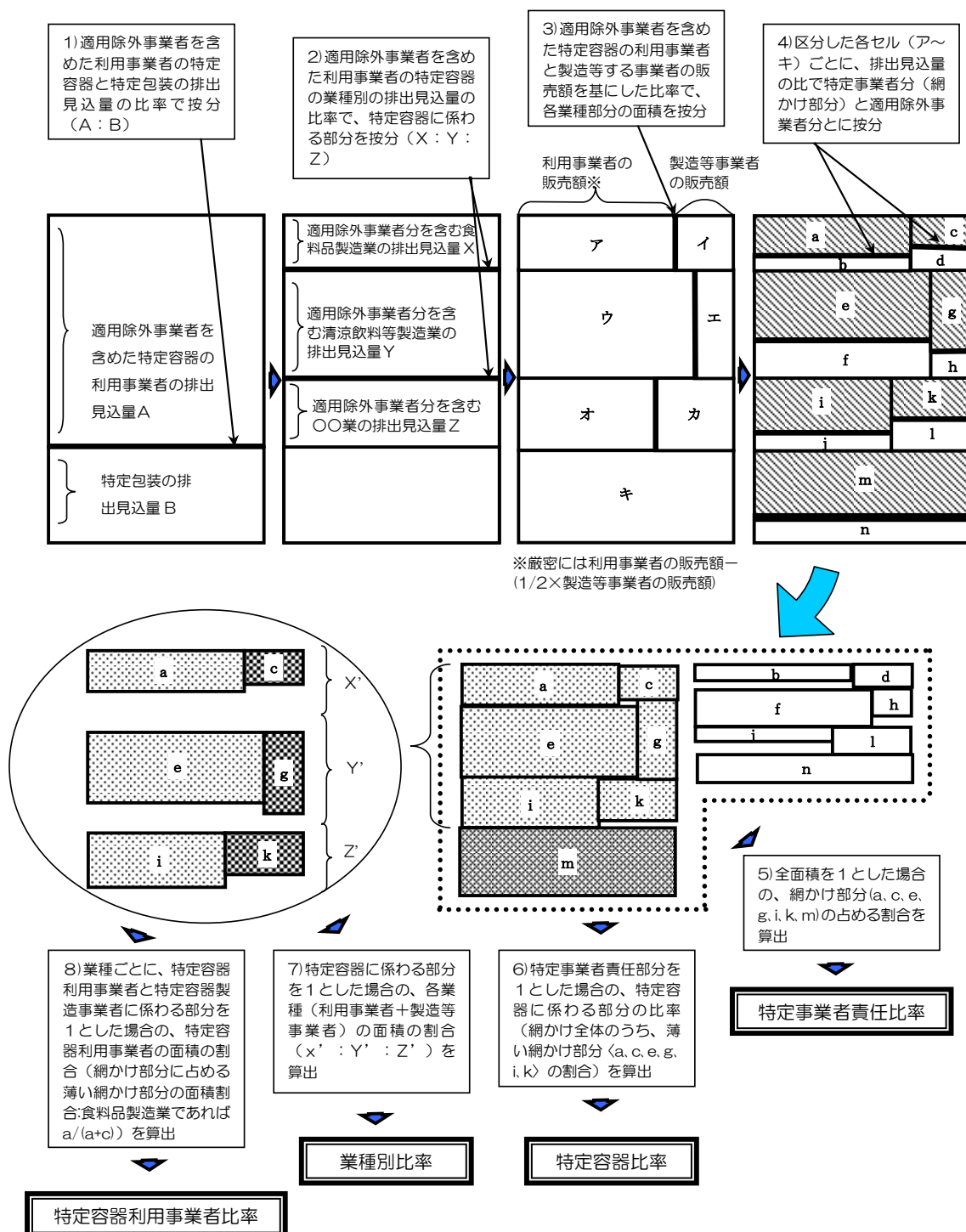


図 7-7 特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出手順 (その 2)

以下に、義務量算出に係わる基礎データとしての(1)容器包装比率 ε 、(2)特定事業者責任比率 r 、(3)特定容器・特定包装の業種別負担比率 α_i 、及び(4)特定容器利用事業者の特定容器製造事業者との按分率 β_i 、の算定式を示す。但し、 i は業種を表す。

得られる項目

- 特定容器比率： ε
- 容器包装の業種別負担率： α_i
- 利用事業者の製造業者との負担案分比率： β_i
- 特定事業者責任比率： r

全体を1としたときの各業種の特定利用及び製造業者の責任割合は、以下の式で算出できる。

○ 業種 i の特定容器利用事業者の責任割合

$$= \frac{FT_i}{\Sigma FT_i} \times \frac{I_i}{I_i + \Pi I'_i} \times \frac{ft_i}{FT_i}$$

○ 業種 i に出荷している特定容器製造業者の責任割合

$$= \frac{FT_i}{\Sigma FT_i} \times \frac{\Pi I'_i}{I_i + \Pi I'_i} \times \frac{gt_i}{GT_i}$$

▼ 特定容器比率

$$\varepsilon = \frac{\Sigma \text{特定容器に関する責任割合}}{\Sigma \text{特定容器に関する責任割合} + \Sigma \text{特定包装に関する責任割合}}$$

▼ 容器包装の業種別負担率 α の算出

【特定容器の場合】

$$\alpha_i = \frac{\text{業種}i\text{の特定容器利用事業者の責任割合} + \text{業種}i\text{に出荷している特定容器製造業者の責任割合}}{\Sigma (\text{業種}i\text{の特定容器利用事業者の責任割合} + \text{業種}i\text{に出荷している特定容器製造業者の責任割合})}$$

【特定包装の場合】

$$\alpha_i = \frac{\text{業種}i\text{の特定包装利用事業者の責任割合}}{\Sigma \text{業種}i\text{の特定包装利用事業者の責任割合}}$$

▼ 利用事業者の製造業者との負担案分比率 β の算出

$$\beta_i = \frac{\text{業種}i\text{の特定容器利用事業者の責任割合}}{\text{業種}i\text{の特定容器利用事業者の責任割合} + \text{業種}i\text{に出荷している特定容器製造業者の責任割合}}$$

▼ 特定事業者責任比率 r_i の算出

$$r_i = \frac{ft_i \times I_i + gt_i \times \Pi I'_i}{(I_i + \Pi I'_i) \times f_i}$$

FT：利用事業者業種別排出見込量、ft：特定容器利用事業者業種別排出見込量
GT：製造等事業者業種別排出見込量、gt：特定容器製造等事業者業種別排出見込量
I：利用事業者販売額、 $\Pi I'$ ：製造等事業者販売額

表 7-35 義務負担割合（表イメージ）

品目 業種（業務）	1 ガラスびん(無色)		2 ガラスびん(茶色)		3 ガラスびん(1及び2以外)		4 ペットボトル(飲料・醤油・酒用)	
	製造業者	利用業者	製造業者	利用業者	製造業者	利用業者	製造業者	利用業者
1. 食料品製造業								
2. 清涼飲料製造業、茶・コーヒー製造業及び製氷業								
3. 酒類製造業								
4. 油脂加工製品・石鹼・合成洗剤・界面活性剤・塗料製造業								
5. 医薬品製造業								
6. 化粧品・歯磨・その他化粧品調整品製造業								
7. その他の事業								
合計	1		1		1		1	

（注1）利用業者の欄には $\alpha \times \beta$ が、製造業者の欄には $\alpha \times (1 - \beta)$ の値が示されており、 $\sum \alpha_x = 1$ 、 $0 < \beta < 1$ より、品目ごとにそれらを合計すると1になる。なお、 x は業種の数を示す。

（注2） α 、 β の算出方法は別紙1を参照。

表 7-36 義務負担割合（表イメージ）

品目主体 業種	1. 紙容器包装			2. プラ製容器包装		
	容器利用 事業者	容器製造等 事業者	包装利用 事業者	容器利用 事業者	容器製造等 事業者	包装利用 事業者
1. 食料品製造業						
2. 清涼飲料製造業						
3. 酒類製造業						
4. 油脂加工製造業						:
:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:
8. 小売業						
小計	ε		$(1 - \varepsilon)$	ε		$(1 - \varepsilon)$
合計	1			1		

（注１）各欄に記載される値は、容器利用事業者の欄： $\varepsilon \times \alpha_{ci} \times \beta_i$ 、容器製造等事業者： $\varepsilon \times \alpha_{ci} \times (1 - \beta_i)$ 、包装利用事業者の欄： $(1 - \varepsilon) \times \alpha_{pi}$ となる。

（注２） ε ：「特定容器比率」、 α_{ci} ：容器に関する「業種別比率」、 β_i ：「特定容器利用事業者率」、 α_{pi} ：特定包装に関する「業種別比率」を表す。なお、添え字 i は、業種を表す。

（注３） $\sum \alpha_{ci} = 1$ 、 $\sum \alpha_{pi} = 1$ 、 $0 < \beta_i < 1$ となる。

7.5 特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出結果

前述した手順に従い算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合を算出した。本年度調査結果を過去3ヵ年度分の結果とともに表 7-37 から表 7-42 に示す。

7.5.1 ガラスびん無色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）

ガラスびん無色の特定事業者責任比率・業種別負担比率の本年度調査結果と過去 3 ヶ年度分の結果を表 7-37 に示す。

表 7-37 特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査：ガラスびん無色）

○令和 6 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4058	0.3413	0.0215	0.3852	0.9406	0.8941
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.2032	0.1635	0.0284	0.2037	0.8519	0.9442
3. 酒類	0.3502	0.3165	0.0302	0.3681	0.9128	0.9903
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0170	0.0168	0.0001	0.0180	0.9912	0.9996
6. 化粧品	0.0209	0.0202	0.0006	0.0221	0.9690	0.9955
7. その他	0.0029	0.0027	0.0000	0.0029	0.9824	0.9430
合計	1.0000	0.8609	0.0811	1.0000	0.9140	0.9420

○令和 5 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4272	0.3628	0.0224	0.4080	0.9419	0.9018
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.2041	0.1701	0.0248	0.2064	0.8727	0.9548
3. 酒類	0.3326	0.3005	0.0277	0.3475	0.9157	0.9868
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0134	0.0133	0.0001	0.0142	0.9932	0.9978
6. 化粧品	0.0144	0.0141	0.0003	0.0152	0.9804	0.9986
7. その他	0.0083	0.0080	0.0003	0.0087	0.9684	0.9909
合計	1.0000	0.8688	0.0755	1.0000	0.9200	0.9443

○令和 4 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4271	0.3724	0.0282	0.4160	0.9297	0.9379
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1970	0.1645	0.0258	0.1975	0.8645	0.9655
3. 酒類	0.3199	0.2974	0.0193	0.3289	0.9391	0.9902
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0329	0.0326	0.0003	0.0342	0.9908	0.9998
6. 化粧品	0.0160	0.0156	0.0003	0.0166	0.9795	0.9970
7. その他	0.0070	0.0065	0.0002	0.0069	0.9694	0.9459
合計	1.0000	0.8890	0.0741	1.0000	0.9231	0.9631

○令和 3 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4220	0.3797	0.0214	0.4142	0.9466	0.9506
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.2075	0.1776	0.0225	0.2066	0.8876	0.9645
3. 酒類	0.3234	0.2941	0.0262	0.3307	0.9182	0.9906
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0173	0.0171	0.0001	0.0178	0.9929	0.9981
6. 化粧品	0.0208	0.0205	0.0003	0.0215	0.9842	0.9988
7. その他	0.0091	0.0087	0.0002	0.0092	0.9776	0.9862
合計	1.0000	0.8978	0.0708	1.0000	0.9269	0.9686

7.5.2 ガラスびん茶色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）

ガラスびん茶色の特定事業者責任比率・業種別負担比率の本年度調査結果と過去 3 ヶ年度分の結果を表 7-38 に示す。

表 7-38 特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査：ガラスびん茶色）

○令和 6 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0223	0.0211	0.0003	0.0238	0.9867	0.9572
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.3360	0.3023	0.0319	0.3728	0.9045	0.9948
3. 酒類	0.2792	0.1668	0.0122	0.1997	0.9316	0.6411
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.3417	0.3259	0.0151	0.3805	0.9556	0.9981
6. 化粧品	0.0067	0.0065	0.0002	0.0075	0.9650	0.9981
7. その他	0.0141	0.0140	0.0000	0.0156	1.0000	0.9956
合計	1.0000	0.8365	0.0598	1.0000	0.9333	0.8963

○令和 5 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0243	0.0221	0.0003	0.0248	0.9874	0.9200
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.3403	0.3098	0.0293	0.3761	0.9135	0.9968
3. 酒類	0.2621	0.1589	0.0086	0.1858	0.9486	0.6393
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.3505	0.3336	0.0163	0.3880	0.9533	0.9984
6. 化粧品	0.0091	0.0087	0.0003	0.0100	0.9635	0.9994
7. その他	0.0138	0.0137	0.0000	0.0152	1.0000	0.9959
合計	1.0000	0.8469	0.0549	1.0000	0.9391	0.9018

○令和 4 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0131	0.0126	0.0003	0.0138	0.9740	0.9871
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.2875	0.2613	0.0254	0.3074	0.9114	0.9973
3. 酒類	0.2159	0.1427	0.0071	0.1606	0.9529	0.6939
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.4646	0.4367	0.0276	0.4979	0.9405	0.9993
6. 化粧品	0.0051	0.0050	0.0001	0.0055	0.9780	0.9944
7. その他	0.0139	0.0137	0.0000	0.0147	1.0000	0.9907
合計	1.0000	0.8720	0.0605	1.0000	0.9351	0.9325

○令和 3 年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0165	0.0159	0.0004	0.0177	0.9754	0.9852
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.3498	0.3156	0.0337	0.3809	0.9036	0.9984
3. 酒類	0.2601	0.1709	0.0074	0.1945	0.9584	0.6856
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.3572	0.3389	0.0178	0.3891	0.9500	0.9987
6. 化粧品	0.0057	0.0056	0.0002	0.0062	0.9721	0.9990
7. その他	0.0106	0.0106	0.0000	0.0116	0.9999	0.9972
合計	1.0000	0.8574	0.0595	1.0000	0.9351	0.9169

7.5.3 ガラスびんその他の色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）

ガラスびんその他の色の特定事業者責任比率・業種別負担比率の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表 7-39 に示す。

表 7-39 特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査：ガラスびんその他の色）

○令和6年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0742	0.0694	0.0042	0.0793	0.9432	0.9912
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1787	0.1182	0.0219	0.1510	0.8439	0.7840
3. 酒類	0.7352	0.6580	0.0443	0.7572	0.9369	0.9553
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0005	0.0005	0.0000	0.0006	0.9707	1.0000
6. 化粧品	0.0106	0.0103	0.0003	0.0114	0.9723	0.9990
7. その他	0.0007	0.0005	0.0000	0.0005	0.9840	0.6851
合計	1.0000	0.8569	0.0707	1.0000	0.9238	0.9276

○令和5年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0812	0.0747	0.0045	0.0849	0.9433	0.9747
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1583	0.1082	0.0190	0.1364	0.8506	0.8032
3. 酒類	0.7512	0.6661	0.0516	0.7698	0.9281	0.9555
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0005	0.0005	0.0000	0.0006	0.9674	1.0000
6. 化粧品	0.0078	0.0066	0.0004	0.0075	0.9370	0.8950
7. その他	0.0009	0.0007	0.0001	0.0008	0.8880	0.8207
合計	1.0000	0.8567	0.0756	1.0000	0.9189	0.9324

○令和4年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0810	0.0760	0.0042	0.0859	0.9481	0.9900
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1492	0.1104	0.0127	0.1319	0.8967	0.8250
3. 酒類	0.7613	0.6897	0.0322	0.7735	0.9555	0.9482
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0005	0.0005	0.0000	0.0006	0.9661	1.0000
6. 化粧品	0.0068	0.0066	0.0001	0.0072	0.9805	0.9827
7. その他	0.0012	0.0009	0.0001	0.0010	0.9394	0.7613
合計	1.0000	0.8840	0.0492	1.0000	0.9473	0.9332

○令和3年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0809	0.0762	0.0039	0.0856	0.9509	0.9904
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1761	0.1321	0.0157	0.1579	0.8939	0.8390
3. 酒類	0.7320	0.6587	0.0385	0.7451	0.9448	0.9524
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0005	0.0005	0.0000	0.0005	0.9656	1.0000
6. 化粧品	0.0065	0.0064	0.0001	0.0069	0.9857	0.9972
7. その他	0.0040	0.0035	0.0003	0.0040	0.9278	0.9289
合計	1.0000	0.8772	0.0585	1.0000	0.9375	0.9357

7.5.4 PETボトルの特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）

PETボトルの特定事業者責任比率・業種別負担比率の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表7-40に示す。

表 7-40 特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査：PET）

○令和6年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0465	0.0429	0.0031	0.0460	0.9324	0.9876
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9302	0.8120	0.1180	0.9308	0.8732	0.9997
3. 酒類	0.0232	0.0221	0.0011	0.0232	0.9529	0.9993
合計	1.0000	0.8770	0.1222	1.0000	0.8777	0.9991

○令和5年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0353	0.0325	0.0025	0.0350	0.9290	0.9905
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9485	0.8038	0.1444	0.9488	0.8477	0.9997
3. 酒類	0.0162	0.0153	0.0009	0.0162	0.9464	0.9996
合計	1.0000	0.8516	0.1478	1.0000	0.8521	0.9993

○令和4年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0353	0.0327	0.0022	0.0349	0.9379	0.9860
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9462	0.8218	0.1243	0.9468	0.8686	0.9999
3. 酒類	0.0185	0.0174	0.0010	0.0184	0.9479	0.9932
合計	1.0000	0.8718	0.1274	1.0000	0.8725	0.9993

○令和3年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0352	0.0323	0.0025	0.0349	0.9286	0.9884
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9482	0.8000	0.1478	0.9487	0.8440	0.9996
3. 酒類	0.0165	0.0158	0.0007	0.0165	0.9579	0.9972
合計	1.0000	0.8482	0.1510	1.0000	0.8489	0.9992

7.5.5 紙製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）

紙製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担比率の本年度調査結果と過去 3 ヶ年度分の結果を表 7-41 に示す。

表 7-41 特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査：紙製容器包装）

○令和 6 年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4519	0.4335	0.0160	0.4535	0.9644	0.9947
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0729	0.0668	0.0061	0.0735	0.9167	0.9996
3. 酒類	0.0224	0.0211	0.0012	0.0224	0.9472	0.9943
4. 油脂加工	0.0131	0.0126	0.0005	0.0132	0.9619	0.9973
5. 医薬品	0.0300	0.0297	0.0002	0.0302	0.9918	0.9986
6. 化粧品	0.0251	0.0246	0.0005	0.0253	0.9801	0.9987
7. 小売業	0.1116	0.1104	0.0009	0.1123	0.9917	0.9973
8. その他	0.2730	0.2642	0.0030	0.2696	0.9888	0.9789
合計	1.0000	0.9629	0.0284	1.0000	0.9714	0.9913

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9902				0.9902

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
555,943,845	95,725,602	0.8531	0.8532	0.9911

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和 5 年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利 用事業者責 任	特定容器製 造事業者責 任	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4419	0.4196	0.0122	0.4382	0.9718	0.9771
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0741	0.0670	0.0067	0.0748	0.9087	0.9953
3. 酒類	0.0276	0.0258	0.0018	0.0279	0.9361	0.9971
4. 油脂加工	0.0159	0.0150	0.0009	0.0161	0.9459	0.9988
5. 医薬品	0.0280	0.0277	0.0002	0.0284	0.9924	0.9965
6. 化粧品	0.0188	0.0182	0.0003	0.0188	0.9823	0.9891
7. 小売業	0.1005	0.0992	0.0008	0.1016	0.9917	0.9957
8. その他	0.2933	0.2884	0.0014	0.2942	0.9950	0.9885
合計	1.0000	0.9610	0.0243	1.0000	0.9753	0.9853

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利 用事業者責 任	特定包装製 造事業者責 任	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9885				0.9885

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
576,818,535	105,165,450	0.8457	0.8453	0.9858

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和4年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.3900	0.3703	0.0138	0.3871	0.9640	0.9849
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0884	0.0807	0.0074	0.0889	0.9159	0.9971
3. 酒類	0.0316	0.0295	0.0019	0.0317	0.9386	0.9952
4. 油脂加工	0.0199	0.0190	0.0009	0.0200	0.9547	0.9990
5. 医薬品	0.0390	0.0386	0.0003	0.0392	0.9926	0.9984
6. 化粧品	0.0243	0.0240	0.0004	0.0245	0.9844	0.9996
7. 小売業	0.1246	0.1228	0.0013	0.1251	0.9893	0.9956
8. その他	0.2821	0.2794	0.0018	0.2834	0.9936	0.9968
合計	1.0000	0.9643	0.0279	1.0000	0.9719	0.9921

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9856				0.9856

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器 比率	特定事業者 責任比率
528,998,743	101,706,523	0.8387	0.8396	0.9911

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和3年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4114	0.3935	0.0157	0.4116	0.9615	0.9949
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0841	0.0774	0.0064	0.0843	0.9241	0.9970
3. 酒類	0.0279	0.0261	0.0017	0.0279	0.9390	0.9945
4. 油脂加工	0.0212	0.0203	0.0009	0.0213	0.9567	0.9991
5. 医薬品	0.0206	0.0204	0.0001	0.0207	0.9940	0.9971
6. 化粧品	0.0247	0.0243	0.0003	0.0248	0.9872	0.9995
7. 小売業	0.1216	0.1182	0.0006	0.1195	0.9948	0.9771
8. その他	0.2886	0.2866	0.0018	0.2900	0.9937	0.9994
合計	1.0000	0.9668	0.0276	1.0000	0.9723	0.9944

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9871				0.9871

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器 比率	特定事業者 責任比率
549,885,554	100,591,417	0.8453	0.8463	0.9933

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

7.5.6 プラスチック製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査）

プラスチック製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担比率の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表 7-42 に示す。

表 7-42 特定事業者責任比率・業種別負担割合（実態調査：プラスチック製容器包装）

○令和6年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5189	0.4894	0.0272	0.5204	0.9473	0.9958
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0814	0.0761	0.0048	0.0815	0.9410	0.9934
3. 酒類	0.0029	0.0029	0.0001	0.0029	0.9772	0.9987
4. 油脂加工	0.0722	0.0664	0.0056	0.0726	0.9218	0.9987
5. 医薬品	0.0313	0.0307	0.0006	0.0314	0.9819	0.9977
6. 化粧品	0.0728	0.0686	0.0041	0.0732	0.9442	0.9986
7. 小売業	0.1005	0.0978	0.0011	0.0996	0.9890	0.9847
8. その他	0.1201	0.1149	0.0025	0.1182	0.9788	0.9779
合計	1.0000	0.9469	0.0459	1.0000	0.9537	0.9928

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9824				0.9824

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
1,007,284,017	91,581,160	0.9167	0.9175	0.9920

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和5年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5191	0.4901	0.0258	0.5187	0.9500	0.9940
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0700	0.0663	0.0037	0.0703	0.9478	0.9991
3. 酒類	0.0036	0.0035	0.0001	0.0036	0.9785	0.9950
4. 油脂加工	0.0776	0.0702	0.0072	0.0778	0.9067	0.9969
5. 医薬品	0.0248	0.0243	0.0005	0.0249	0.9814	0.9977
6. 化粧品	0.0486	0.0450	0.0035	0.0487	0.9282	0.9965
7. 小売業	0.1400	0.1374	0.0015	0.1397	0.9891	0.9921
8. その他	0.1162	0.1135	0.0021	0.1162	0.9817	0.9951
合計	1.0000	0.9503	0.0443	1.0000	0.9554	0.9947

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9780				0.9780

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
1,009,441,975	106,992,333	0.9042	0.9056	0.9931

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和4年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4963	0.4718	0.0226	0.4984	0.9543	0.9963
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0788	0.0747	0.0037	0.0791	0.9522	0.9952
3. 酒類	0.0031	0.0030	0.0001	0.0031	0.9805	0.9972
4. 油脂加工	0.0842	0.0761	0.0079	0.0847	0.9056	0.9985
5. 医薬品	0.0281	0.0278	0.0003	0.0283	0.9877	0.9985
6. 化粧品	0.0636	0.0605	0.0027	0.0637	0.9577	0.9940
7. 小売業	0.1445	0.1420	0.0013	0.1444	0.9908	0.9917
8. その他	0.1014	0.0966	0.0007	0.0982	0.9924	0.9599
合計	1.0000	0.9525	0.0394	1.0000	0.9603	0.9919

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9884				0.9884

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器 比率	特定事業者 責任比率
983,832,460	126,467,240	0.8861	0.8865	0.9915

*: 排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和3年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.4818	0.4531	0.0252	0.4822	0.9473	0.9927
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0774	0.0732	0.0041	0.0779	0.9475	0.9977
3. 酒類	0.0031	0.0030	0.0001	0.0031	0.9832	0.9962
4. 油脂加工	0.0839	0.0733	0.0106	0.0845	0.8738	0.9988
5. 医薬品	0.0220	0.0216	0.0003	0.0221	0.9865	0.9988
6. 化粧品	0.0679	0.0647	0.0031	0.0684	0.9537	0.9992
7. 小売業	0.1696	0.1658	0.0014	0.1686	0.9916	0.9861
8. その他	0.0944	0.0918	0.0008	0.0933	0.9915	0.9806
合計	1.0000	0.9464	0.0455	1.0000	0.9541	0.9919

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9659				0.9659

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
1,028,659,940	145,217,071	0.8763	0.8791	0.9887

*: 排出見込み量計は、小規模分を含む

7.6 公表数値（案）算出の手順

「容器包装リサイクル法」に基づき主務大臣が定める比率、量、算定方法は次のとおりである。

- 特定事業者責任比率（法第 11 条第 3 項）： γ
- 特定容器比率（法第 11 条 3 項）： ε
- 業種別比率（法第 11 条第 2 項第 1 号イ）： α
- 業種別特定容器利用事業者比率（法第 11 条第 2 項第 1 号ロ）： β
- 業種別特定容器利用事業者排出見込量（法第 11 条第 2 項第 2 号ニ）： H_1
- 業種別特定容器製造事業者排出見込量（法第 12 条第 2 項第 2 号ニ）： H_2
- 事業系比率（容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律施行規則第 10 条及び特定容器製造等事業者に係る特定分別基準適合物の再商品化に関する省令第 2 条）： F

7.6.1 分類調査による各種係数の算定方法

上記の数値は、本調査とともに、環境省が実施する「容器包装廃棄物分類調査」（以下、2 調査を明確にするため、本調査を「実態調査」、容器包装廃棄物分類調査を「分類調査」と呼ぶ）を基礎データとして算定される。

分類調査は、自治体が収集した一般廃棄物をサンプルとして、容器毎に、利用・製造等事業者の業種、規模を調査するものであり、そこからは容器別、業種別、規模別の排出比率のみを明らかにすることが可能である。そこで、分類調査から得られた排出比率を用いて算出した以下の数値を、分類調査に基づく基礎データとした。（※算出方法の詳細については、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会容器包装リサイクルワーキンググループ（書面審議）の参考資料第 1 章に整理されている。）

(1) 特定事業者責任比率・業種別比率

7.4.1 に示した算出方法の(ア)と(ウ)に分類調査から得られた排出比率を代入し、(エ)の特定事業者責任比率及び(オ)業種別比率を算出した。

(2) 利用事業者総排出見込量・製造等事業者総排出見込量

まず、分類調査の排出比率は適用除外分も含めた全体を 100 とした場合の比率であるため、それを適用＋適用除外分を 100 とした場合の業種別比率に換算する。この換算後の比率を実態調査で得られた特定事業者排出見込量に乗じて、業種別の排出見込量を算出した。

(3) 国内利用量・国内出荷量（事業系比率の分母）

算出した排出見込量に、実態調査で得られた自主回収量と業務用出荷量を加算し、国内利用量及び国内出荷量を算出した。

7.7 分類調査による業種別・規模別排出割合の算出結果

前述した手順に従い分類調査結果を用いて算出した業種別・規模別排出割合の本年度の値を過去3ヵ年度分の結果とともに表 7-43 から表 7-47 に示す。

7.7.1 ガラスびん無色の業種別・規模別排出割合（分類調査）

ガラスびん無色の分類調査結果を用いて算出した業種別・規模別排出割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表 7-43 に示す。

表 7-43 業種別・規模別排出割合（分類調査：ガラスびん無色）

○令和6年度調査

(%)

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	51.55	2.62	54.17	53.38	1.09	54.47
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	14.44	0.88	15.32	17.61	0.08	17.69
酒類製造業	24.78	2.59	27.37	22.99	1.71	24.70
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	1.34	0.00	1.34	1.66	0.00	1.66
化粧品等製造業	1.41	0.18	1.59	1.32	0.03	1.35
その他の事業	0.15	0.06	0.21	0.09	0.04	0.13
計	93.67	6.33	100.00	97.05	2.95	100.00

○令和5年度調査

(%)

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	50.76	2.07	52.83	49.46	0.66	50.12
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	12.33	0.81	13.14	14.66	0.09	14.75
酒類製造業	29.51	2.72	32.23	31.61	1.59	33.20
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	0.69	0.00	0.69	0.80	0.00	0.80
化粧品等製造業	1.01	0.00	1.01	0.90	0.11	1.01
その他の事業	0.09	0.00	0.09	0.10	0.01	0.12
計	94.40	5.60	100.00	97.54	2.46	100.00

○令和4年度調査

(%)

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	54.44	3.83	58.27	55.25	0.79	56.04
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	12.05	0.52	12.57	13.09	0.27	13.36
酒類製造業	23.65	2.70	26.35	25.72	2.12	27.84
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	1.25	0.00	1.25	1.53	0.00	1.53
化粧品等製造業	0.77	0.04	0.81	0.58	0.37	0.95
その他の事業	0.39	0.36	0.75	0.16	0.12	0.28
計	92.55	7.45	100.00	96.33	3.67	100.00

○令和3年度調査

(%)

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	48.89	2.28	51.17	50.40	0.60	51.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	16.75	1.32	18.07	17.79	0.26	18.05
酒類製造業	28.99	0.16	29.15	29.32	0.00	29.32
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	1.44	0.00	1.44	1.45	0.00	1.45
化粧品等製造業	0.02	0.00	0.02	0.02	0.00	0.02
その他の事業	0.15	0.00	0.15	0.16	0.00	0.16
計	96.24	3.76	100.00	99.14	0.86	100.00

7.7.2 ガラスびん茶色の業種別・規模別排出割合（分類調査）

ガラスびん茶色の分類調査結果を用いて算出した業種別・規模別排出割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表 7-44 に示す。

表 7-44 業種別・規模別排出割合（分類調査：ガラスびん茶色）

○令和6年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	4.15	0.23	4.38	4.32	0.11	4.43
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	58.30	0.08	58.38	59.06	0.08	59.14
酒類製造業	16.61	10.86	27.47	17.34	10.12	27.46
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	9.39	0.00	9.39	8.61	0.00	8.61
化粧品等製造業	0.21	0.00	0.21	0.15	0.04	0.19
その他の事業	0.17	0.00	0.17	0.17	0.00	0.17
計	88.83	11.17	100.00	89.65	10.35	100.00

○令和5年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	4.70	1.07	5.77	5.41	0.38	5.79
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	57.72	0.08	57.81	58.12	0.00	58.12
酒類製造業	13.79	13.84	27.63	15.01	12.55	27.57
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	7.82	0.00	7.82	7.90	0.00	7.90
化粧品等製造業	0.73	0.07	0.80	0.45	0.00	0.45
その他の事業	0.17	0.00	0.17	0.17	0.00	0.17
計	84.94	15.06	100.00	87.06	12.94	100.00

○令和4年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	5.09	0.85	5.94	5.28	0.69	5.97
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	46.79	0.13	46.92	47.14	0.13	47.27
酒類製造業	19.59	16.74	36.33	20.03	16.08	36.11
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	8.83	0.00	8.83	8.87	0.00	8.87
化粧品等製造業	0.50	0.05	0.55	0.50	0.06	0.56
その他の事業	1.44	0.00	1.44	1.23	0.00	1.23
計	82.23	17.77	100.00	83.04	16.96	100.00

○令和3年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	4.89	0.47	5.36	6.23	0.30	6.54
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	52.95	0.19	53.14	64.96	0.00	64.96
酒類製造業	16.94	12.94	29.88	2.73	11.60	14.33
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	11.16	0.02	11.18	13.63	0.00	13.63
化粧品等製造業	0.07	0.11	0.18	0.22	0.00	0.22
その他の事業	0.26	0.00	0.26	0.32	0.00	0.32
計	86.27	13.73	100.00	88.10	11.90	100.00

7.7.3 ガラスびんその他の色の業種別・規模別排出割合（分類調査）

ガラスびんその他の色の分類調査結果を用いて算出した業種別・規模別排出割合の本年度調査結果と過去3カ年度分の結果を表7-45に示す。

表 7-45 業種別・規模別排出割合（分類調査：ガラスびんその他の色）

○令和6年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	4.77	0.14	4.91	4.77	0.14	4.91
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	11.19	0.86	12.05	12.05	0.00	12.05
酒類製造業	76.75	5.95	82.70	77.59	5.14	82.73
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	0.02	0.00	0.02	0.02	0.00	0.02
化粧品等製造業	0.26	0.02	0.28	0.14	0.11	0.25
その他の事業	0.04	0.00	0.04	0.04	0.00	0.04
計	93.03	6.97	100.00	94.61	5.39	100.00

○令和5年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	3.89	0.00	3.89	3.96	0.00	3.96
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	13.40	0.29	13.68	13.87	0.00	13.87
酒類製造業	71.32	9.50	80.82	72.92	7.70	80.62
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	0.16	0.00	0.16	0.08	0.08	0.16
化粧品等製造業	1.04	0.00	1.04	0.97	0.00	0.98
その他の事業	0.00	0.41	0.41	0.42	0.00	0.42
計	89.80	10.20	100.00	92.22	7.78	100.00

○令和4年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	4.25	0.55	4.80	4.80	0.02	4.82
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	11.42	0.82	12.24	12.18	0.11	12.29
酒類製造業	74.94	7.61	82.55	76.30	6.18	82.48
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
化粧品等製造業	0.41	0.00	0.41	0.31	0.10	0.41
その他の事業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	91.02	8.98	100.00	93.59	6.41	100.00

○令和3年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	6.29	1.27	7.56	6.18	1.38	7.56
清涼飲料・茶・コーヒー製造・製氷業	15.84	0.40	16.24	15.06	1.17	16.23
酒類製造業	69.42	6.76	76.18	71.06	5.13	76.19
油脂加工製品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医薬品製造業	0.02	0.00	0.02	0.01	0.01	0.02
化粧品等製造業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他の事業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	91.57	8.43	100.00	92.31	7.69	100.00

7.7.4 紙製容器の業種別・規模別排出割合（分類調査）

紙製容器の分類調査結果を用いて算出した業種別・規模別排出割合の本年度調査結果と過去3カ年度分の結果を表7-46に示す。

表 7-46 業種別・規模別排出割合（分類調査：紙製容器）

○令和6年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	44.51	0.58	45.09			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	5.76	0.02	5.78			0.00
酒類製造業	0.97	0.00	0.97			0.00
油脂加工製品等製造業	0.42	0.01	0.43			0.00
医薬品製造業	1.28	0.02	1.30			0.00
化粧品等製造業	0.98	0.01	0.99			0.00
小売業	13.26	0.06	13.32			0.00
その他の事業	31.78	0.36	32.14			0.00
計	98.94	1.06	100.00	0.00	0.00	0.00

○令和5年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	40.35	0.55	40.90			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	5.12	0.01	5.13			0.00
酒類製造業	0.58	0.00	0.58			0.00
油脂加工製品等製造業	0.88	0.01	0.89			0.00
医薬品製造業	1.23	0.01	1.24			0.00
化粧品等製造業	1.58	0.01	1.59			0.00
小売業	12.55	0.06	12.61			0.00
その他の事業	36.70	0.35	37.05			0.00
計	99.00	1.00	100.00	0.00	0.00	0.00

○令和4年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	36.25	0.54	36.79			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	7.91	0.02	7.93			0.00
酒類製造業	1.63	0.00	1.63			0.00
油脂加工製品等製造業	1.19	0.01	1.20			0.00
医薬品製造業	1.46	0.01	1.47			0.00
化粧品等製造業	1.35	0.01	1.36			0.00
小売業	14.09	0.12	14.21			0.00
その他の製造業	35.13	0.28	35.41			0.00
計	99.00	1.00	100.00	0.00	0.00	0.00

○令和3年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	44.26	0.57	44.83			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	7.61	0.01	7.62			0.00
酒類製造業	1.09	0.00	1.09			0.00
油脂加工製品等製造業	1.54	0.00	1.54			0.00
医薬品製造業	1.43	0.00	1.43			0.00
化粧品等製造業	1.88	0.01	1.89			0.00
小売業	7.42	0.25	7.67			0.00
その他の製造業	33.85	0.08	33.93			0.00
計	99.08	0.92	100.00	0.00	0.00	0.00

7.7.5 プラスチック製容器の業種別・規模別排出割合（分類調査）

プラスチック製容器の分類調査結果を用いて算出した業種別・規模別排出割合の本年度調査結果と過去3カ年度分の結果を表7-47に示す。

表7-47 業種別・規模別排出割合（分類調査：プラスチック製容器）

○令和6年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	56.79	0.92	57.71			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	4.37	0.01	4.38			0.00
酒類製造業	0.04	0.00	0.04			0.00
油脂加工製品等製造業	4.82	0.01	4.83			0.00
医薬品製造業	0.92	0.00	0.92			0.00
化粧品等製造業	2.66	0.00	2.66			0.00
小売業	13.68	0.12	13.80			0.00
その他の事業	15.33	0.35	15.68			0.00
計	98.59	1.41	100.00	0.00	0.00	0.00

○令和5年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	52.82	0.78	53.61			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	4.38	0.01	4.39			0.00
酒類製造業	0.11	0.00	0.11			0.00
油脂加工製品等製造業	6.80	0.03	6.83			0.00
医薬品製造業	1.00	0.00	1.00			0.00
化粧品等製造業	2.07	0.00	2.07			0.00
小売業	17.65	0.16	17.82			0.00
その他の事業	13.78	0.39	14.17			0.00
計	98.62	1.38	100.00	0.00	0.00	0.00

○令和4年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	58.33	0.81	59.15			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	4.28	0.01	4.29			0.00
酒類製造業	0.03	0.00	0.03			0.00
油脂加工製品等製造業	7.66	0.04	7.70			0.00
医薬品製造業	1.18	0.01	1.19			0.00
化粧品等製造業	3.42	0.00	3.42			0.00
小売業	9.23	0.22	9.45			0.00
その他の製造業	14.40	0.36	14.76			0.00
計	98.54	1.46	100.00	0.00	0.00	0.00

○令和3年度調査

	容器利用事業者			容器製造事業者		
	適用	除外	合計	適用	除外	合計
食料品製造業	65.65	0.69	66.34			0.00
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	5.05	0.00	5.05			0.00
酒類製造業	0.00	0.00	0.00			0.00
油脂加工製品等製造業	3.22	0.00	3.22			0.00
医薬品製造業	1.19	0.00	1.19			0.00
化粧品等製造業	2.62	0.00	2.62			0.00
小売業	4.70	0.12	4.82			0.00
その他の製造業	16.39	0.36	16.75			0.00
計	98.83	1.17	100.00	0.00	0.00	0.00

7.8 分類調査による特定事業者責任比率・業種別負担割合の算出結果

前述した手順に従い分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度の値を過去3ヵ年度分の結果とともに表 7-48 から表 7-53 に示す。

7.8.1 ガラスびん無色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）

ガラスびん無色の分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表 7-48 に示す。

表 7-48 特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査：ガラスびん無色）

○令和6年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5417	0.4881	0.0282	0.5497	0.9454	0.9531
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1532	0.1242	0.0213	0.1549	0.8534	0.9500
3. 酒類	0.2737	0.2264	0.0220	0.2645	0.9114	0.9076
4. 油脂加工	-	-	-	-	-	-
5. 医薬品	0.0134	0.0133	0.0001	0.0143	0.9912	1.0000
6. 化粧品	0.0159	0.0137	0.0005	0.0151	0.9660	0.8896
7. その他	0.0021	0.0015	0.0000	0.0016	0.9888	0.7140
合計	1.0000	0.8672	0.0721	1.0000	0.9232	0.9393

○令和5年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5283	0.4810	0.0273	0.5370	0.9462	0.9622
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1314	0.1083	0.0159	0.1312	0.8722	0.9450
3. 酒類	0.3223	0.2706	0.0255	0.3128	0.9138	0.9186
4. 油脂加工	-	-	-	-	-	-
5. 医薬品	0.0069	0.0069	0.0000	0.0073	0.9932	1.0000
6. 化粧品	0.0101	0.0099	0.0002	0.0107	0.9825	0.9979
7. その他	0.0009	0.0008	0.0000	0.0009	0.9700	0.9957
合計	1.0000	0.8775	0.0690	1.0000	0.9271	0.9465

○令和4年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5827	0.5085	0.0379	0.5886	0.9306	0.9377
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1257	0.1047	0.0161	0.1302	0.8666	0.9614
3. 酒類	0.2635	0.2222	0.0147	0.2552	0.9380	0.8991
4. 油脂加工	-	-	-	-	-	-
5. 医薬品	0.0125	0.0124	0.0001	0.0135	0.9908	1.0000
6. 化粧品	0.0081	0.0075	0.0001	0.0082	0.9864	0.9435
7. その他	0.0075	0.0038	0.0001	0.0042	0.9659	0.5216
合計	1.0000	0.8592	0.0691	1.0000	0.9256	0.9282

○令和3年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5117	0.4640	0.0257	0.5078	0.9475	0.9571
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1807	0.1493	0.0193	0.1749	0.8855	0.9333
3. 酒類	0.2915	0.2664	0.0236	0.3007	0.9185	0.9950
4. 油脂加工	-	-	-	-	-	-
5. 医薬品	0.0144	0.0143	0.0001	0.0149	0.9929	1.0000
6. 化粧品	0.0002	0.0002	0.0000	0.0002	0.9842	1.0000
7. その他	0.0015	0.0015	0.0000	0.0016	0.9724	1.0000
合計	1.0000	0.8957	0.0688	1.0000	0.9287	0.9645

7.8.2 ガラスびん茶色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）

ガラスびん茶色の分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度調査結果と過去3カ年度分の結果を表 7-49 に示す。

表 7-49 特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査：ガラスびん茶色）

○令和6年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0438	0.0410	0.0005	0.0467	0.9869	0.9478
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.5838	0.5276	0.0554	0.6561	0.9050	0.9986
3. 酒類	0.2747	0.1588	0.0076	0.1873	0.9543	0.6058
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0939	0.0897	0.0042	0.1057	0.9557	1.0000
6. 化粧品	0.0021	0.0020	0.0001	0.0023	0.9721	0.9926
7. その他	0.0017	0.0017	0.0000	0.0019	1.0000	1.0000
合計	1.0000	0.8209	0.0677	1.0000	0.9238	0.8886

○令和5年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0577	0.0464	0.0006	0.0554	0.9866	0.8155
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.5781	0.5275	0.0499	0.6792	0.9136	0.9987
3. 酒類	0.2763	0.1334	0.0049	0.1628	0.9642	0.5006
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0782	0.0746	0.0036	0.0920	0.9534	1.0000
6. 化粧品	0.0080	0.0070	0.0003	0.0086	0.9602	0.9170
7. その他	0.0017	0.0017	0.0000	0.0020	1.0000	1.0000
合計	1.0000	0.7906	0.0594	1.0000	0.9301	0.8500

○令和4年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0594	0.0496	0.0013	0.0619	0.9735	0.8576
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.4692	0.4265	0.0413	0.5688	0.9116	0.9972
3. 酒類	0.3633	0.1895	0.0066	0.2384	0.9664	0.5397
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0883	0.0830	0.0052	0.1073	0.9405	1.0000
6. 化粧品	0.0055	0.0049	0.0001	0.0061	0.9778	0.9087
7. その他	0.0144	0.0144	0.0000	0.0175	0.9999	1.0000
合計	1.0000	0.7679	0.0546	1.0000	0.9336	0.8225

○令和3年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0536	0.0477	0.0012	0.0569	0.9747	0.9133
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.5314	0.4786	0.0511	0.6161	0.9035	0.9968
3. 酒類	0.2988	0.1646	0.0016	0.1933	0.9902	0.5562
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.1118	0.1060	0.0056	0.1298	0.9500	0.9983
6. 化粧品	0.0018	0.0007	0.0001	0.0008	0.9314	0.4059
7. その他	0.0026	0.0026	0.0000	0.0030	1.0000	1.0000
合計	1.0000	0.8001	0.0596	1.0000	0.9306	0.8598

7.8.3 ガラスびんその他の色の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）

ガラスびんその他の色の分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表7-50に示す。

表 7-50 特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査：ガラスびんその他の色）

○令和6年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0491	0.0450	0.0027	0.0512	0.9437	0.9715
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1205	0.0982	0.0147	0.1212	0.8695	0.9374
3. 酒類	0.8270	0.7211	0.0469	0.8242	0.9389	0.9287
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0002	0.0002	0.0000	0.0002	0.9707	1.0000
6. 化粧品	0.0028	0.0024	0.0002	0.0028	0.9408	0.9286
7. その他	0.0004	0.0004	0.0000	0.0004	0.9880	1.0000
合計	1.0000	0.8673	0.0645	1.0000	0.9308	0.9319

○令和5年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0389	0.0368	0.0022	0.0433	0.9448	1.0000
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1368	0.1179	0.0164	0.1495	0.8778	0.9815
3. 酒類	0.8082	0.6641	0.0502	0.7950	0.9297	0.8839
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0016	0.0015	0.0000	0.0018	0.9834	0.9837
6. 化粧品	0.0104	0.0086	0.0006	0.0103	0.9306	0.8854
7. その他	0.0041	0.0000	0.0002	0.0002	0.0000	0.0469
合計	1.0000	0.8289	0.0697	1.0000	0.9225	0.8986

○令和4年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0480	0.0403	0.0025	0.0469	0.9423	0.8911
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1224	0.1045	0.0103	0.1260	0.9100	0.9380
3. 酒類	0.8255	0.7177	0.0323	0.8230	0.9570	0.9085
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
6. 化粧品	0.0041	0.0036	0.0002	0.0041	0.9582	0.9089
7. その他	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
合計	1.0000	0.8661	0.0452	1.0000	0.9504	0.9113

○令和3年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0756	0.0598	0.0030	0.0686	0.9522	0.8313
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.1624	0.1443	0.0134	0.1722	0.9149	0.9711
3. 酒類	0.7618	0.6577	0.0374	0.7590	0.9462	0.9124
4. 油脂加工	—	—	—	—	—	—
5. 医薬品	0.0002	0.0002	0.0000	0.0002	0.9825	0.9828
6. 化粧品	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
7. その他	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
合計	1.0000	0.8620	0.0538	1.0000	0.9412	0.9158

7.8.4 PETボトルの特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）

PETボトルの分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表7-51に示す。

表 7-51 特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査：PETボトル）

○令和6年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0465	0.0429	0.0031	0.0460	0.9324	0.9876
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9302	0.8120	0.1180	0.9308	0.8732	0.9997
3. 酒類	0.0232	0.0221	0.0011	0.0232	0.9529	0.9993
合計	1.0000	0.8770	0.1222	1.0000	0.8777	0.9991

○令和5年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0353	0.0325	0.0025	0.0350	0.9290	0.9905
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9485	0.8038	0.1444	0.9488	0.8477	0.9997
3. 酒類	0.0162	0.0153	0.0009	0.0162	0.9464	0.9996
合計	1.0000	0.8516	0.1478	1.0000	0.8521	0.9993

○令和4年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0353	0.0327	0.0022	0.0349	0.9379	0.9860
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9462	0.8218	0.1243	0.9468	0.8686	0.9999
3. 酒類	0.0185	0.0174	0.0010	0.0184	0.9479	0.9932
合計	1.0000	0.8718	0.1274	1.0000	0.8725	0.9993

○令和3年度調査

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.0352	0.0323	0.0025	0.0349	0.9286	0.9884
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.9482	0.8000	0.1478	0.9487	0.8440	0.9996
3. 酒類	0.0165	0.0158	0.0007	0.0165	0.9579	0.9972
合計	1.0000	0.8482	0.1510	1.0000	0.8489	0.9992

7.8.5 紙製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）

紙製容器包装の分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表7-52に示す。

表 7-52 特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査：紙製容器包装）

○令和6年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.3925	0.3740	0.0139	0.3918	0.9642	0.988
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0639	0.0584	0.0053	0.0644	0.9164	0.997
3. 酒類	0.0107	0.0102	0.0006	0.0108	0.9475	1.000
4. 油脂加工	0.0048	0.0045	0.0002	0.0047	0.9611	0.978
5. 医薬品	0.0144	0.0140	0.0001	0.0143	0.9917	0.985
6. 化粧品	0.0109	0.0106	0.0002	0.0109	0.9799	0.990
7. 小売業	0.1473	0.1454	0.0012	0.1481	0.9917	0.996
8. その他	0.3555	0.3476	0.0039	0.3550	0.9889	0.989
合計	1.0000	0.9648	0.0254	1.0000	0.9743	0.9902

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9844				0.9844

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9040	0.9045	0.9896

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和5年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.3468	0.3324	0.0096	0.3454	0.9721	0.986
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0568	0.0515	0.0052	0.0572	0.9089	0.997
3. 酒類	0.0064	0.0060	0.0004	0.0064	0.9361	0.997
4. 油脂加工	0.0098	0.0092	0.0005	0.0099	0.9456	0.993
5. 医薬品	0.0138	0.0135	0.0001	0.0138	0.9924	0.991
6. 化粧品	0.0176	0.0172	0.0003	0.0176	0.9824	0.992
7. 小売業	0.1394	0.1376	0.0011	0.1401	0.9917	0.996
8. その他	0.4095	0.4037	0.0020	0.4097	0.9951	0.991
合計	1.0000	0.9711	0.0192	1.0000	0.9806	0.9903

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9890				0.9890

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9047	0.9048	0.9902

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和4年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.3679	0.3496	0.0130	0.3663	0.9641	0.986
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0793	0.0725	0.0067	0.0799	0.9159	0.997
3. 酒類	0.0163	0.0153	0.0010	0.0165	0.9389	1.000
4. 油脂加工	0.0120	0.0113	0.0005	0.0120	0.9543	0.991
5. 医薬品	0.0147	0.0145	0.0001	0.0147	0.9926	0.993
6. 化粧品	0.0136	0.0133	0.0002	0.0136	0.9843	0.992
7. 小売業	0.1421	0.1394	0.0015	0.1423	0.9893	0.992
8. その他	0.3541	0.3490	0.0023	0.3548	0.9935	0.992
合計	1.0000	0.9649	0.0253	1.0000	0.9744	0.9902

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9889				0.9889

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装排 出見込み量比	特定容器 比率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9192	0.9193	0.9901

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和3年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者責任 比率 γ
1. 食料品	0.4483	0.4256	0.0172	0.4468	0.9613	0.988
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0762	0.0703	0.0058	0.0768	0.9242	0.999
3. 酒類	0.0109	0.0102	0.0007	0.0110	0.9393	1.000
4. 油脂加工	0.0154	0.0147	0.0007	0.0155	0.9568	1.000
5. 医薬品	0.0143	0.0142	0.0001	0.0144	0.9941	1.000
6. 化粧品	0.0189	0.0186	0.0002	0.0190	0.9871	0.994
7. 小売業	0.0767	0.0738	0.0004	0.0749	0.9947	0.967
8. その他	0.3393	0.3364	0.0021	0.3416	0.9937	0.998
合計	1.0000	0.9639	0.0271	1.0000	0.9726	0.9910

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者責任 比率 γ
合計	1.0000	0.9889				0.9889

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装排 出見込み量比	特定容器 比率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9097	0.9099	0.9908

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

7.8.6 プラスチック製容器包装の特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査）

プラスチック製容器包装の分類調査結果を用いて算出した特定事業者責任比率・業種別負担割合の本年度調査結果と過去3ヵ年度分の結果を表7-53に示す。

表7-53 特定事業者責任比率・業種別負担割合（分類調査：プラスチック製容器包装）

○令和6年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5579	0.5207	0.0293	0.5572	0.9467	0.986
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0458	0.0430	0.0027	0.0463	0.9412	0.998
3. 酒類	0.0004	0.0004	0.0000	0.0004	0.9772	1.977
4. 油脂加工	0.0505	0.0464	0.0039	0.0510	0.9217	0.998
5. 医薬品	0.0096	0.0094	0.0002	0.0097	0.9819	1.000
6. 化粧品	0.0278	0.0262	0.0015	0.0282	0.9443	1.000
7. 小売業	0.1442	0.1414	0.0016	0.1448	0.9890	0.991
8. その他	0.1638	0.1568	0.0034	0.1623	0.9788	0.978
合計	1.0000	0.9444	0.0426	1.0000	0.9568	0.9870

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9722				0.9722

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9569	0.9575	0.9864

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和5年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5057	0.4737	0.0251	0.5055	0.9496	0.986
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0468	0.0443	0.0024	0.0473	0.9477	0.998
3. 酒類	0.0012	0.0012	0.0000	0.0012	0.9786	1.979
4. 油脂加工	0.0727	0.0657	0.0068	0.0734	0.9066	0.997
5. 医薬品	0.0107	0.0104	0.0002	0.0108	0.9813	0.995
6. 化粧品	0.0221	0.0205	0.0016	0.0224	0.9284	1.000
7. 小売業	0.1898	0.1860	0.0021	0.1906	0.9891	0.991
8. その他	0.1510	0.1442	0.0028	0.1489	0.9813	0.973
合計	1.0000	0.9460	0.0410	1.0000	0.9585	0.9870

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9825				0.9825

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装 排出見込み	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9386	0.9389	0.9867

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和4年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.5915	0.5568	0.0269	0.5920	0.9539	0.987
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0429	0.0408	0.0020	0.0434	0.9523	0.998
3. 酒類	0.0003	0.0003	0.0000	0.0003	0.9806	1.981
4. 油脂加工	0.0770	0.0694	0.0073	0.0777	0.9053	0.995
5. 医薬品	0.0119	0.0117	0.0001	0.0120	0.9876	0.991
6. 化粧品	0.0342	0.0328	0.0014	0.0347	0.9579	1.000
7. 小売業	0.0945	0.0915	0.0009	0.0937	0.9906	0.977
8. その他	0.1476	0.1430	0.0011	0.1461	0.9925	0.976
合計	1.0000	0.9462	0.0397	1.0000	0.9597	0.9859

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9887				0.9887

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装排 出見込み 量比	特定容器 比率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9206	0.9204	0.9861

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

○令和3年度調査

○容器利用・製造事業者

	責任割合 (合計)	特定容器利用 事業者責任 割合	特定容器製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
1. 食料品	0.6634	0.6222	0.0347	0.6644	0.9472	0.990
2. 清涼飲料、茶・コーヒー	0.0505	0.0479	0.0026	0.0511	0.9476	1.000
3. 酒類	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.000
4. 油脂加工	0.0322	0.0281	0.0041	0.0325	0.8740	1.000
5. 医薬品	0.0119	0.0117	0.0002	0.0120	0.9865	1.000
6. 化粧品	0.0262	0.0250	0.0012	0.0265	0.9538	1.000
7. 小売業	0.0482	0.0466	0.0004	0.0476	0.9915	0.976
8. その他	0.1675	0.1626	0.0014	0.1658	0.9915	0.979
合計	1.0000	0.9442	0.0446	1.0000	0.9549	0.9887

○包装利用事業者

	責任割合 (合計)	特定包装利用 事業者責任 割合	特定包装製造 事業者責任 割合	業種別 負担率 α	負担按分 比率 β	特定事業者 責任比率 γ
合計	1.0000	0.9759				0.9759

容器排出 見込み量計	包装排出 見込み量計	容器・包装排 出見込み 量比	特定容器比 率	特定事業者 責任比率
-	-	0.9419	0.9426	0.9880

*：排出見込み量計は、小規模分を含む

8. 報告書統計表等の作成、報告

報告書統計表、集計データ及び上位企業データ比較表を作成し、容器包装リサイクル法に基づく特定事業者の再商品化義務量に係る量・比率等の数値案及びその算定関係資料を作成した。結果を次頁以降に示す。

8.1 最終的な数値の算定

容器包装リサイクル法に基づく特定事業者の再商品化義務量に係る量・比率等の数値案は、7.6 で示したとおり、実態調査及び分類調査の双方の結果を基礎データとして算出する。具体的には、実態調査結果より求めた比率と分類調査結果より求めた比率を単純平均し、各容器包装ともその2年移動平均値を最終数値とする。

8.2 紙製容器包装における例外処理

紙製容器包装については、市町村分別収集量に占める市町村独自処理量の割合が大きい等の理由により、容器包装リサイクル法施行当初より分別収集見込量と指定法人引取実績量の間に大きな乖離が生じていた。

一方、平成12年度から平成14年度までの間、国は分別収集見込量に特定事業者責任比率を乗じた数値を再商品化義務総量と定めていたが、指定法人は、当該義務総量に基づき事業計画を策定するため、結果として、指定法人が特定事業者から過大に再商品化委託料を徴収する要因となっていた。

このため、平成15年度より、指定法人が特定事業者から過大な再商品化委託料を徴収しないようにすることを目的として、分別収集見込量から環境省が調査した市町村独自処理見込量を差し引いた量に基づき再商品化義務総量を算定することとしている。

8.3 特定事業者責任比率と再商品化義務総量

1. 特定事業者責任比率（Ａ）

< 特定事業者責任比率の算定の考え方 >

今年度の容器包装利用・製造等実態調査及び容器包装廃棄物分類調査の結果に基づいて特定事業者責任比率を算定し、かつ昨年度の調査結果に基づく同比率と平均することによって算出。（詳細な算定方法は参考資料第１章 ３．（１）①～⑤参照）

< 表 １－１ 特定事業者責任比率 >

特定分別基準適合物	特定事業者責任比率（Ａ）	小規模事業者分の比率	前年度	
			特定事業者責任比率	小規模事業者分の比率
ガラスびん（無色）	94%	6%	(95%)	(5%)
ガラスびん（茶色）	88%	12%	(88%)	(12%)
ガラスびん（その他の色）	92%	8%	(92%)	(8%)
P E T ボトル	100%	0%	(100%)	(0%)
紙製容器包装	99%	1%	(99%)	(1%)
プラスチック製容器包装	99%	1%	(99%)	(1%)

図 8-1 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（１．特定事業者責任比率）

8.4 再商品化義務総量

2. 再商品化義務総量（Ｂ）

< 再商品化義務総量の算定の考え方 >

品目毎に再商品化見込量と分別収集計画量の少ない方を基礎として、特定事業者責任比率を乗じて算出。（詳細な算定方法は参考資料第１章 ３．（１）⑥参照）

< 表 １－２ 再商品化義務総量 >

特定分別基準適合物	R7年度の分別収集見込総量 (7①)	うち R7年度の独自処理 予定量	R7年度の分別収集見込総量から R7年度の市町村独自 処理予定量を控除した 量 (7②)*	R7年度の再商品化 見込量 (4)	(7②)*、(4) のうちいずれ か少ない量を 基礎として 算出した 量	特定事業者 責任比率 (Ａ)	R7年度の再商品化 義務総量 (Ｂ)
	千トン	千トン	千トン	千トン	千トン	%	トン
ガラスびん（無色）	258	160	98	155	98	94	92,120
ガラスびん（茶色）	206	107	99	159	99	88	87,120
ガラスびん（その他の色）	196	54	142	207	142	92	130,640
P E T ボトル	341	120	221	796	221	100	221,000
紙製容器包装	84	65	19	290	19	99	18,810
プラスチック製容器包装	780	52	728	1,386	728	99	720,720

(*)：R6年度より、業種区分によらず、分別収集見込総量より、環境省が公表した市町村独自処理予定量を差し引いた値と、再商品化見込量のいずれか少ない量を用いることに変更。

図 8-2 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（２．再商品化義務総量）

8.5 特定容器比率

3. 特定容器比率（C）

<算定の考え方>

今年度の容器包装利用・製造等実態調査及び容器包装廃棄物分類調査の結果に基づいて特定容器比率を算定し、かつ昨年度の調査結果に基づく同比率と平均することで算出。
（詳細な算定方法は参考資料第1章 3. (1)⑦参照）

なお、ガラス製容器及びPETボトルは、いずれも特定容器のみであって特定包装はないため、本比率は100%とする。

< 表 2 特定容器比率 >

特定分別基準適合物	特定容器比率（C）	前年度
紙製容器包装	87.70%	(87.72%)
プラスチック製容器包装	92.99%	(91.29%)

図 8-3 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（3. 特定容器比率）

8.6 業種別比率

4. 業種別比率（D）

<算定の考え方>

今年度の容器包装利用・製造等実態調査及び容器包装廃棄物分類調査の結果に基づいて業種別比率を算定し、かつ昨年度の調査結果に基づく同比率と平均することで算出。（詳細な算定方法は参考資料第1章 3. (1)⑧参照）

< 表 3 >

（単位：％）

業種の区分	ガラス製容器			P E T ボトル
	無色	茶色	その他	
1. 食料品製造業	47.00 (48.74)	3.77 (3.90)	6.47 (6.53)	4.05 (3.49)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	17.41 (16.63)	52.11 (48.29)	13.95 (13.59)	93.98 (94.78) ※
3. 酒類製造業	32.32 (31.11)	18.39 (18.69)	78.65 (79.03)	1.97 (1.73)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業				
5. 医薬品製造業	1.34 (1.73)	24.15 (27.13)	0.08 (0.07)	
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	1.58 (1.27)	0.71 (0.75)	0.80 (0.73)	
7. 小売業				
8. その他の事業	0.35 (0.52)	0.87 (1.24)	0.05 (0.05)	
合 計	100.00 (100.00)	100.00 (100.00)	100.00 (100.00)	100.00 (100.00)

※＝清涼飲料製造業

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-4 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（4. 業種別比率 その1）

< 表 3 >

(単位：%)

業種の区分	紙製 容器	プラスチック製 容器
1. 食料品製造業	40.72 (38.42)	52.55 (52.87)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	6.75 (7.52)	6.14 (6.00)
3. 酒類製造業	1.69 (2.06)	0.20 (0.21)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業	1.10 (1.45)	6.87 (7.84)
5. 医薬品製造業	2.16 (2.40)	1.92 (1.90)
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	1.82 (1.87)	4.31 (4.24)
7. 小売業	12.55 (12.73)	14.37 (14.21)
8. その他の事業	33.21 (33.55)	13.64 (12.73)
合 計	100.00 (100.00)	100.00 (100.00)

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-5 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（4. 業種別比率 その2）

8.7 業種別特定容器利用事業者比率

5. 業種別特定容器利用事業者比率（E）

<算定の考え方>

今年度の容器包装利用・製造等実態調査及び容器包装廃棄物分類調査の結果に基づいて業種別特定容器利用事業者比率を算定し、かつ昨年度の調査結果に基づく同比率と平均することで算出。（詳細な算定方法は参考資料第1章 3. (1)⑨参照）

< 表 4 >

（単位：％）

業種の区分	ガラス製容器						P E T ボトル	
	無色		茶色		その他		利用	製造等
	利用	製造等	利用	製造等	利用	製造等		
1. 食料品製造業	94.35 (93.71)	5.65 (6.29)	98.69 (98.04)	1.31 (1.96)	94.38 (94.46)	5.62 (5.54)	93.07 (93.35)	6.93 (6.65)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	86.25 (86.90)	13.75 (13.10)	90.92 (91.25)	9.08 (8.75)	86.04 (88.38)	13.96 (11.62)	86.04 (85.82) ※	13.96 (14.18) ※
3. 酒類製造業	91.34 (92.66)	8.66 (7.34)	94.97 (95.80)	5.03 (4.20)	93.34 (94.26)	6.66 (5.74)	94.97 (94.72)	5.03 (5.28)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業								
5. 医薬品製造業	99.22 (99.20)	0.78 (0.80)	95.45 (94.69)	4.55 (5.31)	97.31 (97.07)	2.69 (2.93)		
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	97.45 (98.22)	2.55 (1.78)	96.52 (96.99)	3.48 (3.01)	94.52 (95.16)	5.48 (4.84)		
7. 小売業								
8. その他の事業	97.74 (96.84)	2.26 (3.16)	100.00 (100.00)	0.00 (0.00)	93.70 (91.37)	6.30 (8.63)		

※＝清涼飲料製造業

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-6 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案
（5. 業種別特定容器利用事業者比率 その1）

< 表 4 >

(単位：％)

業種の区分	紙製 容器		プラスチック製 容器	
	利用	製造等	利用	製造等
1. 食料品製造業	96.81 (96.80)	3.19 (3.20)	94.84 (95.20)	5.16 (4.80)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	91.27 (91.23)	8.73 (8.77)	94.44 (95.00)	5.56 (5.00)
3. 酒類製造業	94.17 (93.74)	5.83 (6.26)	97.79 (97.96)	2.21 (2.04)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業	95.36 (95.01)	4.64 (4.99)	91.42 (90.60)	8.58 (9.40)
5. 医薬品製造業	99.21 (99.25)	0.79 (0.75)	98.16 (98.45)	1.84 (1.55)
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧品用調整品製造業	98.12 (98.33)	1.88 (1.67)	93.63 (94.31)	6.37 (5.69)
7. 小売業	99.17 (99.05)	0.83 (0.95)	98.90 (98.99)	1.10 (1.01)
8. その他の事業	99.20 (99.43)	0.80 (0.57)	98.02 (98.70)	1.98 (1.30)

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-7 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案
(5. 業種別特定容器利用事業者比率 その2)

8.8 事業系比率

6. 事業系比率（F）

<算定の考え方>

今年度の容器包装利用・製造等実態調査及び容器包装廃棄物分類調査の結果に基づいて事業系比率を算定し、かつ昨年度の調査結果に基づく同比率と平均することで算出。（詳細な算定方法は参考資料第1章 3.(2)②参照）

< 表 5 >

（単位：％）

業種の区分	ガラス製容器						PETボトル	
	無色		茶色		その他		利 用	製造等
	利 用	製造等	利 用	製造等	利 用	製造等		
1. 食料品製造業	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	5 (5)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	10 (10)	0 (5)	10 (5)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	10 (5) ※	0 (0) ※
3. 酒類製造業	30 (30)	5 (5)	30 (25)	0 (0)	35 (35)	15 (15)	15 (15)	0 (0)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業								
5. 医薬品製造業	40 (30)	25 (15)	25 (20)	0 (0)	10 (10)	0 (0)		
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	5 (5)	5 (15)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	0 (0)		
7. 小売業								
8. その他の事業	20 (15)	15 (25)	30 (25)	0 (0)	10 (10)	0 (0)		

※＝清涼飲料製造業

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-8 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（6. 事業系比率 その1）

< 表 5 >

(単位：％)

業種の区分	紙製 容器		プラスチック製 容器	
	利 用	製造等	利 用	製造等
1. 食料品製造業	15 (20)	20 (15)	15 (15)	10 (5)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	10 (10)	0 (0)	10 (10)	0 (0)
3. 酒類製造業	30 (30)	5 (5)	25 (30)	0 (0)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業	20 (15)	0 (0)	10 (10)	0 (5)
5. 医薬品製造業	40 (35)	15 (15)	55 (55)	25 (20)
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	5 (5)	5 (5)	15 (10)	0 (0)
7. 小売業	35 (35)	30 (25)	15 (15)	10 (5)
8. その他の事業	15 (20)	30 (30)	30 (35)	40 (35)

包装（各業種共通）	30 (30)		35 (30)	
-----------	------------	--	------------	--

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-9 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案（6. 事業系比率 その2）

8.9 当該業種全体の容器包装廃棄物の排出見込量

7. 当該業種全体の容器包装廃棄物の排出見込量（G）

<算定の考え方>

今年度の容器包装利用・製造等実態調査及び容器包装廃棄物分類調査の結果に基づいて当該業種全体の容器包装廃棄物の排出見込量を算定し、かつ昨年度の調査結果に基づく同排出見込量と平均することで算出。（詳細な算定方法は参考資料第1章 3. (2)①参照）

< 表 6 >

（単位：トン）

業種の区分	ガラス製容器						P E T ボトル	
	無色		茶色		その他		利 用	製造等
	利 用	製造等	利 用	製造等	利 用	製造等		
1. 食料品製造業	143,245 (161,544)	151,479 (165,752)	8,907 (10,595)	11,592 (12,906)	7,057 (7,290)	8,009 (8,488)	28,812 (26,900)	30,352 (27,952)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	52,752 (54,955)	61,701 (58,252)	123,283 (130,285)	155,384 (146,743)	14,901 (14,949)	20,002 (19,925)	677,550 (730,181) ※	788,642 (831,641) ※
3. 酒類製造業	98,789 (103,018)	118,052 (123,527)	42,976 (51,085)	65,166 (70,585)	85,615 (88,162)	112,599 (116,446)	13,960 (13,282)	16,067 (15,521)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業								
5. 医薬品製造業	4,072 (5,822)	5,102 (6,848)	57,257 (75,342)	68,037 (84,831)	86 (81)	75 (68)		
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	4,776 (4,216)	4,753 (3,722)	1,688 (1,997)	1,611 (2,000)	908 (855)	994 (945)		
7. 小売業								
8. その他の事業	1,101 (1,727)	664 (832)	2,061 (3,516)	296 (1,458)	49 (52)	205 (183)		

※＝清涼飲料製造業

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-10 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案
（7. 当該業種全体の容器包装廃棄物の排出見込量 その1）

< 表 6 >

(単位：トン)

業種の区分	紙製 容器		プラスチック製 容器	
	利 用	製造等	利 用	製造等
1. 食料品製造業	227,683 (210,061)	242,077 (231,803)	526,318 (522,965)	558,276 (560,799)
2. 清涼飲料製造業及び 茶・コーヒー製造業	37,746 (40,886)	44,977 (48,239)	61,472 (59,416)	95,208 (91,842)
3. 酒類製造業	9,462 (11,201)	17,001 (19,613)	2,044 (2,043)	3,966 (4,190)
4. 油脂加工製品・石鹼・ 合成洗剤・界面活性剤・ 塗料製造業	6,157 (7,887)	10,343 (11,523)	68,855 (77,574)	85,299 (91,347)
5. 医薬品製造業	12,114 (13,067)	20,677 (21,747)	19,249 (18,797)	41,095 (41,290)
6. 化粧品・歯磨その他の 化粧用調整品製造業	10,174 (10,185)	12,624 (11,707)	43,182 (41,857)	70,396 (62,156)
7. 小売業	70,209 (69,411)	69,611 (75,539)	144,031 (141,001)	140,588 (157,288)
8. その他の事業	186,027 (183,730)	151,910 (163,472)	136,674 (126,133)	142,569 (144,876)

包装（各業種共通）	99,371 (102,100)		97,303 (114,819)	
-----------	---------------------	--	---------------------	--

上段：令和7年度の適用数値案

下段：（ ）内は令和6年度の適用数値

図 8-11 再商品化義務量に係る量・比率等の数値案
(7. 当該業種全体の容器包装廃棄物の排出見込量 その2)

8.10 量・比率の変動要因

昨年度最終数値からの主な変動要因

＜前提＞

- ・量・比率は、推計値を基に算出される。従って、本文中に調査結果の国内利用量や排出見込量に関しては、推計値にて増減を述べている。
- ・一方、増減の要因となっている個別の企業については、個票単位となることから、推計前の生データにて増減を述べている。
- ・比率の増減については、必ずしも前年度との国内利用量や排出見込量の増減や、個票単位の増減と一致するものではない。
- ・また、量・比率は、分類調査と実態調査結果の平均値の2年平均にて算出される。従って、過年度数値が要因となって変動が発生している場合もあり、前年度の増減と比率の増減が連動しない場合がある。
- ・主な変動要因と考えられる数値を黄色ハイライトしている。

8.10.1 表1 関係：特定事業者責任比率

図 8-1 で示した前年度の最終数値から 1%以上の変動がある項目を抽出し、その変動要因について分析した。

(1) ガラス無色：減少

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では昨年度から今年度の減少している。今年度の分類調査の値が昨年度より小さくなっていることが影響している。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	94.57%	94.54%	94.06%
実態調査	96.31%	94.43%	94.20%
分類調査	92.82%	94.65%	93.93%

(実態調査の比率) 減少

ガラスびん無色は食料品で最も利用されているが、利用量上位の事業者を中心に紙製容器（牛乳等）や PET ボトル（調味料等）への移行が進む中で、相対的に小規模事業者の比率が上昇したものと考えられる。

8.10.2 表3関係：業種別比率

図 8-4 で示した前年度の最終数値から 1%以上の変動がある項目を抽出し、その変動要因について分析する。

(1) ガラス無色－食料品：減少

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では、一昨年度から昨年度にかけて減少し、今年度にかけては横ばいである。一昨年度の分類調査の値が大きいことが影響している。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	50.23%	47.25%	46.74%
実態調査	41.60%	40.80%	38.52%
分類調査	58.86%	53.70%	54.97%

(実態調査の比率) 減少

実態調査結果においては、3 年間で減少傾向を示しているが、これは利用量の多い牛乳メーカーや調味料のメーカーで他の容器への移行が進みガラス無色の利用量が減少しており、これがガラス無色の食料品全体の減少に影響している。

(2) ガラス無色－酒類：増加

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では、一昨年度から昨年度にかけて増加し、昨年度から今年度にかけては減少している。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	29.20%	33.02%	31.63%
実態調査	32.89%	34.75%	36.81%
分類調査	25.52%	31.28%	26.45%

(実態調査の比率) 増加

実態調査結果においては、3 年間で増加傾向を示しているが、これはガラス無色の中で最も利用される食料品の利用量が減少傾向を示す中で、2 番目に利用される酒類のシェアが相対的に上昇しているものと考えられる。

(3) ガラス茶色－清涼飲料：増加

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。

単年度の値では一昨年度から昨年度は増加し、昨年度から今年度にかけてやや減少している。

実態調査結果及び分類調査結果についても同様の増減をしている。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	43.81%	52.77%	51.45%
実態調査	30.74%	37.61%	37.28%
分類調査	56.88%	67.92%	65.61%

(実態調査の比率) 減少

実態調査結果においては、昨年度より減少しているが、一昨年度の回答が小さかったため、2 か年平均にすると増加するという逆転現象が起きている。

(4) ガラス茶色－医薬品：減少

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では一昨年度から昨年度にかけて減少し、昨年度から今年度にかけてやや増加している。

単年度結果における、一昨年度から昨年度にかけての減少幅が、昨年度から今年度にかけての増加幅に比べて非常に大きいため、2 か年平均にすると減少となっている。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	30.26%	24.00%	24.31%
実態調査	49.79%	38.80%	38.05%
分類調査	10.73%	9.20%	10.57%

(実態調査の比率) 減少

実態調査結果においては、一昨年度から昨年度にかけて減少し、昨年度から今年度にかけてはやや減少している。

※一昨年度は R3 年度実績を集計しているが、コロナ禍真っ只中で原材料の調達や物流が滞っている状態であり、外出自粛による清涼飲料需要の低下、コロナ禍で変わらない家庭向けの医薬品需要といった状況であったことが要因と考えられる。

(5) 紙製容器－食料品：増加

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では一昨年度から増加傾向にある。実態調査結果についても同様の増加傾向を示しているが、一昨年度の実態調査結果がここ 2 か年度に比べて小さいこと、分類調査結果が昨年度から今年度にかけて大きく増加した。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	37.67%	39.18%	42.26%
実態調査	38.71%	43.82%	45.35%
分類調査	36.63%	34.54%	39.18%

(実態調査の比率) 増加

実態調査結果においても増加傾向を示している。これは、無色のガラスびんを利用して事業者が、紙製容器へシフトしていることが、一因として挙げられる。

8.10.3 表4関係：業種別特定容器利用事業者比率

図 8-6 で示した前年度の最終数値から 1%以上の変動がある項目を抽出し、その変動要因について分析した。

(1) ガラス無色－酒類：利用減少

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では、一昨年度から昨年度にかけて減少となった。

一昨年度の実態調査、分類調査の値がここ 2 カ年度と比べて大きくくなっている。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	93.85%	91.48%	91.21%
実態調査	93.91%	91.57%	91.28%
分類調査	93.80%	91.38%	91.14%

(実態調査の比率) 減少

利用事業者の販売額が昨年度より減少したため、利用側の比率が減少となった。特定の事業者の影響は見られなかった。

(2) ガラスその他－清涼飲料：利用減少

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおりである。単年度の値では、一昨年度から昨年度にかけて減少となった。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	90.34%	86.42%	85.67%
実態調査	89.67%	85.06%	84.39%
分類調査	91.00%	87.78%	86.95%

(実態調査の比率) 減少

利用事業者の販売額が昨年度から減少したため、利用側の比率が減少となった。特定の事業者の影響は見られなかった。

(3) ガラスその他－その他：利用増加

算定の元となる単年度、実態調査、分類調査の一昨年からの推移は下表のとおり。単年度の値では、一昨年から昨年度にかけて減少、昨年度から今年度にかけて増加となった。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	93.94%	88.80%	98.60%
実態調査	93.94%	88.80%	98.40%
分類調査	0.00%	0.00%	98.80%

(実態調査の比率) 増加

元々ガラスその他色のその他の業種の利用量はガラスその他色全体に占める割合が小さく利用事業者が少ないため、個社の回答の変動の影響を受けやすい。今年度は製造事業者の出荷量の全量が事業系という回答となり製造事業者の責任比率が非常に小さくなったため、相対的に利用側の比率が増加となった。

8.10.4 表5関係：事業系比率

図 8-8 で示した前年度の最終数値から 10%以上の変動がある項目を抽出し、その変動要因について分析した。

(1) ガラス無色－医薬品：利用増加 製造増加

算定の元となる利用製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度の調査結果が小さいことの影響により 2 年移動平均値が増加している。

	一昨年度	昨年度	今年度
利用	29.94%	43.22%	40.66%
製造等	21.07%	16.01%	0.44%

(実態調査の比率) 利用増加 製造増加

一昨年度は R3 年度の実績値でありコロナ禍の最中であつたため、家庭向けの医薬品の需要に特異な傾向を示していたものと考えられる。

(2) ガラス無色－化粧品：製造減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。今年度の調査結果が大きいことの影響により 2 年移動平均値が増加している。

	一昨年度	昨年度	今年度
製造等	18.58%	17.22%	0.13%

(実態調査の比率) 製造減少

昨年度まではガラス無色を製造する事業者のうち 1 社を除いて出荷量の全量が家庭系であるという回答であつたが、今年度は残り 1 社も出荷量の全量が家庭系であるという回答になったため、事業系比率が 0%近くまで低下した。疑義照会の結果、当該事業者の回答は昨年度までが誤っていたとのことである。

(3) ガラス無色－その他：製造減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度の調査結果が大きいことの影響により2年移動平均値が減少している。

	一昨年度	昨年度	今年度
製造等	19.93%	30.56%	1.91%

(実態調査の比率) 製造減少

昨年度まではガラス無色を製造する事業者のうち1社を除いて出荷量の全量が家庭系であるという回答であったが、今年度は残り1社も出荷量の全量が家庭系であるという回答になったため、事業系比率が0%近くまで低下した。疑義照会の結果、当該事業者の回答は昨年度までが誤っていたとのことである。(ガラス無色化粧品と同じ事業者)

8.10.5 表6関係：排出見込量

図8-10および図8-11で示した前年度の最終数値から排出見込量の変動が大きかった項目を抽出し、その変動要因について分析した。

(1) 利用－ガラス無色－食料品：減少

算定の元となる利用の一昨年からの推移は下表のとおりである。実態調査、分類調査ともに一昨年度から減少傾向にある。主に一昨年度の値が大きい影響により、2ヵ年移動平均値が減少している。実態調査が今年度減少した理由は、食料品製造業でガラス無色の利用量が多い牛乳や調味料を製造する複数のメーカーで、ガラスびんから紙製容器やプラ製容器への素材の転換が進められていることが挙げられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	171,952	151,137	135,352
実態調査	142,331	130,266	111,335
分類調査	201,572	172,009	159,369

(2) 製造－ガラス無色－食料品：減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から減少傾向にある。主に一昨年度の値が大きい影響により、2年移動平均値が減少している。実態調査が今年度減少した理由は、食料品製造業でガラス無色の利用量が多い牛乳や調味料を製造する複数のメーカーで、ガラスびんから紙製容器やプラ製容器への素材の転換が進められており、需要に合わせてガラスびんの製造量が減少していると考えられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	176,324	155,180	147,778
実態調査	145,244	129,675	115,577
分類調査	207,404	180,686	179,980

(3) 利用ーガラス茶色ー医薬品：減少

算定の元となる利用の一昨年からの推移は下表のとおりである。主に一昨年度調査結果が大きい影響により、2年移動平均値が減少している。一昨年度の実態調査の結果からここ2年で減少した理由は、一昨年度がコロナ禍で一時的な需要が増加していたものが落ち着いたためと考えられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	93,727	56,957	57,557
実態調査	154,269	92,125	90,190
分類調査	33,185	21,788	24,924

(4) 製造ーガラス茶色ー医薬品：減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。主に一昨年度調査結果が大きい影響により、2年移動平均値が減少している。一昨年度の実態調査の結果からここ2年で減少した理由は、一昨年度がコロナ禍で一時的な需要が増加していたものが落ち着いたためと考えられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	102,944	66,717	69,356
実態調査	168,015	107,804	107,816
分類調査	37,874	25,631	30,896

(5) 利用ーPETー清涼飲料：減少

算定の元となる利用の一昨年からの推移は下表のとおりである。主に今年度調査結果が小さい影響により、2年移動平均値が減少している。実態調査の結果が今年度減少した理由は、利用量が特に多い2事業者で昨年度から今年度にかけて大幅に減少している他、数千トン単位で減少している事業者も見られたことによる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	716,134	744,229	610,872
実態調査	716,134	744,229	610,872
分類調査	—	—	—

(6) 製造－PET－清涼飲料：減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。主に今年度調査結果が小さい影響により、2年移動平均値が減少している。実態調査の結果が今年度減少した理由は、利用側の国内利用量、排出見込量の減少に合わせて製造側の出荷量を補正しているため減少している。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	799,566	863,716	713,567
実態調査	799,566	863,716	713,567
分類調査	—	—	—

(7) 利用－紙製容器－食料品：増加

算定の元となる利用の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から増加傾向にある。主に今年度調査結果が大きい影響により、2年移動平均値が増加している。一昨年度の実態調査の結果からここ2年で増加した理由は、ガラスびんの特に無色から紙製容器へ素材の転換が進んでいることが挙げられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	197,596	222,527	232,839
実態調査	203,069	248,886	249,860
分類調査	192,123	196,168	215,818

(8) 製造－紙製容器－食料品：増加

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から増加傾向にある。主に今年度調査結果が大きい影響により、2年移動平均値が増加している。一昨年度の実態調査の結果からここ2年で増加した理由は、ガラスびんの特に無色から紙製容器へ素材の転換が進められており、需要に合わせてガラスびんの製造量が減少していると考えられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	219,378	244,228	239,926
実態調査	219,378	244,228	239,926
分類調査	—	—	—

(9) 製造－紙製容器－その他：減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から減少傾向にある。主に今年度調査結果が小さい影響により、2年移動平均値が減少している。実態調査の結果が今年度減少した理由は、昨年度出荷量が一位だった事業者が単体で1万トン以上減少したためである。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	168,118	158,826	144,993
実態調査	168,118	158,826	144,993
分類調査	—	—	—

(10) 利用－プラ製容器－その他：増加

算定の元となる利用の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から増加傾向にある。主に一昨年度の実態調査の結果が小さい影響により、2年移動平均値が増加している。一昨年度がコロナ禍で、その他の製造業については原材料コストの上昇や流通が滞り一時的に需要が減少していたものが落ち着いたためと考えられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	119,192	133,075	140,274
実態調査	95,764	116,710	118,216
分類調査	142,619	149,439	162,332

(11) 利用－プラ製包装：減少

算定の元となる利用の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から減少傾向にある。主に一昨年度の調査結果が大きい影響により、2年移動平均値が減少している。今年度の実態調査の減少は、特定の利用量の多い事業者の影響というよりは、全体的に利用量が減少していることによる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	125,004	104,635	89,971
実態調査	125,004	104,635	89,971
分類調査	—	—	—

(12) 製造－プラ製容器－小売：減少

算定の元となる製造等の一昨年からの推移は下表のとおりである。一昨年度から減少傾向にある。主に今年度調査結果が小さい影響により、2 年移動平均値が減少している。今年度の実態調査の減少は、実態調査の利用側の排出見込量が減少しており、需要の減少とともに製造側の出荷量も減少したものと考えられる。

	一昨年度	昨年度	今年度
単年度	162,511	152,065	129,110
実態調査	162,511	152,065	129,110
分類調査	—	—	—

9. 本調査結果の推移

ここでは、本調査の結果（拡大推計後）のみを基に、容器包装利用量、容器製造等量、容器包装廃棄物排出見込量の経年変化について整理した。

9.1 容器包装利用量

容器包装利用量の直近 10 年間の推移を図 9-1 及び表 9-1 から表 9-6 に示す。

ガラスびん無色については、平成 27 年度から平成 29 年度までは僅かな増減があったが、平成 29 年度をピークに緩やかな減少傾向にある。これは、PET ボトルやプラスチック製の容器に置き換わっているためと推察される。ガラスびん茶色は平成 27 年度をピークとして以降は減少し、平成 30 年度以降は横ばいの傾向にあったが、令和 5 年度より減少傾向にある。ガラスびんその他の色は僅かながら増減を繰り返していたが、令和元年度以降は緩やかな減少傾向にある。

PET ボトルは、平成 27 年以降増加傾向であり、令和 5 年度にピークを迎えたが、令和 6 年度は減少となった。

紙製容器包装は令和 2 年度を底にやや増加傾向にある。プラスチック製容器包装は平成 30 年度をピークに近年は減少傾向にあったが、令和 6 年度は増加となった。

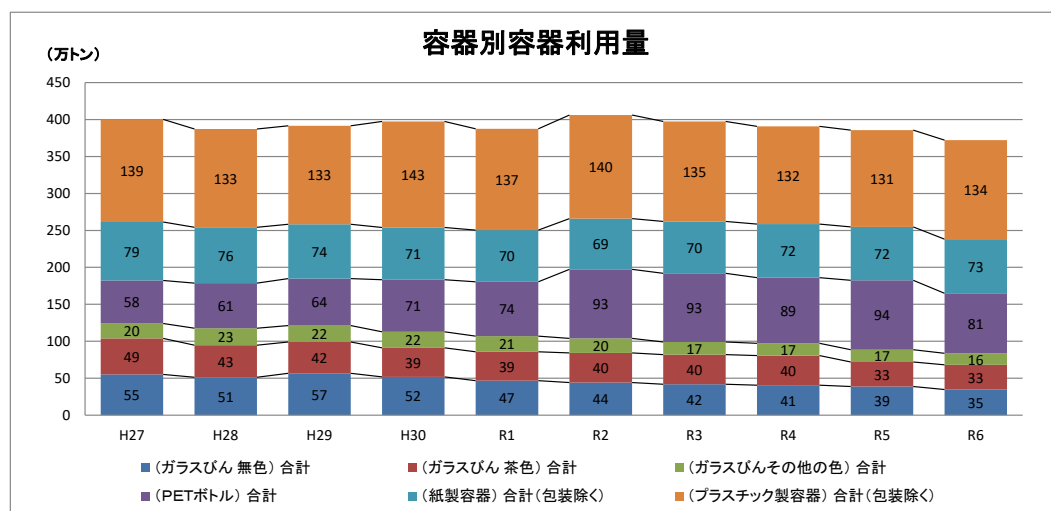


図 9-1 容器種類別容器利用量の推移

表 9-1 容器包装利用量（トン）の推移（ガラスびん無色）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	215,638	195,503	229,065	209,172	172,389	182,000	149,360	151,555	136,420	116,098
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	112,821	105,885	108,454	99,729	98,658	79,749	79,697	73,177	75,258	66,885
酒類製造業	197,777	189,635	205,209	183,879	176,073	158,840	169,607	157,168	161,805	148,873
医薬品製造業	11,622	11,388	10,188	11,328	10,276	8,802	8,970	14,501	7,227	8,474
化粧品製造業	10,586	8,558	11,482	10,434	8,579	9,594	8,256	5,930	5,286	6,851
その他	2,888	2,826	3,170	3,176	1,968	2,541	3,500	2,724	3,186	1,147
合計	551,332	513,795	567,567	517,718	467,943	441,527	419,390	405,055	389,181	348,329

表 9-2 容器包装利用量（トン）の推移（ガラスびん茶色）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	7,057	6,735	8,299	7,071	6,001	5,096	5,188	5,124	6,833	6,745
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	189,380	178,701	169,699	156,145	152,031	169,197	160,467	141,400	139,139	141,123
酒類製造業	108,736	71,713	88,161	78,825	75,224	81,186	103,743	74,313	64,145	66,758
医薬品製造業	176,867	166,638	148,288	142,544	149,702	138,409	124,718	173,419	112,521	111,173
化粧品製造業	1,324	1,683	1,840	2,076	2,293	1,786	1,848	1,900	2,545	1,914
その他	5,337	6,874	5,307	7,844	5,014	5,269	4,591	5,845	4,862	4,594
合計	488,701	432,343	421,593	394,504	390,266	400,943	400,555	402,000	330,044	332,306

表 9-3 容器包装利用量（トン）の推移（ガラスびんその他の色）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	6,894	8,225	9,162	9,792	8,995	9,308	10,764	10,494	9,999	9,197
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	26,205	20,858	21,074	24,744	20,607	25,942	20,177	18,227	17,076	18,957
酒類製造業	164,790	199,475	191,072	178,694	179,100	158,727	137,254	136,657	139,004	126,558
医薬品製造業	493	405	411	399	370	112	82	74	73	72
化粧品製造業	1,158	933	1,031	1,173	1,037	1,141	963	896	868	1,294
その他	664	485	434	1,068	247	797	474	125	98	62
合計	200,204	230,380	223,182	215,869	210,357	196,026	169,713	166,472	167,117	156,139

表 9-4 容器包装利用量（トン）の推移（PETボトル）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	23,853	23,905	23,346	24,534	26,301	26,898	30,048	28,341	31,249	33,511
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	541,885	569,771	595,574	663,190	692,385	890,685	885,104	842,522	891,749	759,938
酒類製造業	16,910	15,982	16,388	17,323	17,699	16,050	14,705	16,408	15,485	17,726
合計	582,649	609,658	635,309	705,046	736,385	933,633	929,857	887,272	938,483	811,175

表 9-5 容器包装利用量（トン）の推移（紙製容器包装）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	294,928	271,209	259,826	252,065	250,857	252,354	262,016	261,803	299,557	310,467
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	48,122	48,651	48,291	55,119	52,620	57,042	51,112	51,607	48,278	46,123
酒類製造業	22,612	22,686	24,333	24,429	18,495	24,453	21,699	21,340	20,830	15,730
油脂加工製造業	23,705	20,915	20,464	17,443	15,021	15,397	12,808	12,007	10,574	9,559
医薬品製造業	25,288	27,460	25,539	25,740	25,104	25,137	24,530	30,064	23,553	27,455
化粧品製造業	14,342	14,049	19,592	15,556	15,507	16,022	14,132	13,689	11,330	15,120
小売業	112,737	112,793	96,938	91,678	102,759	82,245	105,958	107,888	95,967	113,279
その他の事業	248,467	238,182	240,846	225,723	217,862	215,479	210,648	225,485	213,056	195,513
合計（包装除く）	790,202	755,944	735,830	707,754	698,225	688,130	702,902	723,882	723,144	733,247
包装	144,914	165,819	158,644	149,430	157,830	149,342	155,895	154,377	157,865	135,218

表 9-6 容器包装利用量（トン）の推移（プラスチック製容器包装）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	631,207	601,416	604,628	625,985	614,017	606,184	612,171	608,303	641,883	644,966
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	83,565	87,961	84,736	94,134	98,745	100,673	99,410	103,724	84,906	109,891
酒類製造業	13,663	4,756	4,566	4,696	4,015	3,982	3,872	3,925	4,591	3,495
油脂加工製造業	86,118	81,642	86,998	84,380	80,528	84,932	96,780	97,114	87,268	83,665
医薬品製造業	63,839	57,554	60,188	70,245	58,568	55,956	51,855	53,552	50,763	59,243
化粧品製造業	66,902	64,489	64,191	66,162	69,681	85,706	74,458	67,779	55,879	83,993
小売業	197,053	203,712	206,010	204,994	241,375	248,105	214,833	173,102	173,767	149,322
その他の事業	245,850	228,341	220,269	281,538	203,925	214,641	197,328	215,679	208,699	206,713
合計（包装除く）	1,388,197	1,329,870	1,331,585	1,432,133	1,370,853	1,400,179	1,350,707	1,323,177	1,307,755	1,341,287
包装	165,948	151,575	161,720	170,160	174,030	181,717	199,960	180,838	178,469	158,284

9.2 容器製造等量

容器製造等量の直近 10 年間の推移を図 9-2 と表 9-7 から表 9-12 に示す。容器製造等量について、ガラスびん無色は平成 29 年度をピークに減少傾向にあり、利用量と同様の傾向を示している。ガラスびん茶色は、平成 27 年度をピークとして全体的には減少傾向にある。ガラスびんその他の色は、平成 28 年度以降緩やかな減少傾向である。

ガラスびん容器製造等量の色別のシェア（図 9-3）を見るとガラスびん無色が 41～45%、ガラスびん茶色が 34～41%、ガラスびんその他の色が 16～21%の範囲で推移（図 9-3）しており、近年、色別のシェアに大きな変動はなく推移している。

PETボトルの製造量は、令和 5 年度は増加となったが、令和 6 年度は減少となった。紙製容器は、平成 28 年度をピークに緩やかに増減を繰り返している。プラスチック製容器は、平成 30 年度をピークに増減を繰り返している。

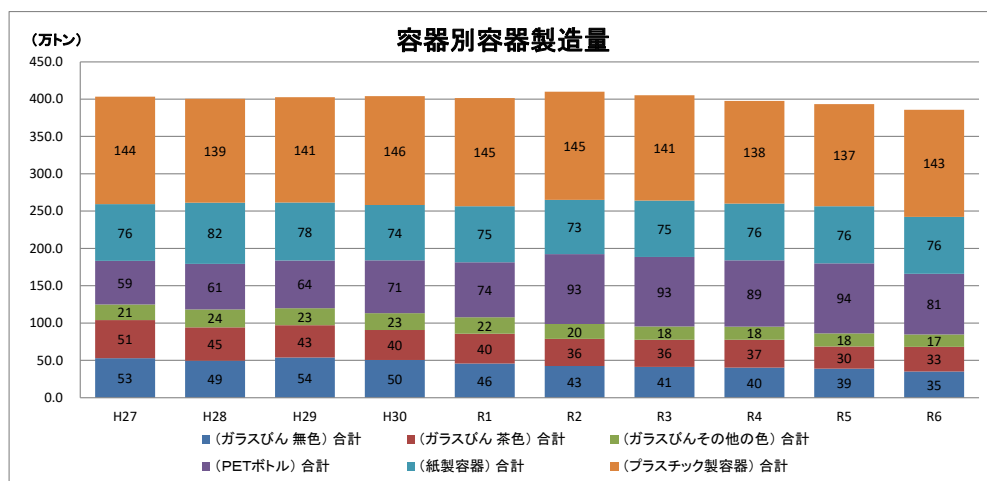


図 9-2 容器製造等量の推移

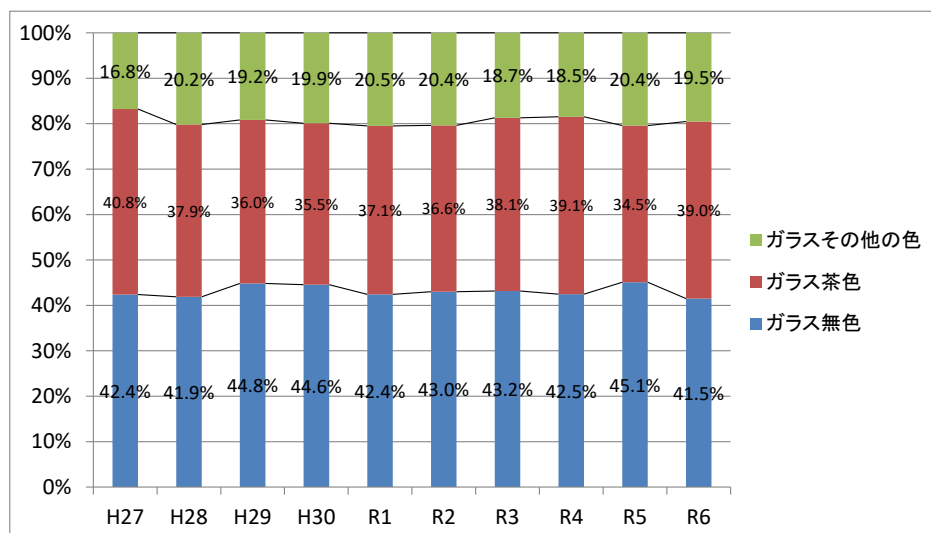


図 9-3 ガラスびん全体の容器製造等量シェアの推移

表 9-7 容器製造等量（トン）の推移（ガラスびん無色）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	222,805	198,816	217,223	200,670	165,091	172,130	145,980	151,658	135,998	119,527
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	85,821	88,181	92,607	97,055	95,836	77,532	77,151	72,974	75,222	66,557
酒類製造業	196,697	185,907	204,927	183,303	175,939	155,804	170,149	158,035	163,120	149,858
医薬品製造業	11,656	11,376	10,062	11,301	10,232	8,782	8,956	14,479	7,219	8,463
化粧品製造業	10,605	8,607	11,514	10,457	8,611	9,631	8,152	5,771	5,285	6,838
その他	1,715	1,767	1,665	1,739	1,346	1,381	2,023	1,030	1,922	477
合計	529,299	494,654	537,998	504,526	457,055	425,260	412,411	403,949	388,766	351,720

表 9-8 容器製造等量（トン）の推移（ガラスびん茶色）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	7,642	7,490	8,904	6,575	5,944	5,210	5,358	5,025	7,112	6,820
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	185,476	174,668	163,935	139,325	142,128	115,081	113,056	102,883	96,083	126,597
酒類製造業	133,381	98,203	108,610	104,539	95,070	96,509	114,586	88,534	78,782	83,350
医薬品製造業	176,978	166,151	148,355	142,435	149,761	138,569	124,738	173,547	112,670	111,313
化粧品製造業	1,333	1,694	1,844	2,078	2,297	1,784	1,851	1,855	2,547	1,915
その他	4,747	114	32	7,378	4,606	4,796	4,465	26	9	9
合計	509,557	448,319	431,679	402,329	399,806	361,949	364,054	371,871	297,204	330,004

表 9-9 容器製造等量（トン）の推移（ガラスびんその他の色）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	7,313	8,480	9,229	9,855	8,987	9,325	10,854	10,560	10,220	9,325
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	32,009	25,073	26,107	29,860	27,054	28,361	24,314	21,251	20,885	23,713
酒類製造業	168,406	203,217	193,443	183,434	183,188	161,820	142,092	143,013	143,759	131,075
医薬品製造業	493	405	410	399	388	126	101	74	73	72
化粧品製造業	1,189	961	1,020	1,163	1,064	1,142	953	797	972	1,284
その他	73	239	70	548	43	438	451	11	66	43
合計	209,484	238,375	230,279	225,258	220,724	201,213	178,764	175,705	175,975	165,512

表 9-10 容器製造等量（トン）の推移（PETボトル）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	24,776	24,294	24,160	26,301	26,786	27,586	30,599	28,766	31,755	33,941
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	543,447	570,848	597,511	663,652	692,667	890,899	885,520	842,929	891,963	760,477
酒類製造業	16,948	16,041	16,411	17,352	17,732	16,117	14,744	16,509	15,490	17,756
合計	585,170	611,182	638,082	707,304	737,184	934,602	930,863	888,205	939,209	812,174

表 9-11 容器製造等量（トン）の推移（紙製容器）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	302,490	288,188	267,996	262,202	266,694	266,834	268,046	270,710	310,185	315,666
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	48,306	49,202	48,987	55,569	54,338	57,292	51,551	51,895	48,517	46,465
酒類製造業	22,862	22,961	24,577	25,106	18,599	24,591	21,970	21,728	21,000	16,069
油脂加工製造業	24,318	21,673	22,139	18,046	15,315	16,067	13,362	12,699	11,109	10,195
医薬品製造業	25,749	27,932	26,023	26,321	25,957	25,989	25,249	30,862	24,385	28,297
化粧品製造業	14,490	14,218	19,779	15,793	15,791	16,410	14,611	14,560	11,941	15,693
小売業	113,185	112,962	98,904	92,262	103,088	82,487	107,897	108,325	96,100	113,630
その他の事業	209,430	282,126	267,586	247,008	250,320	237,043	251,682	249,423	239,504	216,814
合計	760,829	819,261	775,990	742,306	750,101	726,714	754,367	760,202	762,741	762,829

表 9-12 容器製造等量（トン）の推移（プラスチック製容器）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	637,827	618,830	613,021	612,239	634,359	613,386	625,419	615,930	657,858	651,058
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	83,894	88,620	85,083	94,931	99,541	101,260	99,694	104,520	85,484	111,109
酒類製造業	13,717	4,815	4,632	4,742	4,128	4,023	3,908	3,994	4,678	3,539
油脂加工製造業	86,730	82,105	87,505	85,072	81,534	85,859	98,593	99,694	92,830	86,142
医薬品製造業	64,658	58,686	61,207	73,219	59,977	59,653	52,904	54,831	51,922	60,419
化粧品製造業	68,178	65,674	65,680	67,937	72,029	88,057	76,451	70,698	58,056	86,203
小売業	197,475	204,928	205,951	205,302	241,577	247,817	216,459	175,954	174,218	149,511
その他の事業	285,528	269,580	288,545	314,706	256,496	250,067	237,976	250,717	244,146	286,702
合計	1,438,006	1,393,239	1,411,623	1,458,148	1,449,642	1,450,122	1,411,404	1,376,339	1,369,192	1,434,682

9.3 容器包装廃棄物排出見込量

容器包装廃棄物排出見込量の直近 10 年間の推移を図 9-4 に示す。ガラスびん無色は毎年度の増減を繰り返していたが、平成 27 年度をピークに減少が続いており、利用量、製造等量と同様の傾向を示している。ガラスびん茶色は、平成 27 年度以降、減少傾向にある。また、ガラスびんその他の色は、平成 30 年度以降、減少傾向にある。

PET ボトルは、増加傾向にあったが令和 2 年度をピークに近年は減少傾向にある。

紙製容器包装は、毎年度の僅かな増減を繰り返しながらほぼ横ばいである。プラスチック製容器包装は、令和 3 年度をピークに緩やかな減少傾向である。

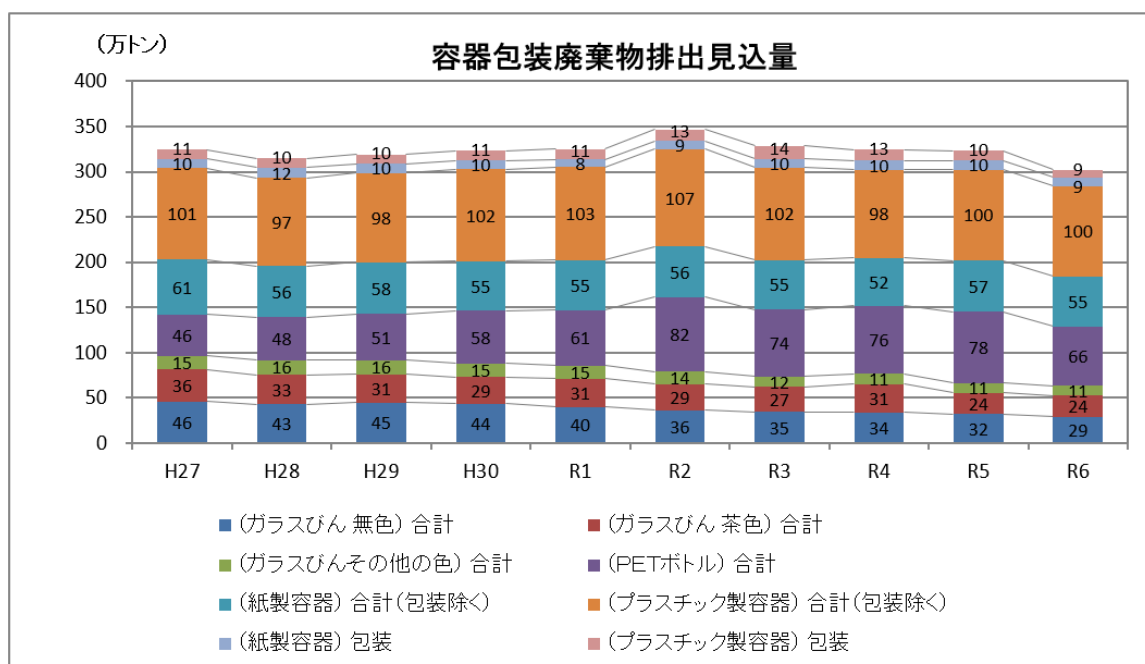


図 9-4 容器包装廃棄物排出見込量の推移

表 9-13 容器包装廃棄物排出見込量（トン）の推移（ガラスびん無色：利用）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	208,421	187,766	201,534	191,540	159,485	163,678	143,156	142,331	130,266	111,335
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	80,947	85,177	83,576	91,317	91,028	70,478	71,271	67,541	65,870	58,705
酒類製造業	151,087	136,653	142,839	135,855	134,947	113,398	114,531	112,983	111,506	107,025
医薬品製造業	8,088	7,651	4,577	4,830	4,535	5,504	6,163	11,753	4,561	5,240
化粧品製造業	10,155	8,239	11,044	9,612	8,386	8,981	7,444	5,697	4,887	6,429
その他	2,391	2,343	2,908	2,607	1,682	2,078	3,197	2,374	2,794	851
合計	461,089	427,830	446,478	435,761	400,063	364,116	345,762	342,680	319,884	289,585

表 9-14 容器包装廃棄物排出見込量（トン）の推移（ガラスびん茶色：利用）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	6,174	6,193	6,621	5,570	4,982	4,404	4,874	4,286	5,883	5,647
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	140,917	136,108	135,438	119,943	123,599	110,789	104,667	95,239	89,282	88,334
酒類製造業	63,223	52,069	47,338	52,170	58,211	54,507	52,727	49,024	43,275	46,126
医薬品製造業	143,571	131,419	120,586	113,385	120,072	113,945	106,935	154,269	92,125	90,190
化粧品製造業	1,315	1,612	1,723	2,004	2,223	1,632	1,712	1,696	2,386	1,780
その他	334	588	490	457	532	2,878	3,181	4,561	3,612	3,703
合計	355,534	327,989	312,196	293,528	309,619	288,156	274,096	309,076	236,564	235,780

表 9-15 容器包装廃棄物排出見込量（トン）の推移（ガラスびんその他の色：利用）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	5,858	7,298	7,970	8,894	8,137	8,510	10,198	9,786	9,338	8,621
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	22,289	17,450	17,956	21,734	18,190	21,886	18,467	14,726	14,526	15,792
酒類製造業	118,562	134,499	130,775	116,952	122,279	106,536	88,548	87,897	84,527	82,093
医薬品製造業	379	366	375	368	348	83	63	65	64	61
化粧品製造業	943	770	881	1,026	923	1,004	821	818	823	1,239
その他	370	320	386	879	234	725	472	117	92	56
合計	148,400	160,702	158,344	149,853	150,110	138,745	118,570	113,408	109,369	107,861

表 9-16 容器包装廃棄物排出見込量（トン）の推移（PETボトル：利用）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	21,455	21,094	21,772	22,507	24,097	23,374	25,805	26,347	27,453	30,171
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	423,507	443,530	473,290	548,601	572,252	785,818	702,860	716,134	744,229	610,872
酒類製造業	12,930	13,859	13,822	13,215	15,013	13,416	12,217	13,891	12,673	15,247
合計	457,892	478,483	508,884	584,323	611,362	822,609	740,883	756,371	784,355	656,290

表 9-17 容器包装廃棄物排出見込量（トン）の推移（紙製容器包装：利用）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	236,797	220,714	211,793	214,840	206,444	208,504	225,008	203,069	248,886	249,860
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	44,545	40,480	40,593	50,460	47,504	49,080	46,071	46,625	42,512	40,527
酒類製造業	18,105	18,729	18,818	19,251	17,035	19,825	15,273	16,638	15,865	12,359
油脂加工製造業	22,069	19,501	18,905	15,602	13,865	13,760	11,649	10,504	9,154	7,286
医薬品製造業	13,001	14,502	12,782	14,289	14,543	14,612	11,296	20,596	16,121	16,631
化粧品製造業	13,061	13,614	18,538	14,507	14,592	15,030	13,563	12,875	10,698	13,947
小売業	84,636	83,941	69,366	60,705	79,357	63,584	65,317	65,635	57,721	61,876
その他の事業	173,838	148,308	185,385	156,485	157,430	177,042	158,582	148,764	167,192	148,509
合計（包装除く）	606,053	559,788	576,181	546,138	550,770	561,436	546,760	524,707	568,150	550,995
包装	96,473	116,861	103,786	96,811	82,682	90,066	99,293	100,242	103,958	94,784

表 9-18 容器包装廃棄物排出見込量（トン）の推移（プラスチック製容器包装：利用）

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
食料品製造業	522,177	479,552	495,460	512,784	500,082	500,054	491,811	486,333	520,673	520,331
清涼飲料・茶・コーヒー製造業	68,946	69,942	63,994	77,392	81,675	88,625	79,435	77,136	70,624	81,465
酒類製造業	12,558	3,881	3,878	3,548	3,573	3,601	3,140	3,035	3,617	2,939
油脂加工製造業	79,649	73,648	79,238	77,233	73,206	77,817	86,229	82,679	78,077	72,588
医薬品製造業	22,926	21,593	24,343	21,915	25,755	25,131	22,554	27,654	25,013	31,445
化粧品製造業	62,418	60,984	58,582	59,442	64,321	80,844	69,763	62,201	48,872	73,214
小売業	147,429	173,612	174,210	148,706	191,067	206,985	171,987	140,947	140,237	99,630
その他の事業	98,062	91,521	83,929	116,299	92,832	91,658	95,200	95,764	116,710	118,216
合計（包装除く）	1,014,164	974,734	983,633	1,017,320	1,032,512	1,074,714	1,020,118	975,749	1,003,824	999,829
包装	105,701	99,323	104,012	106,315	112,590	126,535	140,265	125,004	104,635	89,971

10. 紙製容器包装の特例措置の経緯について

紙製容器包装の再商品化義務総量については、市町村独自処理計画量を差し引いた量に基づき、再商品化義務量を算定する特例措置がとられてきた。本章では、この特例措置がとられるまでの経緯として、これまでの検討結果を示す。

10.1 審議会資料より抜粋

平成 28 年度の審議会資料では、参考資料 5 章として、「紙製容器包装の再商品化義務総量について」の説明がされている。

1. 経緯

紙製容器包装については、市町村分別収集量に占める市町村独自処理量の割合が大きい等の理由により、容器包装リサイクル法施行当初より分別収集見込量と指定法人引取実績量の間に大きな乖離が生じていた。

一方、平成 12 年度～平成 14 年度までの間、国は分別収集見込量に特定事業者責任比率を乗じた数値を再商品化義務総量と定めていたが、指定法人は、当該義務総量に基づき事業計画を策定するため、結果として、指定法人が特定事業者から過大に再商品化委託料を徴収する要因となっていた（過大徴収分は、次年度以降精算）。

このため、平成 15 年度より、指定法人が特定事業者から過大な再商品化委託料を徴収しないようにすることを目的として、分別収集見込量から環境省が調査した市町村独自処理見込量を差し引いた量に基づき再商品化義務総量を算定することとしている。

10.2 検討の経緯

上記のような特例措置が取られるまでの検討の経緯について、産業構造審議会 環境部会 廃棄物・リサイクル小委員会 容器包装リサイクルワーキンググループの配布資料及び議事要旨を確認した。

- ◆ 平成 14 年 10 月 3 日 第 3 回容器包装リサイクルワーキンググループ配布資料 4「平成 15 年度～平成 19 年度の再商品化計画について」において、紙製容器包装の再商品化計画策定の考え方が示された。

1) 再商品化計画策定の考え方

経済産業省において再商品化事業者（原則として指定法人入札における登録事業者、99 事業所）に対してアンケート調査を実施したところ 84 事業所から回答（回収率 85%）を得た。アンケート調査から得られたデータを用いて、事業所毎に再商品化可能量（＝年間処理能力から家庭系（指定法人ルートを除く）の取扱量、事業系の取扱量を差し引いた量。）を算定した。

2) 再商品化計画策定の考え方

上記アンケート調査に加え、指定法人（（財）日本容器包装リサイクル協会）への聞き取り調査を実施し、アンケート調査から得られたデータの検証等を行った。紙製容器包装については、選別された上で製紙原料等のマテリアルリサイクルに加え、固形燃料等の燃料製品としてのリサイクルが認められているところであるが、アンケート調査等に基づき算定した「固形燃料化能力」は 90～150 千トンで推移する見込みである一方、「製紙原料化能力」は十分にあると認められた。製紙原料等向けと固形燃料等向け原料は、選別業者において選別されることとなるが、分別基準適合物における現状の製紙原料化比率が 74%であることを鑑み、今後も約 7 割が製紙原料に、約 3 割が固形燃料に回るとの考え方のもと、固形燃料化の再商品化能力から「選別の再商品化可能量」を算定することとし、310～510 千トン（＝90～150 千トン÷0.3）を再商品化見込み量とした。

- ◆ 同ワーキンググループの議事要旨において、委員から指摘があった（下記抜粋の太字）。

2. 平成15年度～平成19年度の再商品化計画及び容器包装リサイクル法の義務量算定に係る数値等について

- ・ なぜ、紙製容器包装についてのみ、市町村独自処理量を差し引いているのか。
(回答)
- ・ 紙製容器包装では市町村の独自処理見込量が分別収集見込総量の約5割という非常に大きな割合を占めているため、関係省庁とも調整し市町村独自処理量を差し引いたもの。
- ・ 無色ガラス等の他の素材について、乖離の度合いやこれまでの単価調整等の経緯を勘案し、特にそのような取り扱いは不要としたもの。
- ・ 紙製容器包装については特に、余剰金が発生しないような仕組みが必要。
- ・ 今後、法制度上どのように対応してゆくのか。
(回答)
- ・ 余剰金が発生しないような方向性で考えていく。
- ・ 容器包装リサイクル法の目的を理解していない。集まらなかった時の議論よりも、集めるための方策の議論をすべき。
- ・ 行政に対してより厳しい姿勢が必要。
- ・ 追加コストについては事業者ではなく、国民も負担していることを認識する必要がある。
- ・ 「紙製容器包装のみ市町村独自収集量を考慮した」という判断基準を示して欲しい。

- ◆ 平成 14 年 12 月 3 日 第 4 回容器包装リサイクルワーキンググループ 配布参考資料 2「平成 15 年度における再商品化義務総量の算定について」において、紙製容器包装の算定方法が資料としてまとめられた。

1. 算定方法の概要

特定事業者に対する再商品化義務総量の算定は、容器包装リサイクル法第 11 条第 3 項に基づき、分別収集見込み量と再商品化見込み量のいずれか少ない量に特定事業者責任比率を乗じて得た量を基礎として主務大臣が定める量と規定されている。

2. 紙製容器包装の算定

(1) 検討課題

再商品化義務総量と市町村の分別収集実績量との間に大幅な乖離があることから、結果として特定事業者が再商品化の義務履行のために支出した委託料に大きな余剰が生じてしまっており、関係業界や指定法人等から法運用の見直しが求められていた。平成 13 年度を例に挙げると、再商品化義務総量は 11.2 万トンであったのに対し、指定法人に引き渡された量は 2.2 万トン（約 20%）にとどまっている。

(2) 対応策

平成 15 年度については、再商品化見込み量が 313 千トンであったのに対し、分別収集見込み量が 148 千トンであった。一方、環境省が別途調査した市町村独自処理量が 77 千トンであったことから、再商品化義務総量は、分別収集見込み量から市町村独自処理量控除した量 71 千トンに特定事業者責任比率を乗じて算定することとした。

(理由)

- ① 分別収集見込み量のうち、概ね 5 割程度は指定法人に引き渡さず、市町村が独自で処理することが見込まれており、その分については、特定事業者が支払う再商品化委託料をもって再商品化を行う必要がないことが明らかであったこと。
- ② 過大な再商品化委託料を特定事業者から徴収しないようにすること。
- ③ 委託単価を調整する方法もあるが、その場合、前年度と比べて 3 分の 1 から 4 分の 1 程度の単価になると想定され、これまでの単価設定に対する信頼性を欠く恐れがあること。

3. その他の容器包装について市町村独自処理量を勘案しなかった理由

(1) ガラスびん

ガラスびんについては、カレットの需要見通しより策定される再商品化見込み量が、分別収集見込み量を下回っていることから、結果として再商品化義務総量は「再商品化見込み量×特定事業者責任比率」により算定することとなる。即ち、再商品化義務総量は、分別収集見込み量に基づいた量ではないため。

(2) ペットボトル及びプラスチック製容器包装

市町村の分別収集見込み量と環境省が調査した指定法人引取見込み量との間の乖離は小さく、再商品化義務総量の調整は必要ないものと考えられたため。

◆ 同ワーキンググループの議事要旨にて委員から指摘があった（下記太字）。

6. 平成 15 年度における再商品化義務総量の算定について

（福岡代理）

- ・ 分別収集見込み量のうち、市町村独自処理量として、ペットボトルで 25,000 トン、プラスチック製容器包装で 41,000 トンとなっているが、この部分については、容器包装リサイクル法の対象となっている処理方法による処理が行われているのか。
- ・ 仮に対象の処理方法であれば、プラスチック製容器包装については各種の処理方法があるので、市町村独自処理での主な処理方法が何か教えて欲しい。

（環境省）

- ・ 今回は義務総量をどのように算定すればよいかという観点で実施しているので、細かい内容等については把握していない。今後の課題である。

（福岡代理）

- ・ 容器包装リサイクル法に則った処理方法で処理をしているのであれば、それに係るコストも同時に調べて欲しい。

（石井代理）

- ・ 分別収集計画量の算定において、分別収集量とそれから市町村独自処理量を除いた量との乖離が大きい場合は差し引き、乖離が小さい場合は差し引かないという解釈と思われるが、今後もこのような考え方で進めていくのか。また、その場合、乖離の大小を判断する基準は何か。

（事務局）

- ・ 判断基準は明確になっていない状況ではあるが、各カテゴリーについて、納得の得られる見積もりをしている。
- ・ 適切な値でないという状況になれば、行政として見直し等の対応が必要となる。

- ◆ 平成 15 年 10 月 9 日 第 5 回容器包装リサイクルワーキンググループ 配布資料 4-1「容器包装リサイクル法の義務量算定に係る量、比率（案）について」において、「(参考 2) 紙製容器包装の再商品化義務総量について」が資料として提示され、以降の審議会資料にも必ず提示されている。

1. 経緯

紙製容器包装については、市町村分別収集量に占める市町村独自処理量の割合が大きい等の理由により、容器包装リサイクル法施行当初より分別収集見込み量と指定法人引取実績量の間に大きな乖離が生じていた。

一方、平成 12 年度～平成 14 年度までの間、国は分別収集見込み量に市町村負担比率を乗じた数値を再商品化義務総量と定めていたが、指定法人は、当該義務総量に基づき事業計画を策定するため、結果として、指定法人が特定事業者から過大に再商品化委託料を徴収する要因となっていた（過大徴収分は、次年度以降精算）。

このため、平成 15 年度については、指定法人が特定事業者から過大な再商品化委託料を徴収しないようにすることを目的として、分別収集見込み量から環境省が調査した市町村独自処理量を差し引いた量に基づき再商品化義務総量を算定した。

2. 平成 16 年度の再商品化義務総量の算定について

環境省の調査によると、平成 16 年度についても、依然、市町村分別収集見込み量に占める市町村独自処理計画量の割合が大きかったことから、平成 15 年度同様、分別収集見込み量から市町村独自処理計画量を控除した量 79 千トンに特定事業者責任比率を乗じて再商品化義務総量を算定することとした。

なお、その他の品目については、平成 15 年度同様の理由（ガラスびん：再商品化義務総量は分別収集に基づく数値ではない。ペットボトル及びプラスチック容器包装：市町村分別収集見込み量に占める市町村独自処理計画量の割合が小さく、再商品化義務総量に大きな影響を及ぼさない。）により、市町村独自処理計画量を勘案せずに再商品化義務総量を算定することとした。

11. 本年度調査を踏まえた改善提案等

11.1 本年度実施事項と改善提案

11.1.1 督促回数及び督促状発送数

昨年度は合計2回の督促状発送を行ったところ、本年度は1回の発送とした。その際、1回目の督促状の発送日を昨年度より後ろ倒し、締切日までに提出があった客体に入れ違いで督促状が送付される件数を抑える工夫をした。例年、督促状の発送直後は問合せ件数が増加する傾向にあるため、本年度は督促状到着の反響による問合せが落ち着いた7月後半から9月までの期間を有効に活用し、この期間は電話対応オペレーターの時間を、受電対応から、疑義照会実施により充て、有効回答の確保に努めた。その結果、回収数に対する有効回答数の割合は93.7%となり、昨年度(93.1%)を0.6ポイント程度上回った。

また、督促状の総発送対象については、未回収先すべてを対象とした。この結果、督促状の総発送数は、約2万件となり、督促状を2回送付していた前年度の総発送数より約2万通少なかった。これによる本年度の1次回収率は47.02%となった。督促状の発送件数を2回から1回に減らしたものの、督促発送日を調整することで、4割以上の1次回収率を確保することができた。一方で、昨年の実績(50.01%)からは約3ポイントを下回る結果となり、さらなる回収率向上のためには、督促回数や時期等、督促方法について引き続きの検討が必要である。

11.1.2 オンライン回答による回収の促進

本年度も、調査依頼書、記入上の注意における回答方法について、郵送とオンラインの2つの方法を併記した。これまでもオンライン回答のニーズは一定数あり今後も見込まれることから、次年度以降もオンライン回答率の向上については進めていく必要がある。現在利用している電子政府の総合窓口(e-gov)は、ファイルを送信する仕組みとなっているが、将来的に政府統計専用のシステム(e-survey)を活用することで、回答の確保と調査の効率化が見込まれると考えられる。なお、他の統計調査の状況などから、層によっては、30%以上のオンライン回答が見込める。

11.1.3 調査スケジュールの調整

本調査においては、調査票の回収がある程度進まないとも結果の検証が難しいことから、「容器包装リサイクル法に基づく特定事業者の再商品化義務量に係る量・比率等の数値案」及び「その算定関係資料に掲載する数値」の確定までの期間が短く、回収調査票の疑義照会及びエラー箇所の修正に充てる時間が限られることにより、エラーが解消しきれず、例年、無効回答が一定数発生している。

例年、調査の回答が遅れる旨の連絡を多数の事業者から受領していることより、今後も後段の工程を重視したスケジュールで進めることが重要であり、初回発送日から「その算定関係資料に掲載する数値」の確定日まで十分な調査期間が確保できるよう、全体のスケジュー

ルを日単位で調整していく必要がある。

11.1.4 分類調査結果の疑義及び回答データ精査

本年度調査においても数値確定をする際に、環境省が実施する分類調査結果が影響して大きく変動した算定数値の有無を確認した。

本調査においては、平成 27 年度より、分類調査結果を早い時期に入手し、データの確認を行い、本調査の回答データの量が集まり疑義照会を経て質がある程度向上してから、分類調査と本調査のどちらが変動に影響しているのか判断をしている。

本年度も、分類調査結果の影響について分析を行い、分類調査結果の影響がある程度あることを確認し、数値確定は従来どおりの方法で実施した。次年度以降も引き続き早い時期に分類調査結果を入手し、分類調査側の変動を予め把握しておくことを提案する。

また、回答データの精査について、容器包装利用量や容器包装廃棄物排出見込量等は、前年度推計値と比較を行い経年の変動を確認しているが、調査結果の精度の向上のために、「自ら回収する容器包装量（又は容器量）」及び調査項目である「業務用出荷量」の経年変動についても、確認する対象に含めることを提案する。

以上

令和 6 年度容器包装利用・製造等実態調査及び分析における
統計表作成等事業 報告書

2025 年 1 月

エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社

※ 令和 6 年度調査は、「JISY20252:2019 市場・世論・社会調査
及びインサイト・データ分析 ー用語及びサービス要求事項」の
認証区分＜C：調査員非介入型定量調査＞」に準拠し実施した。